

特記仕様書

工事名称 本郷支所移転改修工事（建築主体工事）

工事場所 三原市本郷南六丁目

工事内容 本郷支所別館（平成6年建築）を本郷支所に改修する。

【工事概要】

- ・内装改修工事
- ・外装改修工事
- ・屋上防水改修工事
- ・外構工事

準 則 公共建築工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)、建築物解体工事共通仕様書（各 令和4年版 国土交通省官房官庁営繕部監修）に基づき施工する。

別途発注工事

- ・本郷支所移転改修工事（電気設備工事）
- ・本郷支所移転改修工事（機械設備工事）

関係法令等 本工事については、次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。

- ・建築基準法、同施行令、同施行規則
- ・消防法、同施行令
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同法施行令、同法施行規則
- ・労働安全衛生法、同法施行令、同法施行規則
- ・建設業法、同施行令、同施行規則
- ・建設工事公衆災害防止対策要綱
- ・石綿障害予防規則
- ・大気汚染防止法、振動規制法及び土壌汚染対策法
- ・建設工事に係る再資源化等に関する法律、同法施行令
- ・その他関係法令

疑義変更 本設計図書は、設計の大意を示すものであり、詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。

別途発注工事の設計図書について、取り合いなどの整合を確認すること。

施工に際して疑義が生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに監理者と協議後、監督員の指示により施工すること。ただし、これらに於いて請負金額の増減はなきものとする。

本設計図書と不整合が確認されて設計変更（増額）が必要な場合は、その変更数量が確認できる根拠としての写真などの記録が存在し、かつ監督員に承認されたもの以外は認められない。

提出書類 施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。
商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けること。
設計図書に定める品質及び性能を有することについて、証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けること。

工 期 本工事は請負契約締結の後、令和7年2月25日をもって工期とする。
このうち検査期間として13日間を見込んでいる。（工事の完成通知予定日は令和7年2月12日。）

留意事項

- ・入札に先立ち、現地調査を十分に行うこと。質疑がある場合は入札前に確認すること。
- ・図面について、設計者からの設計意図等の説明が必要な場合は申し出ること。

- ・図面に明示されていない事項であっても、工事に必要とされる事は工事範囲とする。
- ・工事着手は令和6年7月29日(月)以降とする。
- ・作業日は、原則、月曜日から金曜日とし、土曜日及び日曜日は休工期とする。
- ・行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。
- ・本工事は「発注者指定型」による週休2日工事の対象工事であり、「三原市週休2日工事等実施要領」（令和6年4月1日制定）により工事を行うこと。
- ・工事着手前までに「週休2日工事」または「週休2日交代制工事」に取り組むことを工事打合せ簿にて提出すること。
- ・「週休2日工事」または「週休2日交代制工事」である旨を工事現場に設置すること。
- ・週休2日を達成できなくなった場合は、その達成状況に応じて労務費の補正額を減額する。
- ・本工事は居ながら工事を基本とし、必要に応じて施設使用者の通行制限を行うこととする。工事の詳細については、事前に施設管理者等への説明を行って承諾を得ること。
- ・デジタル化を積極的に推進すること。
- ・定例会議の頻度と方法は協議による。方法は現場事務所での現地開催を基本とし、一部Web会議（現場事務所と市役所を想定）併用とする。現場でのWeb会議の環境設定（受注者側がホスト。Web会議の使用料、現場の通信費等を含む。Web会議用マイク、カメラ、スピーカーなどの周辺機器を含む。）は、工事を含む。
- ・紙資料の削減を目的として、電子機器の利用を主とすること。
- ・定例会の資料は、電子データとすること。
- ・受注者は各定例会の前日までに必要な資料を所定の場所に提出すること。
- ・受注者は各定例会後の5日以内に議事録を作成して、所定の場所に提出して出席者に内容を共有すること。
- ・現場事務所には、HDMI規格により出力できるモニター（50インチ以上）を設置すること。
- ・現場事務所内は、無線通信（会議にて同時接続10台以上）が可能な環境とすること。
- ・工事着手の10日より前に住民説明会を開催し、工事の概要を説明すること。日時や場所等については発注者との協議により決定する。
- ・1期工事期間は2階を事務所として使用できるようにすること。この期間に1階の事務所(2)と多目的便所の改修工事を行い、これらを使用できる状態にしてから2期工事としての2階の工事を行うこと。施設利用者の動線には配慮すること。
- ・着手にあたり、工事着手前の周辺道路や近隣敷地の状況を写真等により記録しておくこと。
- ・近隣住民等の安全はもとより、丁寧な説明と施工により、関係者の理解と協力を得ながら実施すること。苦情等が発生した場合には誠意をもってこれに対応すること。
- ・近隣において、その他の工事が行われている場合は、取り合い工事及び工程等の調整を行うこと。
- ・近隣住民等への支障を最小限とするため、騒音・振動・粉塵等の対策については最大限配慮した施工方法を採用すること。
- ・使用する建設機械については、原則、「低騒音型、低振動型建設機械」として国土交通省の指定を受けた機械を選定して使用すること。これが確認できる資料を施工計画書で示すこと。なお、事情により使用が難しい場合は監督員との協議を行うこと。
- ・解体工事・アンカー工事等の騒音・振動・粉じん等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法等を最大限配慮した計画により作業を行うこと。
- ・粉塵の発生が予想される工事は、確実に散水を行う等して、周辺環境への粉塵飛散がないように作業をすること。
- ・騒音については、騒音規制法(特定建設作業)により、工事中の作業音は許容限度である85デシベルを厳守すること。工事により著しい作業音の発生が想定される期間については、騒音計による記録を行うこと。
- ・振動については、振動規制法(特定建設作業)により、工事中の作業振動は許容限度である75デシベルを厳守すること。工事により著しい作業振動の発生が想定される期間については、振動計による記録を行うこと。
- ・施工箇所周囲の備品・機器等については、粉塵対策として養生及び清掃等を確実にすること。養生や移動を行う場合は、事前に施設管理者または所有者に連絡すること。
- ・近隣家屋・敷地または周辺道路に対して、工事による汚れ・損傷・粉じん等を与えた場合は、受注者が責任をもって、速やかに清掃及び補修等を行うこと。誠意をもって対応し、原状復旧に努めること。
- ・周辺道路の保全及び清掃については常に注意を払って監視をし、定期的に清掃を行うこと。
- ・敷地境界付近には仮囲い（高さ3m以上）を設置すること。
- ・第三者災害防止及び飛散防止対策のために、必要に応じて監督員が指示する範囲にバリケード等を設置すること。
- ・工事期間中は、工事用出入口に交通誘導員を常時配置し、付近の交通の安全を図ること。その他、必要な場所に交通誘導員を配置し、事故及び危険防止に努めること。

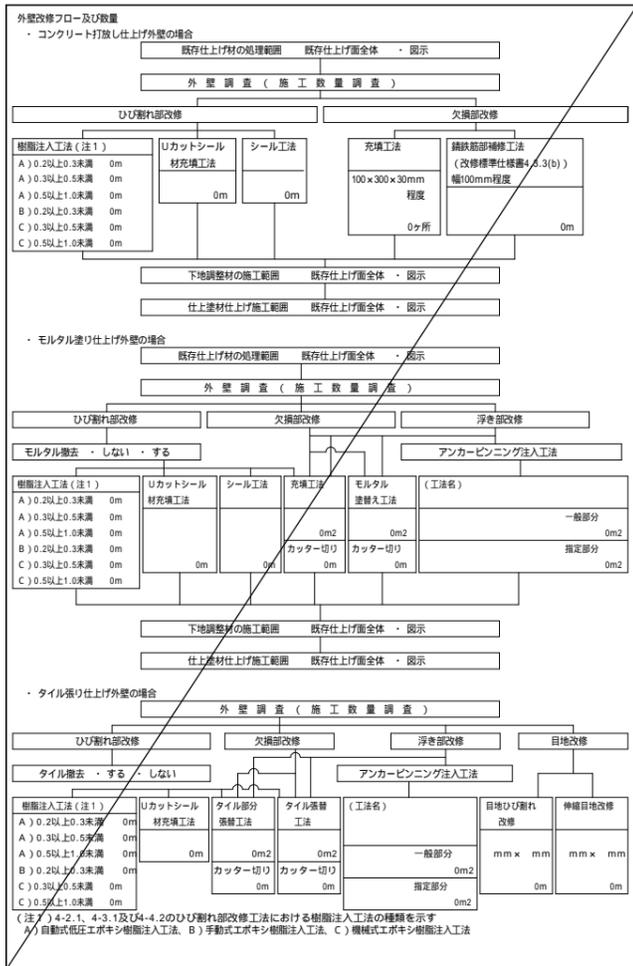
- ・交通誘導員は本工事で見込んでいる。実施数量が設計数量に満たない場合は設計変更（減額）の対象とする。
- ・工事車両の通行については、近隣住民及び通学児童等の安全を最優先すること。
- ・工事車両は、幅員の広い道路の通行を基本とし、住宅地内などの狭い道を抜け道として使用しないこと。工事車両の周辺の通行経路については、工事着手前に発注者の了承を得ること。
- ・特殊車両の搬出入の有無については、工事着手前に発注者と確認すること。
- ・特殊車両の搬出入を夜間や早朝に行う必要がある場合は、発注者との協議の上で、事前に近隣住民等へ案内文のポスティング等を行うこと。
- ・工事車両は、場内を5 km/h以下で徐行すること。場内に注意喚起表示を行うこと。
- ・場内に喫煙所を設ける場合は、施設使用者と近隣住民へ配慮し、設置位置と使用方法を協議してから設けること。使用方法を作業員に周知徹底すること。
- ・工事区域内の残置する設備配管・配線等については、事前に位置を確認してから作業を行うこと。事前調査記録を作成すること。
- ・監視カメラ・仮設照明・養生用鉄板を適切に設置すること。
- ・敷地の出入口付近には、高圧洗浄機・水中ポンプ・ノッチタンク等を適切に設置すること。工事車両のタイヤ洗浄等により、道路を汚さないように配慮すること。
- ・工事中の雨水・湧水・洗浄水等の排水については、ノッチタンクによる汚泥等の処理を行う等した上で、適切に排水すること。定期的なpHを測定し、必要に応じて中和を行うこと。
- ・受注者事務所、休憩所及び便所等は関係法令に従って設けること。
- ・仮囲い、足場、山留、型枠支保工、構台等の仮設については、施工者が計算により責任を持って決定し、計画通りに施工すること。仮設置期間は日常点検を行い、記録に残すこと。
- ・図面等に示されている仮設等についても、必ず受注者で安全性や施工性等を検証すること。受注者が責任をもって施工すること。
- ・足場設置期間中は、シート等の飛散が無いように定期的に点検を行うこと。
- ・台風等の強風等異常気象が見込まれる場合は、事前に足場等の養生シートを折りたたむなど対策を施すこと。また、必要に応じて現場巡視と災害防止対策を行うこと。
- ・足場については、交差筋交い及び外部シートとは別に、高さ15センチメートル以上の幅木を外側・内部の両側に設置すること。（※労働安全衛生法の基準以上の足場とし、安全に配慮する。）
- ・足場については、必要に応じて朝顔を設置すること。
- ・足場については「手すり先行工法等に関するガイドライン」における「手すり先行工法等に関する基準」、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する施工方法にて設置、解体をすること。（親綱は手摺とは扱わない。）
- ・外部足場等に過剰な宣伝広告はしないこと。
- ・工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。
- ・工事の要求に必要な仮設は、工事に含むものとする。
- ・配筋検査は、受注者による自主検査を行ったうえ、監理者及び監督員による検査を受検すること。なお、これらの検査は、種類・径・数量についての全数検査を行うこと。
- ・配筋検査前に、上記内容はもとより、継手定着長さ・位置、かぶり厚さ、鉄筋のあき寸法など、設計図書通りに施工されていることを確認してから検査に臨むこと。
- ・コンクリートの調合は、標準仕様書に基づき構造体強度補正を見込む。（原則、外構工事を含む。無筋コンクリートは除く。）
- ・コンクリート打設後の所定期間中は、散水等による湿潤養生を適切に行うこと。
- ・木工事で使用する木材の産出地は、原則、広島県産材（可能な範囲で三原市産材）とすること。
- ・家具については転倒防止対策のため、床及び壁へ固定すること。
- ・雨水の浸入を防止する部分、屋根、外壁又はこれらの開口部に設ける戸、枠その他の建具周り等からの雨水の浸入に関する瑕疵については、引渡しの日から10年間責任を負うこと。このことについて、保証書を作成して提出すること。（改修工事については、本工事の部分についてとする）
- ・鍵のプランについては、協議の上で同一キーとする箇所を確認すること。
- ・シリンダーキーについては、既存のランドマスターキー及びマスターキー（美和ロック株式会社）に取り込むこと。
- ・石綿含有建材の調査（書面及び目視調査、検体採取を含む）について、工事着手前までに一般建築物石綿含有建材調査者、又は特定建築物石綿含有建材調査者が行うこと。
- ・工事着手前までに石綿含有建材の事前調査結果を書面にまとめて発注者に対し説明を行い、労働基準監督署及び所轄官庁へ報告すること。

- ・その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令（令和3年4月1日施行）に基づくこと。
- ・石綿含有分析調査は試料採取と分析調査費を含む。分析は定性試験（JIS A 1481-1）による。含有の場合は、含有する層の判定も行う。）について3検体を見込んでいる。
- ・石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(最新版)に基づくこと。
- ・仮使用申請、道路使用、道路改築申請等の工事に必要な各種手続きは、受注者の負担により遅滞なく行うこと。
- ・その他、工事に伴う官公庁等への手続きは、受注者により遅滞なく行うこと。この時、各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
- ・本工事は別途契約の工事と施工上密接に関連するため、本工事の受注者が調整を行うこと。
- ・工程計画、取り合い工事及び工事用車両の出入り等については、当該別途契約の工事関係者と互いに協力し合い、相互の工事を考慮した上で十分調整し、工事の円滑な施工に務めること。
- ・足場、交通誘導員、工事関係者駐車場用地等は、建築主体工事に見込んでいるが、別途発注工事業者も使用できるものとする。（維持管理上必要な費用は、各業者で協議の上分担すること。）
- ・本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、三原市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ理由を添えて発注者の承認を受けること。
- ・広島県工事中情報共有システムを利用すること。なお、本工事にシステム利用料金を見込む。
- ・各工程の状況（写真、進捗率等を月2回程度）を工事中情報共有システムの連絡事項にて報告すること。
- ・工事書類については、工事中情報共有システムの決裁データ等を整理して、CD-R又はDVD-Rにて提出すること。
- ・書面での提出が必要なもの（建退共の掛金収納書、試験結果、保証書等）については、PDFを工事中情報共有システムで提出し、別に書面提出ファイルとしてまとめて提出すること。
- ・工事完了後、完成図として製本図面（A3縮小版・二つ折り）を3部提出すること。
- ・以下の設計図面は、A2判をA3判に縮小している。（縮小率約70.7%）

本郷支所移転改修工事（建築主体工事）

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-00	タイトル、図面リスト	A-25	(改修後)北・西側立面図	A-50	(改修後)外構 配置図
A-01	建築改修工事特記仕様書(1)	A-26	(改修前)矩計図	A-51	仮設計画図(参考図)(1期)
A-02	建築改修工事特記仕様書(2)	A-27	(改修後)矩計図	A-52	仮設計画図(参考図)(2期)
A-03	建築改修工事特記仕様書(3)	A-28	(改修前)1階天井伏図		
A-04	建築改修工事特記仕様書(4)	A-29	(改修後)1階天井伏図		
A-05	建築改修工事特記仕様書(5)	A-30	(改修前)2階天井伏図		
A-06	建築改修工事特記仕様書(6)	A-31	(改修後)2階天井伏図		
A-07	付近見取図	A-32	(改修前)玄関・ホール平面詳細図		
A-08	(改修前)配置図	A-33	(改修前)玄関ホール展開図		
A-09	(改修後)配置図	A-34	(改修後)玄関ホール廻り平面詳細図		
A-10	敷地求積図	A-35	(改修後)玄関ホール、多目的便所、警備員室 展開図		
A-11	外部仕上表	A-36	(改修前)1階便所 平面詳細図		
A-12	内部仕上表1	A-37	(改修後)1階便所 平面詳細図		
A-13	内部仕上表2	A-38	(改修前・後)2階便所 平面詳細図		
A-14	内部仕上表3	A-39	(改修前)2階便所 展開図		
A-15	内部仕上表4	A-40	(改修後)2階便所 展開図		
A-16	(改修前)1階平面図	A-41	(改修前)1階男子更衣室、倉庫 平面詳細図		
A-17	(改修前)2階平面図	A-42	(改修後)1階男子・女子更衣室、事務室(2) 平面詳細図		
A-18	(改修前)屋根伏図	A-43	(改修後)1階事務室 パーティション 平面図 展開図		
A-19	(改修後)1階平面図	A-44	(改修後)建具表		
A-20	(改修後)2階平面図	A-45	(改修前・後)玄関ポーチ断面詳細図		
A-21	(改修後)屋根伏図	A-46	(改修後)階段平面・断面詳細図		
A-22	(改修前)東・南側立面図	A-47	外部サイン、アルミ庇 詳細図(参考図)		
A-23	(改修前)北・西側立面図	A-48	ミニキッチン 詳細図(参考図)		
A-24	(改修後)東・南側立面図	A-49	流し台 詳細図(参考図)		

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE 2024.02.	SCALE	TITLE 本郷支所移転改修工事(建築主体工事)	NO. A 00	図面縮小率 A-3: 100% A-4: 71%
			CH.	CH.	DR.	NAME タイトル、図面リスト		



5	1	改修工法	[5.1.3]		
		建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	適用箇所
2	2	防火戸	[5.1.4]		
		見本の製作等	[5.1.5]		
3	3	防犯建物部品	[5.1.7]		
		アルミニウム製建具	[5.2.2-5] [5.2.2]		

6	網戸等	[5.2.3] [5.3.3]			
		種類	材質	線径	網目
7	樹脂製建具	[5.2.2] [5.3.2-5]			
		性能値等	[5.2.2] [5.4.2-4] [表 5.4.2]		
8	網製建具	[5.2.2] [5.4.2-4] [表 5.4.2]			
		性能値等 (建具符号 : ・ 建具表による)	[5.2.2] [5.4.2] [5.6.2-5]		
9	網製軽量建具	[5.2.2] [5.4.2] [5.6.2-5]			
		性能値等 (建具符号 : ・ 建具表による)	[5.2.2] [5.4.2] [5.6.2-5]		
10	ステンレス製建具	[5.2.2] [5.4.2] [5.6.2-5]			
		性能値等 (建具符号 : ・ 建具表による)	[5.2.2] [5.4.2] [5.6.2-5]		
11	建具用金物	[5.2.2] [5.4.2] [5.6.2-5]			
		金物の種類及び見出し部の材質等	[5.2.2] [5.4.2] [5.6.2-5]		

12	鍵	[5.8.4]			
		マスターキー	製作する (組)	製作しない (既付に組込む)	既付に組込む
13	自動ドア開閉装置	[5.9.2, 3]			
		引き戸用駆動装置	[5.9.2, 3]		

14	自動上り吊り戸装置	[5.10.3]			
		性能値等	[5.10.3]		
15	重量シャッター	[5.11.2, 3]			
		シャッターの種類	[5.11.2, 3]		
16	軽量シャッター	[5.12.2-4]			
		開閉方式の種類	[5.12.2-4]		
17	オーバードア	[5.13.2, 3]			
		セクション材料	[5.13.2, 3]		
18	木製建具	[5.7.2-4]			
		建具材の加工	[5.7.2-4]		

特記事項	訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号
岡田建築設計事務所
 一級建築士 第102449号 岡田文夫

JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE
CH.	CH.	DR.	

NO.	図面縮小率
A	A-3 : 100%
02	A-4 : 71%

22	合成樹脂塗床	[6.1.0.2.、3]			
		種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
23	防じん用塗床	材料 水性アクリル系樹脂塗材とし、製造物の指定する製品とする			
		工法 製造物の指定する工法とする			
24	フローリング張り	単層フローリング			
		種別	工法	樹種	厚さ (mm) 間伐材等の適用
25	畳敷き	種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 (畳表) ・KT- ・KT- ・KT- ・KT-K ・KT-N)			
		下地の種類 ・標準仕様書表12.6.1による床組 ・ボリスチレンフォーム床下地 (ノンフロ)			
26	せっこうボードその他ボード及び合板張り	MD/F、パーティクルボード及び接着剤のホルムアルデヒド放散量			
		F			

27	壁紙張り	ホルムアルデヒド放散量 F [6.1.4.2.、3]			
		施工箇所	壁紙の種類	防火性能	備考
28	モルタル塗り	モルタル 現場調合材料 ・既調合材料 (材料)			
		既製目地材 ・設ける 施工箇所 () 形状 (図示)			
29	タイル張り	伸縮調整目地の位置 床タイル (縦、横とも4m以内ごと ・ 図示)			
		セメントモルタルによるタイル (セラミックタイル) 張り			

30	セルフレベリング材塗り	[6.1.7.2.、3]			
		塗厚 (mm)	10mm程度		
7	塗床改修工事	[7.1.3]			
		F			
8	耐震改修工事	[7.2.1-7]			
		F			

3	錆止め塗料塗り	[7.4.2.、3]			
		塗装面	塗料の種類	工程の種類	
4	仕上げ塗料塗り	[7.5.2-7.1.3.2]			
		塗装の種類	塗装面	工程	
8	耐震改修工事	[9.1.1.3-5]			
		F			

特記事項	訂正事項
------	------

一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号
岡田建築設計事務所
一級建築士 第102449号 岡田文夫

JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE
CH.	CH.	DR.	NAME

NO.	図面縮小率
04	A-3: 100% A-4: 71%

本郷支所移転改修工事 (建築主体工事)
建築改修工事特記仕様書 (4)

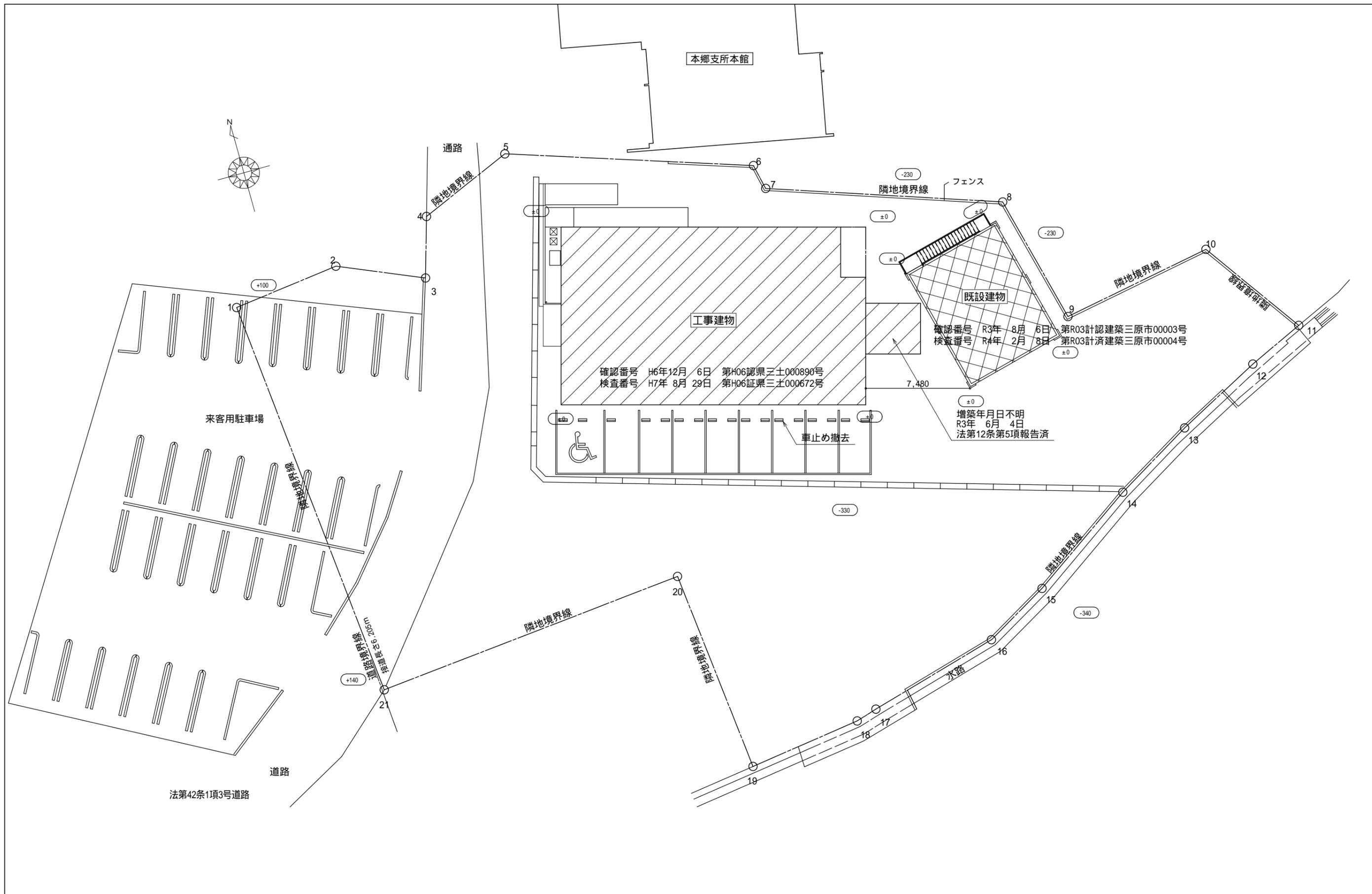
<p>測定方法 ・自動測定器による測定</p> <table border="1"> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定方法</th> </tr> <tr> <td>測定4・測定5 測定()</td> <td>粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機種を用いた測定</td> </tr> </table> <p>・JIS K 3850-1に基づいた測定</p> <table border="1"> <tr> <th>測定名称</th> <th>メンブレンフィルタ直径(mm)</th> <th>試料の吸引流量(L/min)</th> <th>試料の吸引時間(min)</th> </tr> <tr> <td>測定4・測定5・測定()</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>測定()</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>測定()</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> </table> <p>石綿含有建材の処理 ・石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 図示 除去方法 改修標準仕様書9.1.3(2)(7)による 除去した石綿含有吹付け材等の廃棄 遮断化・固形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(消滅施設又は無害化処理施設)</p> <p>・石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲 図示 除去方法 原形のまま、手ばらし・破砕して除去 除去した石綿含有吹付け材等の廃棄 遮断化・固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(消滅施設又は無害化処理施設)</p> <p>・石綿含有成形板(石綿含有けい酸カルシウム板第1種以外)の除去 除去対象範囲 図示 除去した石綿含有成形板の処分 ・石綿含有せつこうボード 埋立処分(管理型最終処分場) ・石綿含有せつこうボードを除くアスベスト含有成形板 埋立処分(安定型最終処分場) ・中間処理(消滅施設又は無害化処理施設)</p> <p>○石綿含有成形板(石綿含有けい酸カルシウム板第1種)の除去 除去対象範囲 図示 除去方法 ・除去した石綿含有けい酸カルシウム板第1種の処分 埋立処分(安定型最終処分場) ・中間処理(消滅施設又は無害化処理施設)</p> <p>・石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板(下地調整材)の除去 下記以外は、改修標準仕様書9.1.1及び9.1.2による 除去方法 石綿含有仕上塗材(平成十七年二月二十四日厚生労働省令第二十一号)第6条による措置と同等以上の効果を得る措置とされる工法 ・集じん装置併用手工具クレン工法 ・集じん装置付き高圧水洗工法(15MPa以下、30~50MPa程度) ・集じん装置付き超音波水洗工法(100MPa以上) ・超音波クレン工法(HEPAフィルター付き掃除機併用) ・剥離剤併用手工具クレン工法 ・剥離剤併用高圧水洗工法(30~50MPa程度) ・剥離剤併用超音波水洗工法(100MPa以上) ・剥離剤併用超音波クレン工法 ・集じん装置付きデスクグライндаークレン工法</p> <p>除去対象範囲 図示 作業場の隔離 行わない・行う 試験施工 行わない・行う 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ・埋立処分(安定型最終処分場) ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(消滅施設又は無害化処理施設) 除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分 改修標準仕様書9.1.3(3)による 確認及び後片付け 改修標準仕様書9.1.3(4)(7)、(9)、(8)及び(9)による</p> <p>石綿含有建材除去後の仕上げ工事 図示</p>	測定名称	測定方法	測定4・測定5 測定()	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機種を用いた測定	測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)	測定4・測定5・測定()	25	5	30	測定()	47	10	120	測定()	47	10	240	<p>3 断熱・防音改修工事 [9.3.2-4]</p> <p>フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放数量 F</p> <p>・断熱材の厚さ</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキャンなし)</td> <td>2種b A 25 3種b A 25</td> <td>外壁 スラブ</td> </tr> </table> <p>・硬質ウレタンフォーム断熱材 ・フェノールフォーム断熱材</p> <p>厚さ 25</p> <p>施工箇所の詳細は、仕上表及び図示による</p> <p>・断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 A種1 ・ A種1H 吹付け厚さ(mm) ・ 25 ・ 30 施工箇所 空回り等の断熱材補修部分、ルーフトン回りの床版下等、部分的に後張りとなしなれない箇所 ・図示</p> <p>現場発泡断熱材(品質・性能)</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>難燃性</td> <td>下記のいずれかによっていること (1) JIS A 1321「建築物の内装材及び工法の難燃性試験方法」による難燃2級表面加熱試験又は難燃2級表面加熱試験に適合していること。 (2) 法定準不燃材料、難燃材料の評価方法に使用している発熱性試験(コンパコリー試験)に適合していること。</td> </tr> <tr> <td>発熱性</td> <td>準不燃材料試験の加熱時間は1分、難燃材料試験の加熱時間は5分において次の(1)~(3)に適合していること。 (1) 総発熱量がMJ/m²以下であること。 (2) 防火上有害な気象まで到達する亀裂及び穴がないこと。 (3) 最高発熱速度が、10秒以上継続して200KW/m²を超えないこと。</td> </tr> </table> <p>(試験方法) (1) 原液試験(原液粘結試験) JIS K 7117「プラスチック・漆状・乳濁状又は分散状の樹脂・ブルックフィールド形回転粘度計による見掛け粘度の測定方法」による。 (2) 発泡品試験 1) 試料の作製は、JIS A 9526「建築物断熱用吹付け硬質ウレタンフォーム」の6.2.1による。 2) 試料の試験状態は、JIS A 9526の6.2.2による。また、試験片の作製はJIS A 9526の6.2.3による。 3) 試験場所は、JIS A 9526の6.2.4による。 4) 圧縮強さ試験は、JIS A 9526の6.2.5による。 5) 熱伝導率試験は、JIS A 9526の6.2.7による。 6) 接着強さ試験は、JIS A 9526の6.2.7による。 7) 透湿率試験は、JIS A 9526の6.2.7による。 (3) 難燃性の試験は、下記のJIS A 1321に規定する表面試験及び発熱性試験による。 1) 難燃性の試験については、JIS A 1321に規定する試験方法に準じる。 2) 発熱性試験は、建築基準法に基づく指定性能評価機関が準不燃材料、難燃材料の評価方法に使用している試験方法に準じる。</p> <p>・断熱材後張り工法 断熱材の種類() 断熱材の厚さ(mm) ・断熱材にせつこうボード等を張り付けたパネル(材質 厚さ mm)</p> <p>・張り付け工法 断熱材の張り付け工法 断熱材へのボードの張り付け工法</p> <p>4 屋上緑化改修工事 [9.4.2-4]</p> <p>植栽基盤及び材料 屋上緑化軽量システム ・ 適用しない 芝及び地被の種類等 図示 見切り材、舗装材、排水穴、マルチング材等 図示</p> <p>(品質・性能等)</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>透水、排水層等構成材の主要材料</td> <td>合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。 (保水層を有する場合は、保水層共)</td> </tr> <tr> <td>透水層</td> <td>目詰まりにより植物の生育に支障を生じることがなく、積込み用土を流出させない構造であること。</td> </tr> <tr> <td>排水層</td> <td>植物の生育に必要な排水性能を持ち、通気性及び積込み土質を支え、流出しない構造をもつこと。</td> </tr> <tr> <td>排水層の積層方向の排水性能</td> <td>240 L / m²・h以上</td> </tr> <tr> <td>耐荷重性能(排水層の許容圧縮強度)</td> <td>一般メンテナンス時の上部歩行に際し破壊しないこと。 3 × 10⁴ N / m²以上の耐荷重で破壊・有害な変形がないこと。</td> </tr> <tr> <td>耐根腐</td> <td>重ね合わせ部を含め、クマザサ等の地下茎伸長力の強い植物に対して3年以上の耐根性能を有し、かつ、耐腐食性及び耐久性のあるものであること。</td> </tr> <tr> <td>耐根腐保護層</td> <td>材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、かつ、施工中及び施工後の耐根腐を保護するものであること。ただし、耐根腐を保護コンクリート(絶縁シートも含む)の下に設ける場合は省略することができるものとする。</td> </tr> </table> <p>(試験方法) (1) 排水基盤の耐荷重性能 (イ) 3 × 10⁴ N / m²の等分布荷重による加圧試験を行ない、排水層及び耐根腐層等に有害な変形・破壊の起きないことを確認する。また、その時の圧縮応力に対する変形(%)を測定する。(保水層を有する場合は保水層も対象とする。) (ロ) 試験体は耐根腐から透水層までを通常使用状態でセットした3体とする。加圧速度は10mm / min以下とする。</p> <p>1章 適用区分による風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法 不陸等の下地調整 図示 透気層の有無 あり(mm) なし 断熱材、外装材の施工及び外装材の外装への取付け 断熱材及び外装材製造時の仕様による</p> <p>5 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.5.2-5、9]</p> <p>下記以外は、10章その他による</p> <p>既存舗装の撤去及び再利用 図示</p>	種類	厚さ(mm)	施工箇所	・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	25		・押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキャンなし)	2種b A 25 3種b A 25	外壁 スラブ	項目	品質・性能	難燃性	下記のいずれかによっていること (1) JIS A 1321「建築物の内装材及び工法の難燃性試験方法」による難燃2級表面加熱試験又は難燃2級表面加熱試験に適合していること。 (2) 法定準不燃材料、難燃材料の評価方法に使用している発熱性試験(コンパコリー試験)に適合していること。	発熱性	準不燃材料試験の加熱時間は1分、難燃材料試験の加熱時間は5分において次の(1)~(3)に適合していること。 (1) 総発熱量がMJ/m ² 以下であること。 (2) 防火上有害な気象まで到達する亀裂及び穴がないこと。 (3) 最高発熱速度が、10秒以上継続して200KW/m ² を超えないこと。	項目	品質・性能	透水、排水層等構成材の主要材料	合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。 (保水層を有する場合は、保水層共)	透水層	目詰まりにより植物の生育に支障を生じることがなく、積込み用土を流出させない構造であること。	排水層	植物の生育に必要な排水性能を持ち、通気性及び積込み土質を支え、流出しない構造をもつこと。	排水層の積層方向の排水性能	240 L / m ² ・h以上	耐荷重性能(排水層の許容圧縮強度)	一般メンテナンス時の上部歩行に際し破壊しないこと。 3 × 10 ⁴ N / m ² 以上の耐荷重で破壊・有害な変形がないこと。	耐根腐	重ね合わせ部を含め、クマザサ等の地下茎伸長力の強い植物に対して3年以上の耐根性能を有し、かつ、耐腐食性及び耐久性のあるものであること。	耐根腐保護層	材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、かつ、施工中及び施工後の耐根腐を保護するものであること。ただし、耐根腐を保護コンクリート(絶縁シートも含む)の下に設ける場合は省略することができるものとする。	<p>10 その他</p> <p>1 フリーアクセスフロア (2.0.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>構造</th> <th>性能</th> </tr> <tr> <td>・置敷式</td> <td>・変位調整式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>所定荷重 3,000N ・ 5,000N</td> <td>3,000N ・ 5,000N</td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐震性能 1.0 ・ 0.6</td> <td>1.0 ・ 0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パネル寸法(mm)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高さ(mm)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>表面仕材</td> <td>タイルカーペット ・帯電防止床タイル</td> <td>タイルカーペット ・帯電防止床タイル</td> </tr> <tr> <td>施工箇所</td> <td>図示</td> <td>図示</td> </tr> </table> <p>標準仕様書20.2.2(2)(イ)-(ロ)による</p> <p>スロープ及びびりーダー 製造時の仕様による 図示 配線用引出しパネル フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 製造時の仕様による 20~30パーセント 配線取り出し開口 製造時の仕様による ・パネル枚につき、40mm × 80mm程度の開口1箇所以上</p> <p>空調用吹き出し(吸い込み)パネル あり(形式、施工箇所: 図示)</p> <p>(性能) (1) 耐荷重性能 変形5.0mm以下 残留変形3.0mm以下 (2) 耐衝撃性能 残留変形3.0mm以下及び損傷がないこと (3) ローリングロード性能 所定荷重1,000N(5,000Nの積載荷重は1,000N以上で注意)による繰り返し試験後、残留変形3.0mm以下 (4) 耐震性能</p> <p>イ) 固定台試験による耐震性能</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>性能</th> </tr> <tr> <td>ベースプレート又はアンカーが耐力に達したとき又はコンクリート接着面が剥離したとき</td> <td>水平荷重の1/2以下(下記の<適用地震時水平力>以上)</td> </tr> <tr> <td>上記以外の部分に耐力に達したとき</td> <td>水平荷重の1/1.5以下(下記の<適用地震時水平力>以上)</td> </tr> <tr> <td>適用地震時水平力を加力した時の支柱頂部の変位</td> <td>構造床面からの高さの1/50以下</td> </tr> </table> <p><適用地震時水平力> 3,000N 0.6タイプ 支柱一本が負担する床加重 [(m²当り自重+3,000N) / m²当りの支柱本数] × 0.6 3,000N 1.0タイプ 支柱一本が負担する床加重 [(m²当り自重+3,000N) / m²当りの支柱本数] × 1.0 5,000N 0.6タイプ 支柱一本が負担する床加重 [(m²当り自重+5,000N) / m²当りの支柱本数] × 0.6 5,000N 1.0タイプ 支柱一本が負担する床加重 [(m²当り自重+5,000N) / m²当りの支柱本数] × 1.0</p> <p>ロ) 振動台試験による耐震性能(設計床高さ 300mmの場合のみ) 振動台試験において、パネルの脱落や使用上支障をきたす損傷、せり上がり、隙間及び水平移動がない。 (5) 耐燃性能 建築基準法第2条第9号の規定に基づく不燃材料又は燃焼終了後の残炎時間が0秒 (6) 帯電防止性能評価値(U) 0.6以上 (7) 感電防止性能 漏れ抵抗(R) 1 × 10⁶ (8) 歩行感 通常の歩行において空音響やたつきがなく、歩行感に違和感がない (9) メンテナンス性 交換が必要な部品については交換できるよう設計されている。 (試験方法) (1) 耐震性能 1) 設計床高さ 300mmの場合 試験体ユニット000mm × 2500mm程度 所定の重りの積層 3000N : 200 5000N : 350 加圧 0.6 : 所定加圧速度600 cm / S² 1.0 : 所定加圧速度1000 cm / S² 2) 300mm <設計床高さ 600mmの場合 固定台による耐震性能試験 イ、変位調整式・支柱分離型・支柱固定タイプの全てのタイプ、下記の試験方法・1又は、試験方法・2による。 ロ、原則として、試験方法・1はパネル単体設置(Aタイプ)に適用し、試験方法・2はパネル連結設置(Bタイプ)に適用するものとする。 試験方法・1 イ、試験は、コンクリート(JIS A 5371プレキャスト無筋コンクリート製品 種類:N300)に接着した支柱の頂部に対し、水平方向に適用地震時水平力及び水平最大耐力まで加力し、各測定点における水平力、支柱頂部の変形量を測定する。 ロ、加力方向は、支柱要素に対して最も不利な方向とする。試験体数は、3個とする。 試験方法・2 イ、試験は、コンクリート(JIS A 5371プレキャスト無筋コンクリート製品 種類:N300)に接着した数ユニットの支柱の頂部に対し、水平方向に数ユニット分相当の、適用地震時水平力及び水平最大耐力まで加力し、各測定点における水平力、支柱頂部の変形量を測定する。加力方向は、支柱要素に対して最も不利な方向とする。 ロ、最終的に水平力を支える支柱の本数で除した値を、支柱1本当たりの水平力とする。又、800mm × 800mmに荷重板1,900N(3,000N / 1 m²相当)を1箇所設置し、試験体数は、1セットとする。 零点補正及び測定記録 試験体と試験機の隙間等を除去するため、始めに適用地震時水平力の1/2程度の水平力を加力した後、速やかに除荷して「0」にした状態を零点とする。又、水平力による各測定点の荷重及び変位曲線を測定し記録する。</p> <p>3) 共通事項 試験に使用する表面仕上げ材 種類: タイルカーペット 繊維素材: ナイロン100 % バイル携帯: ループバイル バイル長: 3.0mm - 4.0mm バッキング素材: 塩化ビニル樹脂 全厚: 6.0mm - 7.0mm 単位質量: 4.0kg / m² - 6.0kg / m² 人体耐電圧: 2kV以下</p>	種別	構造	性能	・置敷式	・変位調整式		所定荷重 3,000N ・ 5,000N	3,000N ・ 5,000N		耐震性能 1.0 ・ 0.6	1.0 ・ 0.6		パネル寸法(mm)			高さ(mm)			表面仕材	タイルカーペット ・帯電防止床タイル	タイルカーペット ・帯電防止床タイル	施工箇所	図示	図示	項目	性能	ベースプレート又はアンカーが耐力に達したとき又はコンクリート接着面が剥離したとき	水平荷重の1/2以下(下記の<適用地震時水平力>以上)	上記以外の部分に耐力に達したとき	水平荷重の1/1.5以下(下記の<適用地震時水平力>以上)	適用地震時水平力を加力した時の支柱頂部の変位	構造床面からの高さの1/50以下	<p>2 表示 (2.0.2.11)</p> <p>3 ブラインド (2.0.2.14)</p> <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>操作方法</th> <th>種類</th> <th>スラットの材質</th> <th>スラット幅(mm)</th> <th>ボックスレールの材質</th> <th>幅・高さ</th> <th>取付箇所</th> </tr> <tr> <td>○縦形</td> <td>手動</td> <td>ギア式 ・コード式 ・操作棒式</td> <td>アルミニウム合金製 □</td> <td>25</td> <td>鋼製</td> <td>図示</td> <td>図示</td> </tr> <tr> <td>・縦形</td> <td>手動</td> <td>2本操作コード式 ・1本操作コード式</td> <td>アルミスラット ・クロススラット</td> <td>・80 ・100</td> <td>アルミニウム合金製</td> <td>図示</td> <td>図示</td> </tr> </table> <p>アルミスラットの材質 換付け塗装仕上げ クロススラットの材質 消防法で定める防火性能の表示がある特殊樹脂加工</p> <p>4 ロールスクリーン (2.0.2.15)</p> <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>操作方式</th> <th>遮光性能</th> <th>寸法(mm)</th> <th>取付箇所</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製</td> <td>・電動式 ・スプリング式 ・チェーン式</td> <td>・1級 ・2級 ・3級</td> <td>図示</td> <td>図示</td> <td></td> </tr> </table> <p>巻取りパイプ、ウエイバー、操作コード又は操作チェーンその他の材料 製造時の仕様</p> <p>5 カーテン (2.0.2.16)</p> <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>開閉操作</th> <th>ひだの種類</th> <th>生地の種類、品質、特殊加工等</th> <th>取付箇所</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・シングル ・ダブル</td> <td>・片引き ・引分け ・電動</td> <td>・手引き ・つまみひだ ・ひも引き ・ブレンひだ</td> <td></td> <td>図示</td> <td></td> </tr> </table> <p>(備考)</p> <p>6 カーテンレール (2.0.2.16)</p> <p>材料による区分 アルミニウム又はアルミニウム合金の押出し成型材 ・ステンレス製 強さによる区分 10-90 仕上げ アルマイト 形状 角形</p> <p>7 ブラインドボックス及びカーテンボックス</p> <p>溝幅 × 深さ(mm) ・ 90 × 150 ・ 120 × 80 ・ 120 × 150 ・ 150 × 80 図示 材質 ・ 集成材(仕上げ:) ・ アルミニウム製 押出し型材(市販品) 表面処理 ・ BC-1 ・ BC-2(標準色()) ・ 特注色()) ・ 鋼製(仕上げ:)</p> <p>8 天井点検口</p> <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>寸法(mm)</th> <th>形式</th> <th>外枠</th> <th>内枠</th> </tr> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>450 × 450 ・ 600 × 600</td> <td>一般形</td> <td>・ 屋内外用 ・ 屋内用</td> <td>・ 隠線タイプ ・ 目地タイプ</td> </tr> </table> <p>(品質・性能) 内外枠の材質 アルミニウム製 JIS H 4100 A6063S-5又は同等の性能を有するもの 表面処理 陽極酸化皮膜JIS H 8601(A6)又は同等の性能を有するもの (外部に用いる場合は、JIS H 8602の8種又は同等以上の性能を有するもの) 内枠及び外枠のコーナースペース 鋼板に垂絡めつき等の防錆処理を行ったもの又は同等の性能を有するもの 内枠の取付け金物 鋼板に垂絡めつき等の防錆処理を行ったもの又は同等の性能を有するもの 内枠の仕上げ材留付金物 アルミニウム及びアルミニウム合金押出型材、垂絡めつき鋼板又は同等の性能を有するもの 耐久性能(繰り返し開閉試験) (1) 50回、100回、300回の内蓋の重ね下りがあり、0.5mm以内。 (2) 開閉試験後、使用上支障をきたさず異常がないこと。 枠の寸法許容差 ±0.5mm以内 外枠と内枠のクリアランス 片側2.0mm以内 (試験方法) 内蓋(内枠)の繰り返し開閉試験 (1) 試験体は、枠見込み40mm程度のものとする。 吊り金物は、外枠を天井下地取付用補強材に直接留付ける方式(天井ボードなどの仕上材を挟んで固定しない方式)とする。標準仕様書14章4節により製作した試験体固定天井下地開口補強に試験体の天井点検口450mm × 450mmを吊り金具4箇所にて各メーカー仕様に従い取付ける。なお、野縁の種類は、19形と仕上げ材は、せつこうボード厚さ9.5mm(JIS A 6901「せつこうボード製品」の98-Rの難燃2級又は発熱性2級以上)二重張りとする。 (2) 試験は、内蓋を開いた状態から自由開放状態にする動作を繰り返し行う。 (3) 測定は、上記繰り返し試験において、各50回、100回、300回毎に内蓋の重ね下り状態を測定する。</p>	形式	操作方法	種類	スラットの材質	スラット幅(mm)	ボックスレールの材質	幅・高さ	取付箇所	○縦形	手動	ギア式 ・コード式 ・操作棒式	アルミニウム合金製 □	25	鋼製	図示	図示	・縦形	手動	2本操作コード式 ・1本操作コード式	アルミスラット ・クロススラット	・80 ・100	アルミニウム合金製	図示	図示	材質	操作方式	遮光性能	寸法(mm)	取付箇所	備考	・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製	・電動式 ・スプリング式 ・チェーン式	・1級 ・2級 ・3級	図示	図示		形式	開閉操作	ひだの種類	生地の種類、品質、特殊加工等	取付箇所	備考	・シングル ・ダブル	・片引き ・引分け ・電動	・手引き ・つまみひだ ・ひも引き ・ブレンひだ		図示		材質	寸法(mm)	形式	外枠	内枠	アルミニウム製	450 × 450 ・ 600 × 600	一般形	・ 屋内外用 ・ 屋内用	・ 隠線タイプ ・ 目地タイプ	<p>特記事項</p> <p>訂正事項</p> <p>一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫</p> <p>JOB NO. DATE 2024.02. SCALE TITLE 本郷支所移転改修工事(建築主体工事)</p> <p>CH. CH. DR. NAME 建築改修工事特記仕様書(5)</p> <p>NO. A / 05 図面縮小率 A-3: 100% A-4: 71%</p>
測定名称	測定方法																																																																																																																																																
測定4・測定5 測定()	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機種を用いた測定																																																																																																																																																
測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)																																																																																																																																														
測定4・測定5・測定()	25	5	30																																																																																																																																														
測定()	47	10	120																																																																																																																																														
測定()	47	10	240																																																																																																																																														
種類	厚さ(mm)	施工箇所																																																																																																																																															
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	25																																																																																																																																																
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキャンなし)	2種b A 25 3種b A 25	外壁 スラブ																																																																																																																																															
項目	品質・性能																																																																																																																																																
難燃性	下記のいずれかによっていること (1) JIS A 1321「建築物の内装材及び工法の難燃性試験方法」による難燃2級表面加熱試験又は難燃2級表面加熱試験に適合していること。 (2) 法定準不燃材料、難燃材料の評価方法に使用している発熱性試験(コンパコリー試験)に適合していること。																																																																																																																																																
発熱性	準不燃材料試験の加熱時間は1分、難燃材料試験の加熱時間は5分において次の(1)~(3)に適合していること。 (1) 総発熱量がMJ/m ² 以下であること。 (2) 防火上有害な気象まで到達する亀裂及び穴がないこと。 (3) 最高発熱速度が、10秒以上継続して200KW/m ² を超えないこと。																																																																																																																																																
項目	品質・性能																																																																																																																																																
透水、排水層等構成材の主要材料	合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。 (保水層を有する場合は、保水層共)																																																																																																																																																
透水層	目詰まりにより植物の生育に支障を生じることがなく、積込み用土を流出させない構造であること。																																																																																																																																																
排水層	植物の生育に必要な排水性能を持ち、通気性及び積込み土質を支え、流出しない構造をもつこと。																																																																																																																																																
排水層の積層方向の排水性能	240 L / m ² ・h以上																																																																																																																																																
耐荷重性能(排水層の許容圧縮強度)	一般メンテナンス時の上部歩行に際し破壊しないこと。 3 × 10 ⁴ N / m ² 以上の耐荷重で破壊・有害な変形がないこと。																																																																																																																																																
耐根腐	重ね合わせ部を含め、クマザサ等の地下茎伸長力の強い植物に対して3年以上の耐根性能を有し、かつ、耐腐食性及び耐久性のあるものであること。																																																																																																																																																
耐根腐保護層	材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、かつ、施工中及び施工後の耐根腐を保護するものであること。ただし、耐根腐を保護コンクリート(絶縁シートも含む)の下に設ける場合は省略することができるものとする。																																																																																																																																																
種別	構造	性能																																																																																																																																															
・置敷式	・変位調整式																																																																																																																																																
所定荷重 3,000N ・ 5,000N	3,000N ・ 5,000N																																																																																																																																																
耐震性能 1.0 ・ 0.6	1.0 ・ 0.6																																																																																																																																																
パネル寸法(mm)																																																																																																																																																	
高さ(mm)																																																																																																																																																	
表面仕材	タイルカーペット ・帯電防止床タイル	タイルカーペット ・帯電防止床タイル																																																																																																																																															
施工箇所	図示	図示																																																																																																																																															
項目	性能																																																																																																																																																
ベースプレート又はアンカーが耐力に達したとき又はコンクリート接着面が剥離したとき	水平荷重の1/2以下(下記の<適用地震時水平力>以上)																																																																																																																																																
上記以外の部分に耐力に達したとき	水平荷重の1/1.5以下(下記の<適用地震時水平力>以上)																																																																																																																																																
適用地震時水平力を加力した時の支柱頂部の変位	構造床面からの高さの1/50以下																																																																																																																																																
形式	操作方法	種類	スラットの材質	スラット幅(mm)	ボックスレールの材質	幅・高さ	取付箇所																																																																																																																																										
○縦形	手動	ギア式 ・コード式 ・操作棒式	アルミニウム合金製 □	25	鋼製	図示	図示																																																																																																																																										
・縦形	手動	2本操作コード式 ・1本操作コード式	アルミスラット ・クロススラット	・80 ・100	アルミニウム合金製	図示	図示																																																																																																																																										
材質	操作方式	遮光性能	寸法(mm)	取付箇所	備考																																																																																																																																												
・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製	・電動式 ・スプリング式 ・チェーン式	・1級 ・2級 ・3級	図示	図示																																																																																																																																													
形式	開閉操作	ひだの種類	生地の種類、品質、特殊加工等	取付箇所	備考																																																																																																																																												
・シングル ・ダブル	・片引き ・引分け ・電動	・手引き ・つまみひだ ・ひも引き ・ブレンひだ		図示																																																																																																																																													
材質	寸法(mm)	形式	外枠	内枠																																																																																																																																													
アルミニウム製	450 × 450 ・ 600 × 600	一般形	・ 屋内外用 ・ 屋内用	・ 隠線タイプ ・ 目地タイプ																																																																																																																																													

工事場所
三原市本郷南六丁目

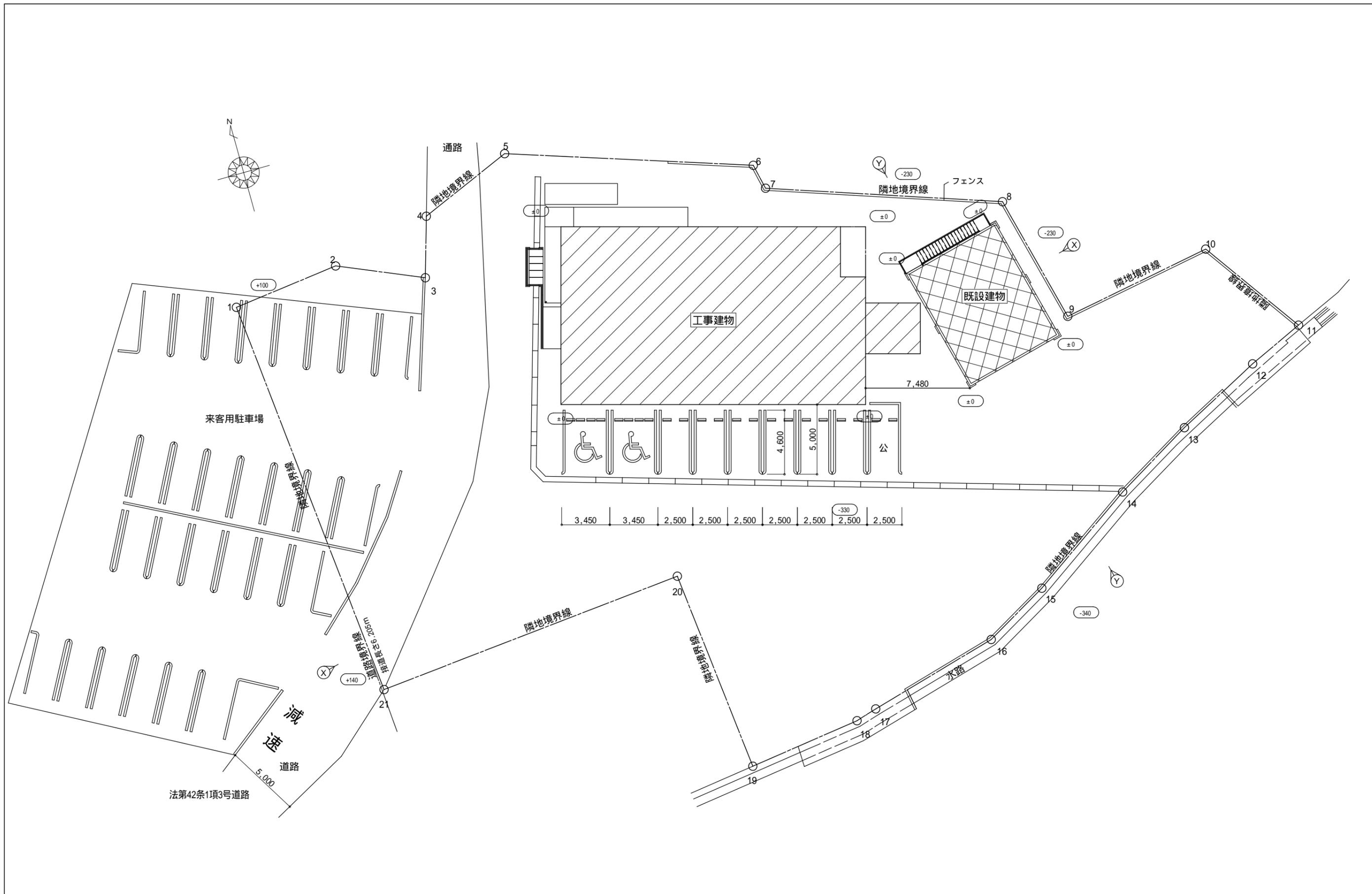


出典
国土地理院図を一部編集

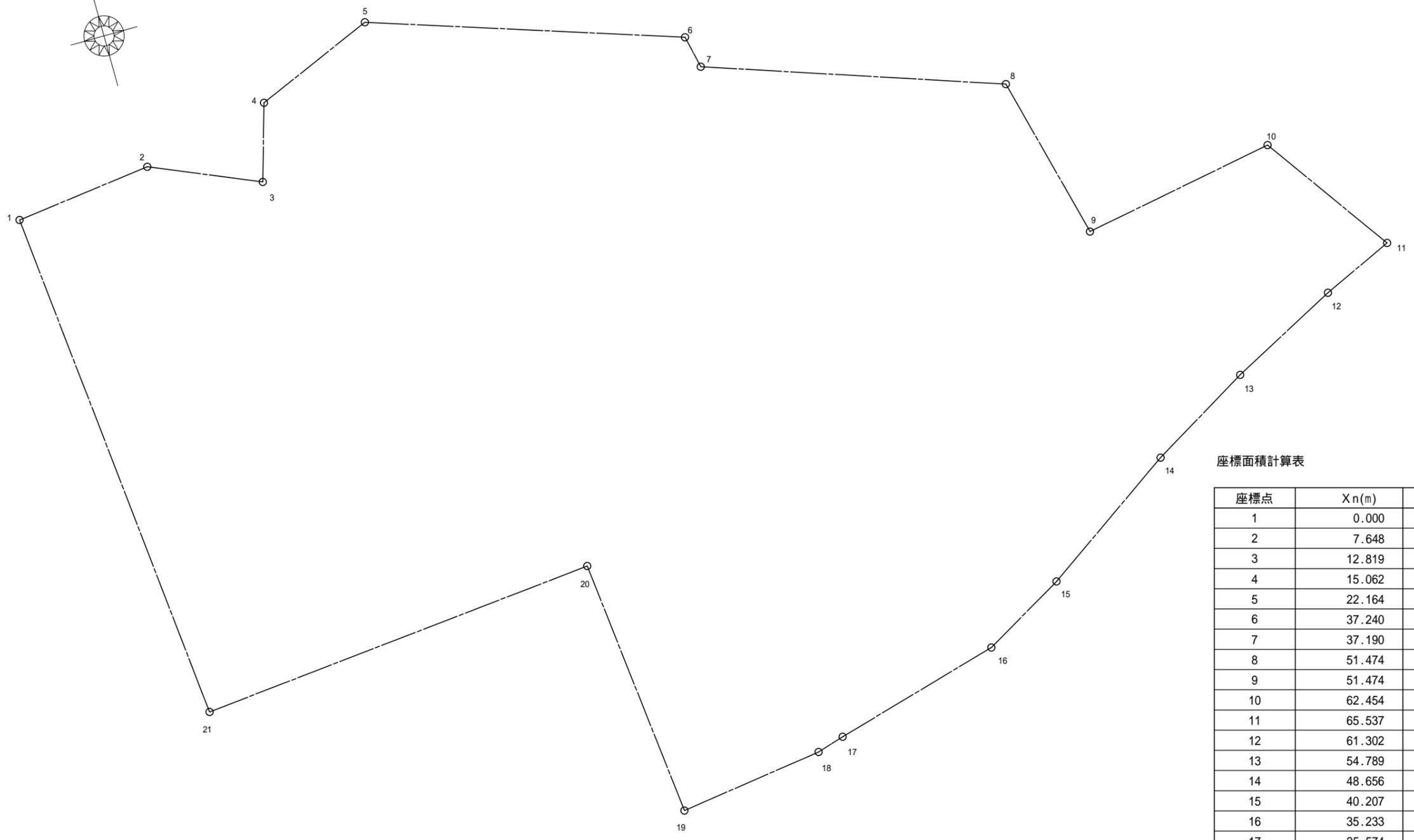
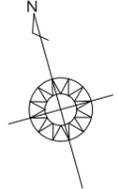
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE 2024.02.	SCALE	TITLE 本郷支所移転改修工事(建築主体工事)	NO. A / 07	図面縮小率
			CH.	CH.		DR.		NAME 付近見取図
								A-4 : 71%



特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				



特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				



座標面積計算表

座標点	Xn(m)	Yn(m)	(Xn+1 - Xn-1)・Yn
1	0.000	0.000	0.000000
2	7.648	-0.948	-12.150549
3	12.819	-4.868	-36.094783
4	15.062	-1.072	-10.016999
5	22.164	0.043	0.963612
6	37.240	-9.515	-142.982089
7	37.190	-11.375	-161.919700
8	51.474	-20.632	-294.709756
9	51.474	-30.087	-330.335227
10	62.454	-30.800	-433.123109
11	65.537	-38.832	44.706264
12	61.302	-39.610	425.703564
13	54.789	-41.162	520.566989
14	48.656	-42.971	626.620294
15	40.207	-46.091	618.650134
16	35.233	-47.490	694.914248
17	25.574	-47.709	536.473522
18	23.989	-47.780	463.069704
19	15.882	-46.913	284.475934
20	17.925	-32.401	656.287839
21	-4.373	-29.044	520.601781
敷地面積		倍面積	3,971.701674
1,985.85 m2		面積	1,985.850837

特記事項	訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号
岡田建築設計事務所
 一級建築士 第102449号 岡田文夫

JOB NO.	DATE
	2024.02.
CH.	CH.
	DR.

SCALE
1/250

TITLE
本郷支所移転改修工事(建築主体工事)
NAME
敷地求積図

NO.	図面縮小率
A	A-3 : 100%
10	A-4 : 71%

外部仕上表		改修前	改修後	備考	別途工事
部位		仕上げ	仕上げ		
巾木	東面	モルタル刷毛引き	高圧水洗浄		
	南面	同上	同上		
	西面	同上	同上		
	北面	同上	同上		
外壁	東面	繊維混入けい酸カルシウム板 t=11 グラスウール t=50 (16Kg/m ³) 充填 防湿フィルム張り	高圧水洗浄後ビス頭処理、クラック等補修(エポキシパテ等)の上シーラー塗布(ローラー使用)、Eタイル(ローラー使用) アクリルシリコン2回塗り(ローラー使用)		
	南面	同上	同上		
	西面	同上	同上		
	北面	同上	同上		
屋根	長尺カラー鉄板 t=0.6 折板葺 H=88 裏面 ガラス繊維マット t=5 (室内のみ)	ケレン清掃の上プライマー塗り(ローラー使用)DP塗装(ローラー使用)			
軒天		ケレン清掃、損傷部分取替(ケイカル板 t=6.0)VP塗替え			
樋	軒樋 120角(塩ビ製)、堅樋 75φVU	既設のまま			
建具	カラーアルミサッシ	清掃、ステンレス自動ドア新設、アルミ引き違い戸新設、網戸新設			
板金	笠木 ガルバリウム鋼板 t=0.6 バルコニー部 三方枠、笠木 SUS304HL	ケレン清掃の上プライマー塗り(ローラー使用)DP塗装(ローラー使用)			
塗装	鉄骨部さび止めペイント塗り JIS K5622(工場塗装)、鉄骨部見え掛り SOP(現場塗装)	ケレン清掃の上DP塗装			
防水	外壁ジョイント部シーリング(変成シリコンニ成分形)	既存撤去の上シーリング打ち替え(変成シリコンニ成分形)			
玄関庇	屋根 長尺カラー鉄板 t=0.6 折板葺 庇裏 ケイカル板 t=6 VP 幕板 カラー鉄板 t=0.5 スパンドレル 軒樋 120角(塩ビ製)	ケレン清掃の上プライマー塗り(ローラー使用)DP塗装(ローラー使用)、ケイカル板 t=6(一部取替)VP塗装			
玄関ポーチ	磁器100角タイル くつふきマット(塩ビ製)(枠 SUS304 HL)	くつふきマット新設、磁器100角タイル補修			
外階段	屋根 長尺カラー鉄板 t=0.6 折板葺 庇裏 ケイカル板 t=6 VP 幕板 カラー鉄板 t=0.5 スパンドレル 手摺笠木 SUS304 HL 手摺内側 ケイカル板 t=8 VP	ケレン清掃の上プライマー塗り(ローラー使用)DP塗装(ローラー使用)、ケイカル板 t=6 VP塗装			
渡り廊下	階段スライ モルタル金コテ 踏込み 垂鉛メッキの上 SOP 屋根 長尺カラー鉄板 t=0.6 折板葺 鉄骨 垂鉛メッキの上 SOP	踏込み ケレン清掃の上鉄部DP塗装 既設のまま			

事務室(2)棟 外部仕上表

部位		改修前	改修後	備考	別途工事
部位		仕上げ	仕上げ		
巾木		コンクリート打ち放し	高圧水洗浄		
外壁	東面	窯業系サイディング	高圧水洗浄後シーラー塗布(ローラー使用)、Eタイル(ローラー使用)アクリルシリコン2回塗り(ローラー使用)		
	南面	同上	同上		
	北面	同上	同上		
屋根	長尺カラー鉄板 t=0.6 折板葺 H=88	ケレン清掃の上プライマー塗り(ローラー使用)DP塗装(ローラー使用)			
樋	軒樋 120角(塩ビ製)、堅樋 75φVU	既設のまま			
建具	カラーアルミサッシ	既設のまま、1ヶ所撤去アルミ引き違い戸新設、アルミ庇取付			

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	11 A	図面縮小率	
			CH.	CH.		DR.			本郷支所移転改修工事(建築主体工事)	A-3: 100%
									外部仕上表	A-4: 71%

内部仕上表 (1)

階		室名	床	巾木・腰	壁	天井	天井高	備考
			仕上	仕上	仕上	仕上		
1階	改修後	玄関ホール	長尺塩ビシートt=2 (新設)	既設のまま ビニール巾木 H=75 (一部改修)	既設のまま ビニルクロス貼 (一部貼替) 石膏ボード t=12.5 (一部改修)	化粧石膏ボード t=9.5張り (新設)	2650	※外壁廻りの壁下地は木製下地とする
	改修前	玄関	塩化ビニール系マット (撤去)	ビニール巾木 H=75 (一部撤去)	ビニルクロス貼 (一部改修) 石膏ボード t=12.5 (一部撤去) ビニールクロス張り	化粧石膏ボード t=9.5 (撤去)		
	改修後	警備員室	長尺塩ビシートt=2 (新設)	既設のまま ビニール巾木 H=75 (一部改修)	既設のまま ビニルクロス貼 (一部貼替) 石膏ボード t=12.5 (一部改修)	化粧石膏ボード t=9.5張り (新設)	2650	室名札 (新設) IHヒーター付流し台 (換気扇付) W=1200 (新設)
	改修前	ホール	長尺塩ビシート t=2 (撤去)	ビニール巾木 H=75 (一部撤去)	石膏ボード t=12.5 (一部撤去) ビニールクロス張り	化粧石膏ボード t=9.5 (撤去)		
	改修後	事務室 (1)	既設のまま	既設のまま ビニール巾木 H=75 (一部改修)	既設のまま	既設のまま	2650	ブラインド (新設) 郵便受け箱 (新設) 室名札 (新設: 放送室) ※外壁廻りの壁下地は木製下地とする
	改修前	事務室	長尺塩ビシート t=2	ビニール巾木 H=75	石膏ボード t=12.5 ビニールクロス張り	化粧石膏ボード t=9.5張り		
	改修後	事務室 (1)	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2650	アルミパーテーション (再利用・移設) ブラインド (新設) ※外壁廻りの壁下地は木製下地とする
	改修前	コピー室	長尺塩ビシート t=2	ビニール巾木 H=75	石膏ボード t=12.5 ビニールクロス張り	化粧石膏ボード t=9.5張り		
	改修後	事務室 (1)	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2650	アルミパーテーション (撤去) ブラインド (撤去) ブラインド (新設)
	改修前	ワープロ パソコン	長尺塩ビシート t=2	ビニール巾木 H=75	石膏ボード t=12.5 ビニールクロス張り	化粧石膏ボード t=9.5張り		
	改修後	男子更衣室 女子更衣室	長尺塩ビシートt=2 (新設)	既設のまま ビニール巾木 H=75	既設のまま 石膏ボード t=12.5 (新設) ビニールクロス張り	既設のまま 化粧石膏ボード t=9.5張り (一部新設)	2500	間仕切り壁 (新設) グラスウール t=50 (16Kg/m3) 充填 (新設) 室名札 (新設) ※外壁廻りの壁下地は木製下地とする
	改修前	男子更衣室	半硬質ビニールタイル t=2	ビニール巾木 H=75	石膏ボード t=12.5 ビニールクロス張り	化粧石膏ボード t=9.5張り 化粧石膏ボード t=9.5張り (一部撤去)		
	改修後	湯沸室	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま ケイカル板 t=6 (一部補修サンプル採取跡)	2500	IHヒーター付流し台 W=1600 (新設) 室名札 (新設) ※外壁廻りの壁下地は木製下地とする
	改修前		長尺塩ビシート t=2	ビニール巾木 H=75	ケイカル板 t=6	ケイカル板 t=6		
改修後	倉庫	既設のまま 一部床補修 (移動棚跡)	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2500	室名札 (新設) ※外壁廻りの壁下地は木製下地とする	
改修前		半硬質ビニールタイル t=2	ビニール巾木 H=75	石膏ボード t=12.5 ビニールクロス張り	化粧石膏ボード t=9.5張り			
改修後	女子更衣室	長尺塩ビシートt=2 (新設)	ビニール巾木 H=75 (一部新設)	石膏ボード t=12.5 (一部新設) ビニールクロス張り (一部新設)	化粧石膏ボード t=9.5張り (一部新設)	2500	ブラインド (新設) 室名札 (新設)	
改修前	脱衣室	長尺塩ビシート t=2 (撤去)	ビニール巾木 H=75 (撤去)	石膏ボード t=12.5 (撤去) ビニールクロス張り	化粧石膏ボード t=9.5張り (撤去)			

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17 (1) 0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率 A-3 : 100% A-4 : 71%		
			CH.	CH.		DR.			本郷支所移転改修工事 (建築主体工事)	A 12
			NAME						内部仕上表 1	

内部仕上表 (2)

階		室名	床	巾木・腰	壁	天井	天井高	備考
			仕上	仕上	仕上	仕上		
1階	改修後	女子更衣室	長尺塩ビシート t=2 (新設)	ビニール巾木 H=75 (一部新設)	石膏ボード t=12.5 (一部新設) ビニールクロス張り (一部新設)	化粧石膏ボード t=9.5張り (一部新設)	2500	PS新設
	改修前	シャワー室						ユニットシャワー (換気扇付) : 解体撤去 シャワー室 : 解体・撤去
	改修後	男子便所	既設のまま モザイクタイル50角 (便器跡等一部補修)	既設のまま	既設のまま ビニルクロス貼 (一部貼替)	既設のまま 一部ホワイト塗装 (一部新設)	2500	ピクトサイン (新設) ※外壁廻りの壁下地は木製下地とする トイレブース ポリ合板 面台 テラゾウ
	改修前		モザイクタイル50角	磁器質タイル100角	耐水石膏ボード t=12.5 100角タイル	化粧石膏ボード t=9.5張り 化粧石膏ボード t=9.5張り (一部撤去)		
	改修後	女子便所	既設のまま モザイクタイル50角 (便器跡等一部補修)	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2500	ピクトサイン (新設) ※外壁廻りの壁下地は木製下地とする トイレブース ポリ合板 面台 テラゾウ
	改修前		モザイクタイル50角	磁器質タイル100角	耐水石膏ボード t=12.5 100角タイル	化粧石膏ボード t=9.5張り		
	改修後	多目的便所	長尺塩ビシート t=2 (新設) (土間スラブ一部新設)	ビニール巾木 H=75 (新設)	石膏ボード t=12.5 (新設) ビニールクロス張り (新設)	化粧石膏ボード t=9.5張り (新設)		※外壁廻りの壁下地は木製下地とする ピクトサイン (新設)
	改修前	身障者用便所 ホール	長尺塩ビシート t=2 (撤去) (土間スラブ一部撤去)	(撤去)	石膏ボード t=12.5 (撤去) ビニールクロス張り (撤去)	化粧石膏ボード t=9.5張り (撤去)	2500	※外壁廻りの壁下地は木製下地とする 身障者用衛生器具一式 (撤去)
	改修後	ピロティー	既設のまま	既設のまま	既設のまま	下地処理の上VP塗替え	2500	※外壁廻りの壁下地は木製下地とする 三方枠 SUS304 HL (撤去)
	改修前		モルタル金コテ	モルタル H=100	ケイカル板 t=6 VP塗 グラスウール t=50 16K敷込	ケイカル板 t=6 VP塗		
	改修後	事務室 (2)	既設のまま	既設のまま ビニール巾木 H=75 (新設)	既設のまま (改修部 : 石膏ボード t=12.5、ビニールクロス張り)	既設のまま 化粧石膏ボード t=9.5張り 1枚のみ		間仕切り壁新設 グラスウール t=50 (16Kg/m3) 充填 (新設) ブラインド (新設) ブラインド (撤去)
	改修前	倉庫	長尺塩ビシート t=2	ビニール巾木 H=75	石膏ボード t=12.5 ビニールクロス張り	化粧石膏ボード t=9.5張り		
	改修後							
	改修前							
改修後								
改修前								
改修後								
改修前								

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17 (1) 0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率 A-3 : 100% A-4 : 71%		
			CH.	CH.		DR.			本郷支所移転改修工事 (建築主体工事)	A 13
									内部仕上表 2	

内部仕上表 (3)

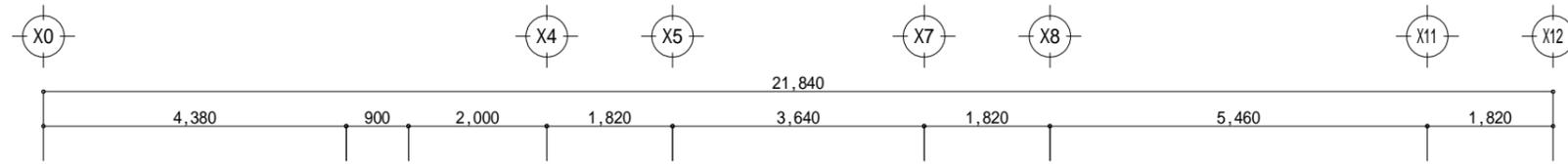
階		室名	床	巾木・腰	壁	天井	天井高	備考
			仕上	仕上	仕上	仕上		
2階	改修後	玄関	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2600	※外壁廻りの壁下地は木製下地とする
	改修前		塩化ビニール系マット	ビニール巾木 H=75	石膏ボード t=12.5 ビニールクロス張り	天井裏 グラスウール t=50 16K 敷込 化粧石膏ボード t=9.5張り	2600	
	改修後	会議室 (2)	既設のまま	既設のまま	既設のまま ビニルクロス貼 (一部貼替)	既設のまま 一部ホワイト塗装	2600	室名札 (新設)
	改修前	事務室	長尺塩ビシート t=2	ビニール巾木 H=75	石膏ボード t=12.5 ビニールクロス張り	天井裏 グラスウール t=50 16K 敷込 化粧石膏ボード t=9.5張り	2600	※外壁廻りの壁下地は木製下地とする
	改修後	会議室 (2)	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2600	
	改修前	機械室	長尺塩ビシート t=2	ビニール巾木 H=75	石膏ボード t=12.5 ビニールクロス張り	天井裏 グラスウール t=50 16K 敷込 化粧石膏ボード t=9.5張り	2600	※外壁廻りの壁下地は木製下地とする
	改修後	会議室 (2)	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2600	
	改修前	倉庫	長尺塩ビシート t=2	ビニール巾木 H=75	石膏ボード t=12.5 ビニールクロス張り	天井裏 グラスウール t=50 16K 敷込 化粧石膏ボード t=9.5張り	2600	※外壁廻りの壁下地は木製下地とする
	改修後	会議室 (1)	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2600	室名札 (新設)
	改修前		長尺塩ビシート t=2	ビニール巾木 H=75	石膏ボード t=12.5 ビニールクロス張り	天井裏 グラスウール t=50 16K 敷込 化粧石膏ボード t=9.5張り	2600	※外壁廻りの壁下地は木製下地とする
	改修後	湯沸室	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2500	室名札 (新設)
	改修前		長尺塩ビシート t=2	ビニール巾木 H=75	ケイカル板 t=6 VP塗	天井裏 グラスウール t=50 16K 敷込 ケイカル板 t=6 VP塗	2500	※外壁廻りの壁下地は木製下地とする 流し台 L=1050 コンロ台 L=600 (既存まま) 吊戸棚 L=1050 換気フード (既存まま) 水切: ステンレス製 t=0.6 (既存まま)
	改修後	印刷室	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2500	室名札
	改修前	女子更衣室	半硬質ビニールタイル t=2	ビニール巾木 H=75	石膏ボード t=12.5 ビニールクロス張り	天井裏 グラスウール t=50 16K 敷込 化粧石膏ボード t=9.5張り	2500	
	改修後	倉庫 1	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2500	室名札 (新設: 2カ所)
	改修前		半硬質ビニールタイル t=2	ビニール巾木 H=75	石膏ボード t=12.5 ビニールクロス張り	天井裏 グラスウール t=50 16K 敷込 化粧石膏ボード t=9.5張り	2500	※外壁廻りの壁下地は木製下地とする
改修後	事務室 (3)	タタミ表替え 長尺塩ビシート t=2 (既設のまま)	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2450	室名札 (新設)	
改修前	休憩室	タタミ t=55	タタミ寄せ	石膏ボード t=12.5 ビニールクロス張り	天井裏 グラスウール t=50 16K 敷込 化粧石膏ボード t=9.5張り	2450	※外壁廻りの壁下地は木製下地とする	
	踏込	長尺塩ビシート t=2	ビニール巾木 H=75			2600		

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17 (1) 0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率 A-3 : 100% A-4 : 71%		
			CH.	CH.		DR.			本郷支所移転改修工事 (建築主体工事)	A 14
									内部仕上表 3	

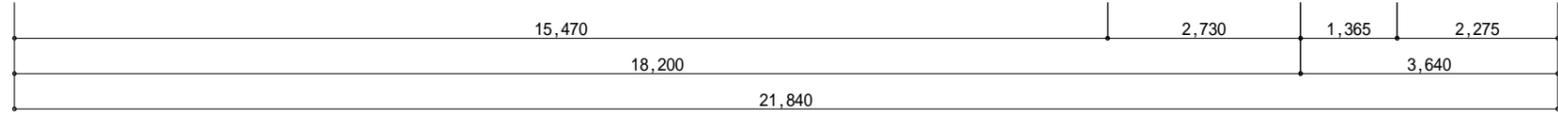
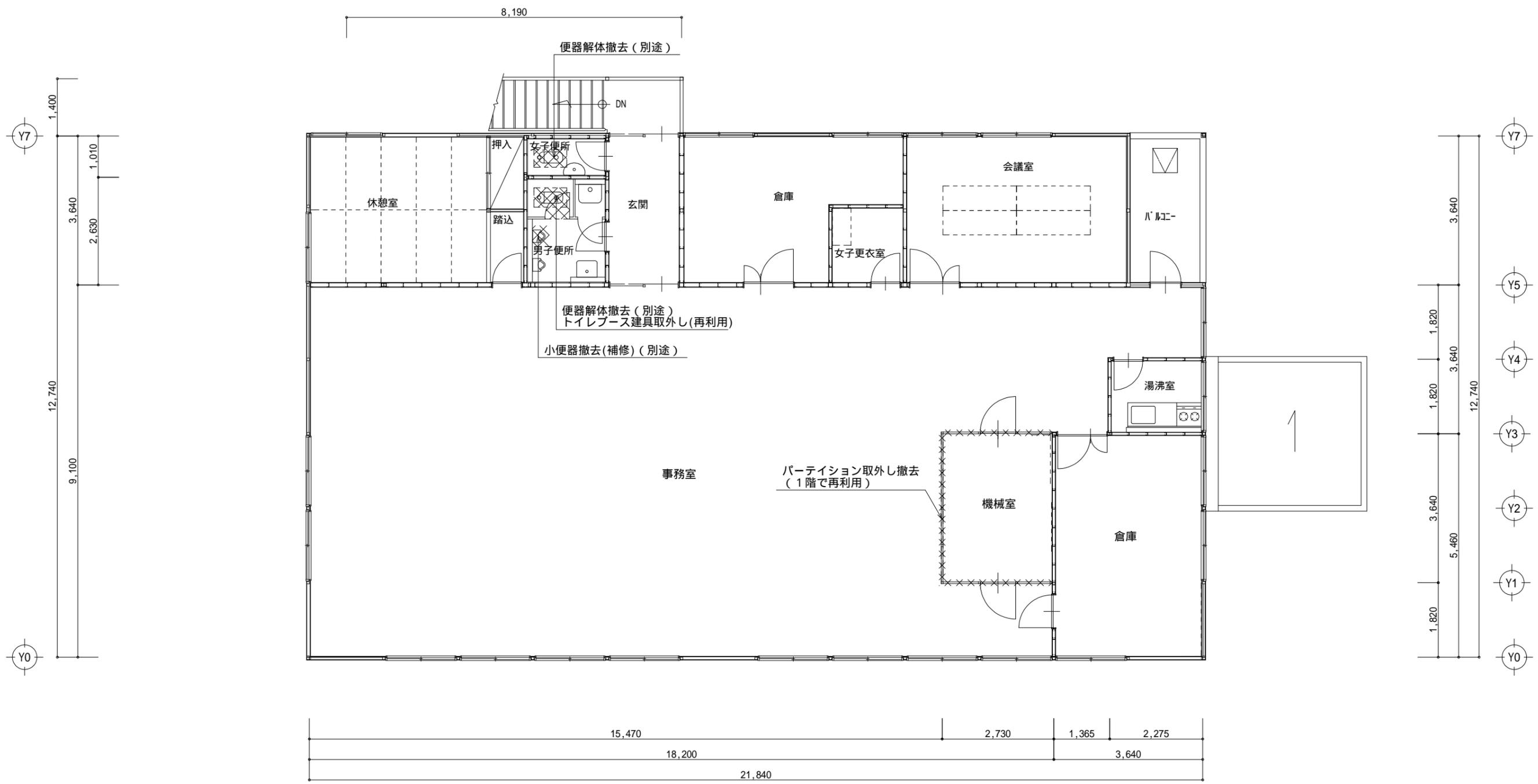
内部仕上表 (4)

階		室名	床	巾木・腰	壁	天井	天井高	備考
			仕上	仕上	仕上	仕上		
2階	改修後	男子便所	既設のまま モザイクタイル50角 (便器跡等一部補修)	既設のまま	既設のまま ビニルクロス貼 (一部貼替)	既設のまま 一部ホワイト塗装	2500	トイレブース (一部改修) ピクトサイン (新設)
	改修前		長尺塩ビシート t=2	長尺塩ビシート t=2 H=100	耐水石膏ボード t=12.5 100角タイル	天井裏 グラスウール t=50 16K 敷込 化粧石膏ボード t=9.5張り		トイレブース ポリ合板 面台 テラゾウ
	改修後	女子便所	既設のまま モザイクタイル50角 (便器跡等一部補修)	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2500	トイレブース (一部改修) ピクトサイン (新設)
	改修前		長尺塩ビシート t=2	長尺塩ビシート t=2 H=100	耐水石膏ボード t=12.5 100角タイル	天井裏 グラスウール t=50 16K 敷込 化粧石膏ボード t=9.5張り		※外壁廻りの壁下地は木製下地とする
	改修後	バルコニー	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	2500	※外壁廻りの壁下地は木製下地とする 三方枠 SUS304 HL 避難器具
	改修前		モルタル金コテ	モルタル H=100	ケイカル板 t=6 VP塗 グラスウール t=50 16K 敷込	ケイカル板 t=6 VP塗		
	改修後							
	改修前							
	改修後							
	改修前							
	改修後							
	改修前							
	改修後							
	改修前							
改修後								
改修前								

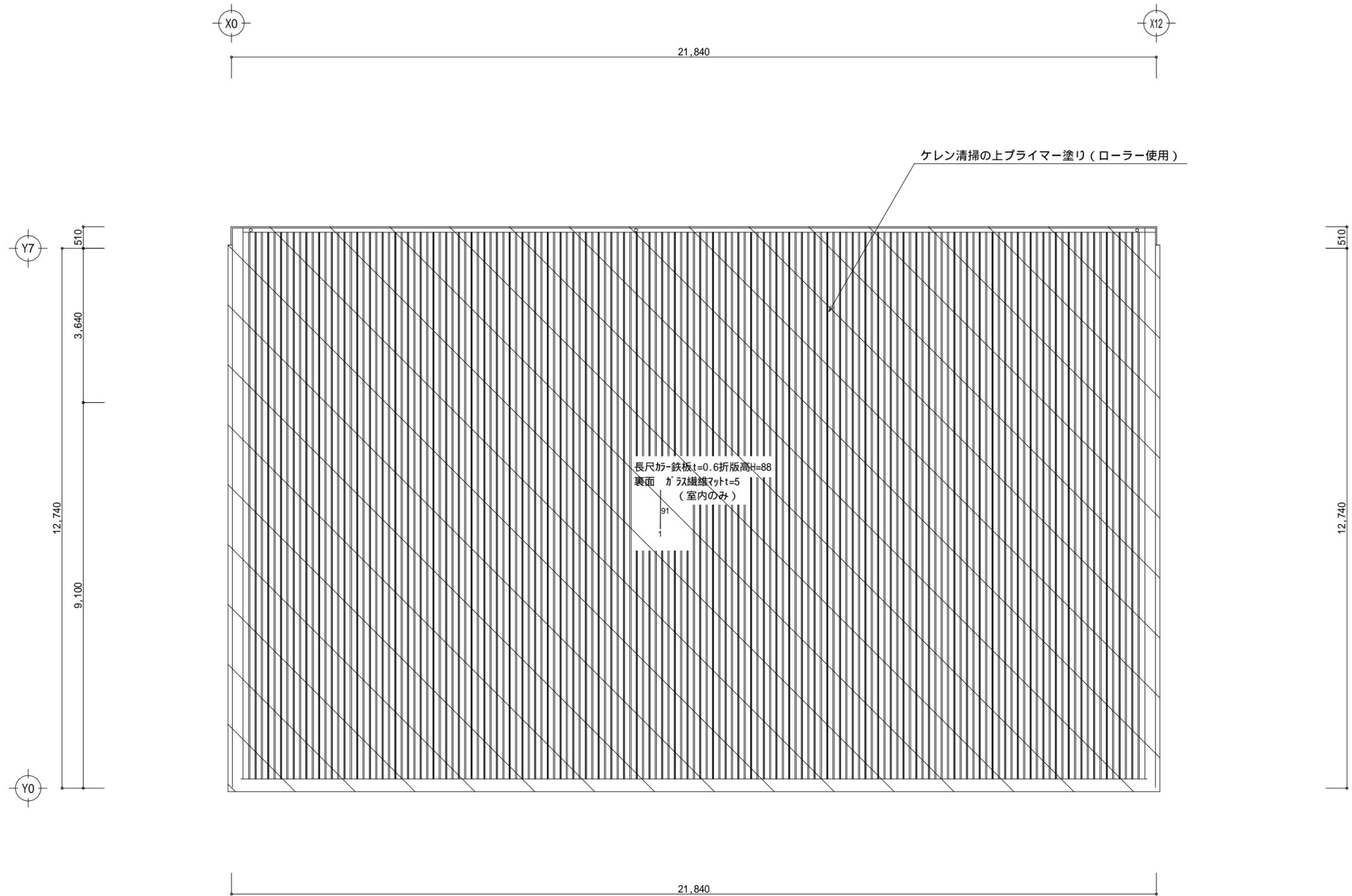
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17 (1) 0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率 A-3 : 100% A-4 : 71%		
			CH.	CH.		DR.			本郷支所移転改修工事 (建築主体工事)	A 15
						NAME			内部仕上表 4	



凡例
 解体撤去部分を示す
 解体撤去部分を示す



特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率 A-3 : 100% A-4 : 71%	
			CH.	CH.					DR.



特記事項	訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号
岡田建築設計事務所
 一級建築士 第102449号 岡田文夫

JOB NO.	DATE
CH.	CH.
	DR.

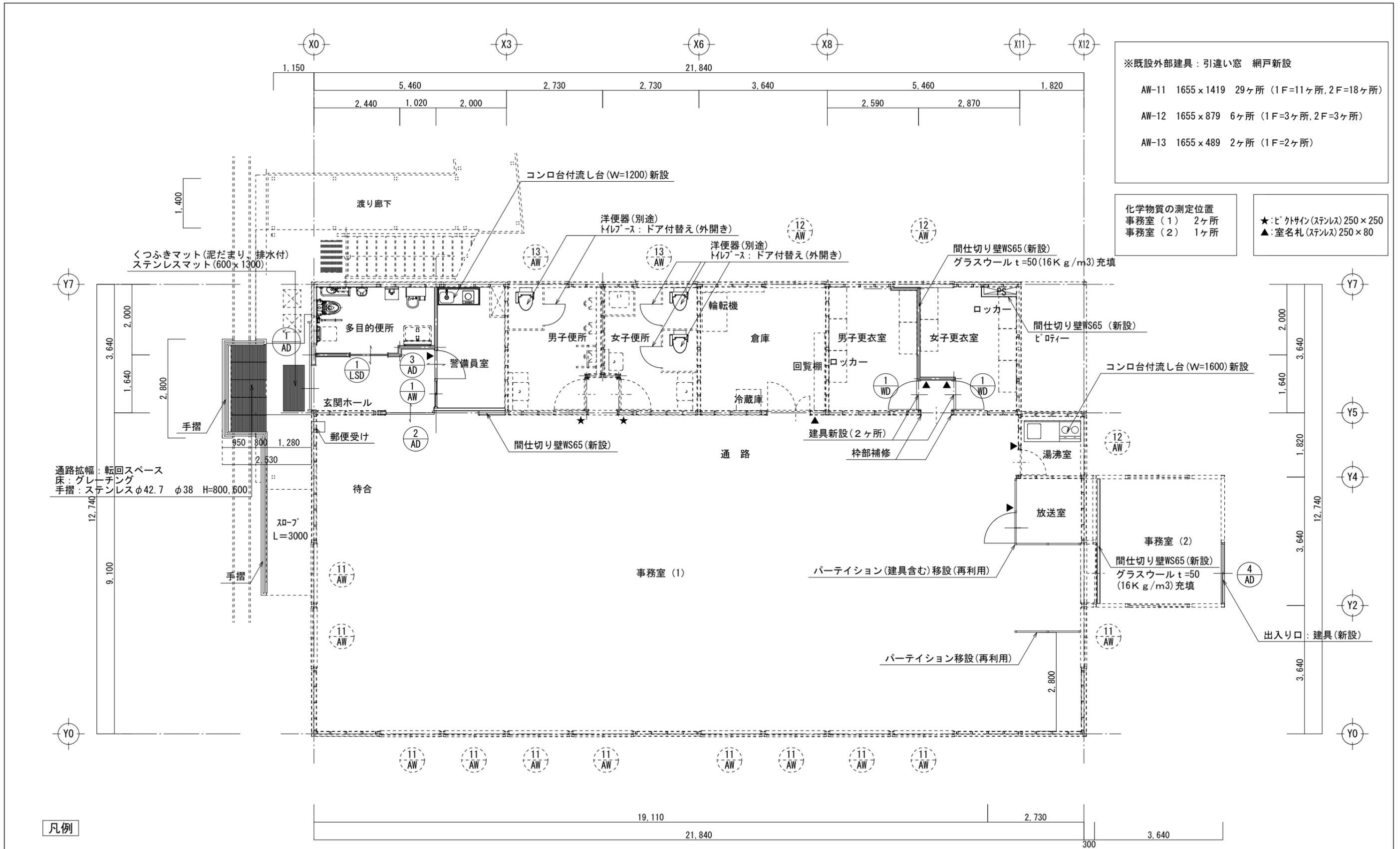
SCALE
1/100

TITLE
NAME

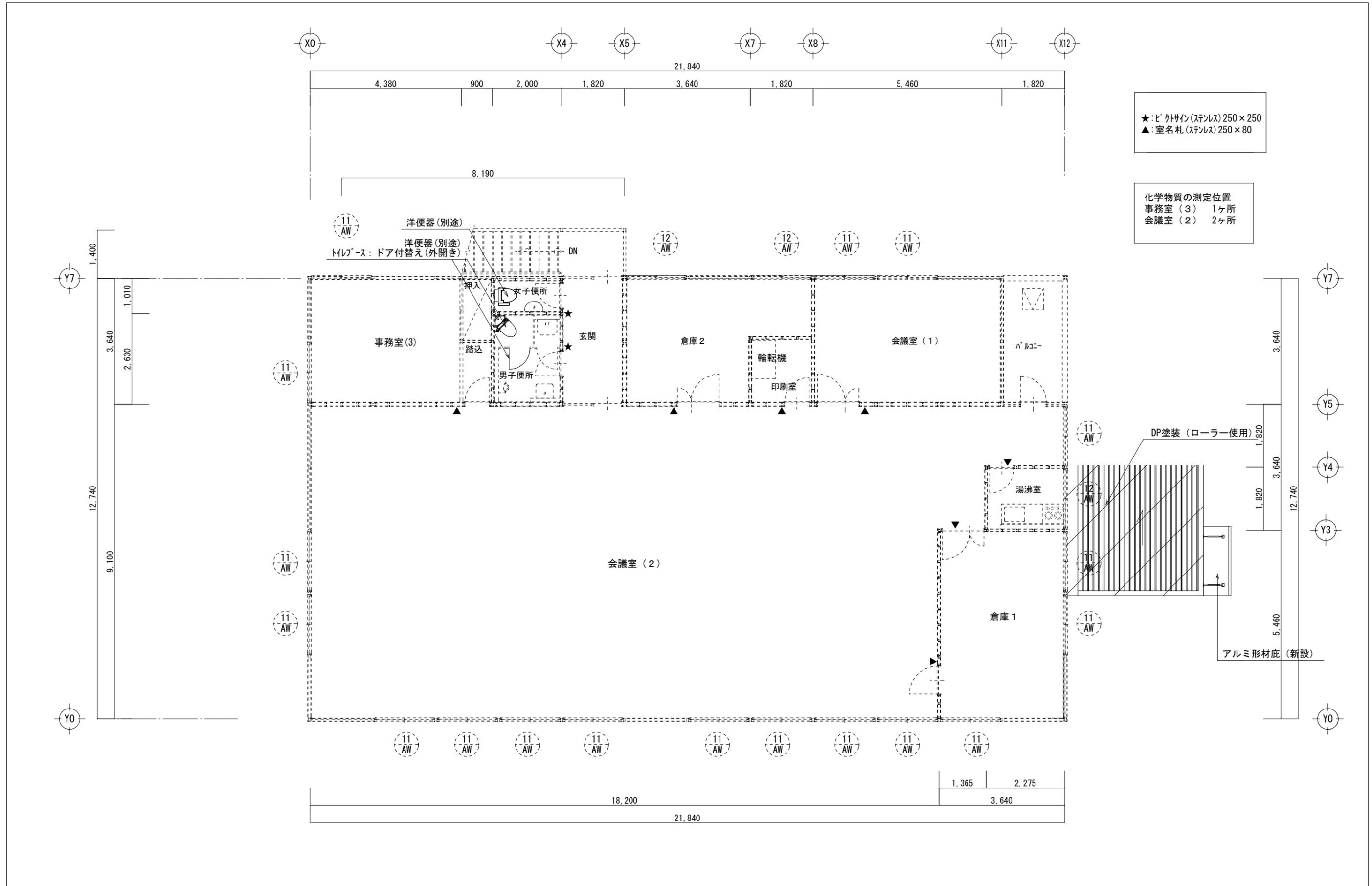
NO.
A
18

図面縮小率
A-3 : 100%
A-4 : 71%

本郷支所移転改修工事(建築主体工事)
 (改修前)屋根伏図



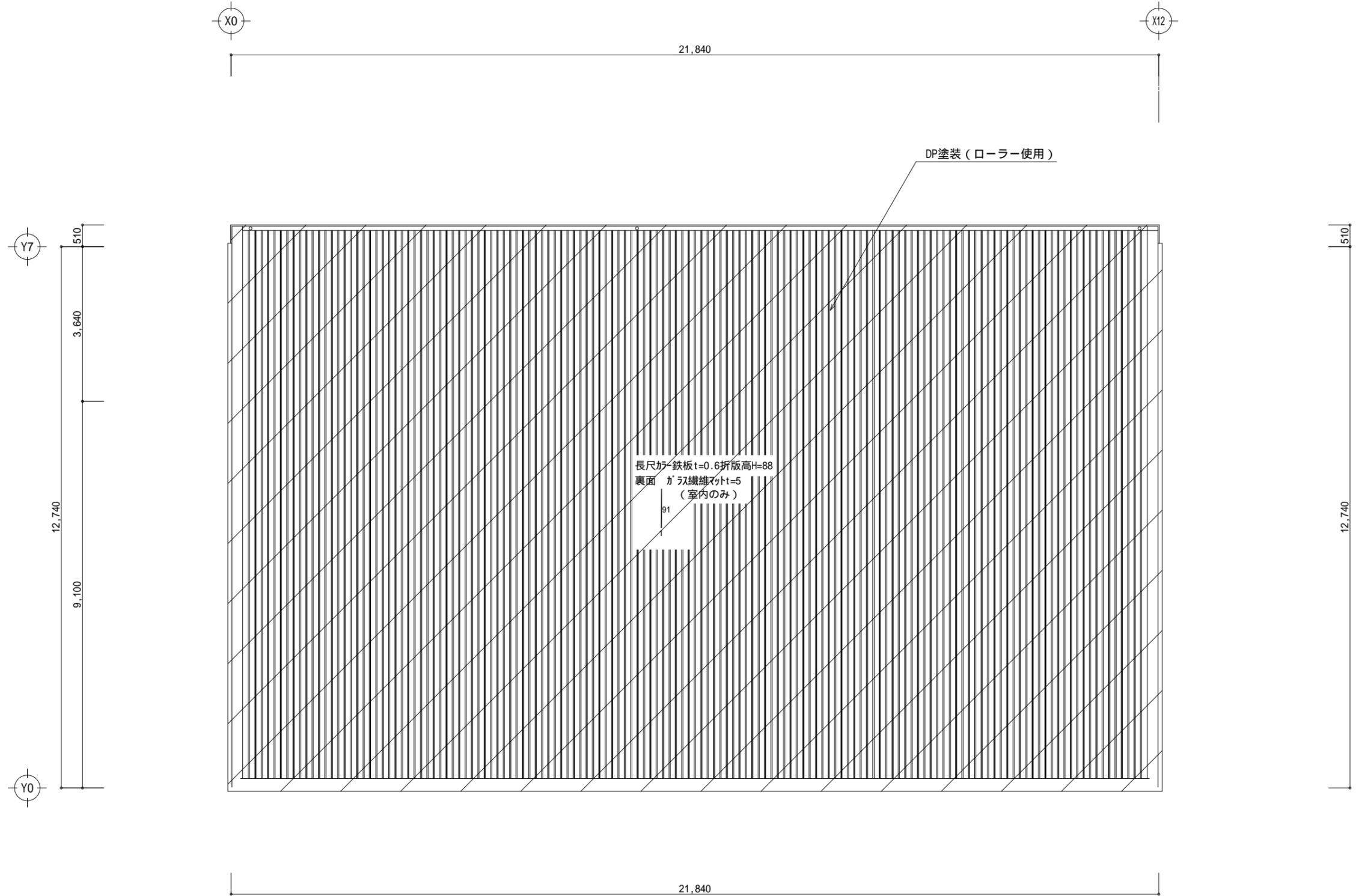
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22 (1) 0497号	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
		岡田建築設計事務所	CH.	2024. 02.	1/100	本郷支所移転改修工事 (建築主体工事)	A	A-3 : 100%
			CH.	DR.				NAME
		一級建築士 第102449号 岡田文夫				(改修後) 1階平面図		



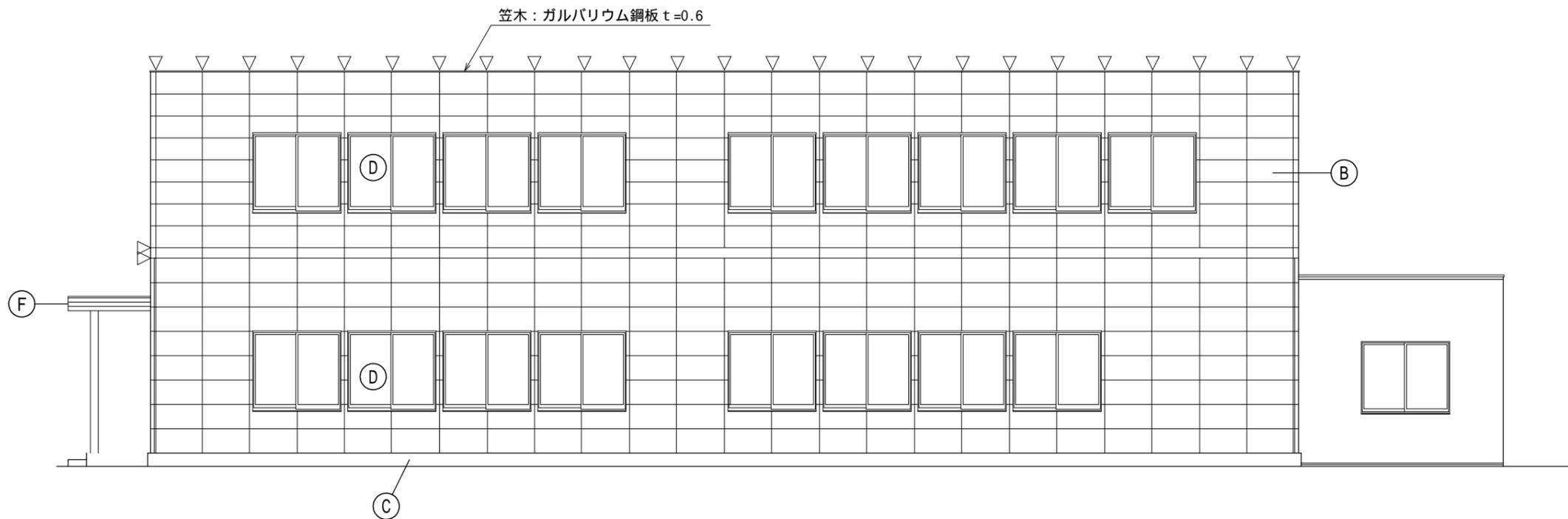
★:ピクトサイン(ステンレス)250×250
▲:室名札(ステンレス)250×80

化学物質の測定位置
事務室(3) 1ヶ所
会議室(2) 2ヶ所

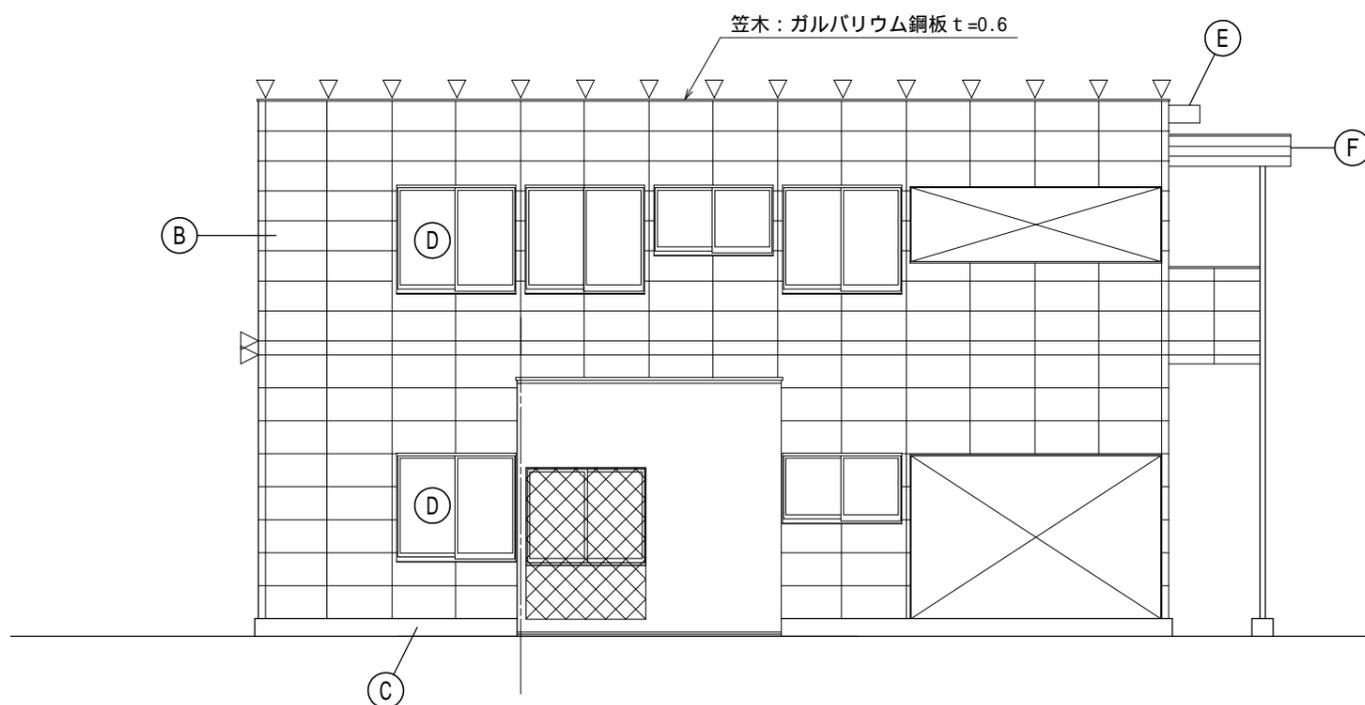
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率 A-3 : 100% A-4 : 71%
			CH.	CH.				



特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
						NAME	21	A-4 : 71%
						(改修後)屋根伏図		



南側立面図



東側立面図

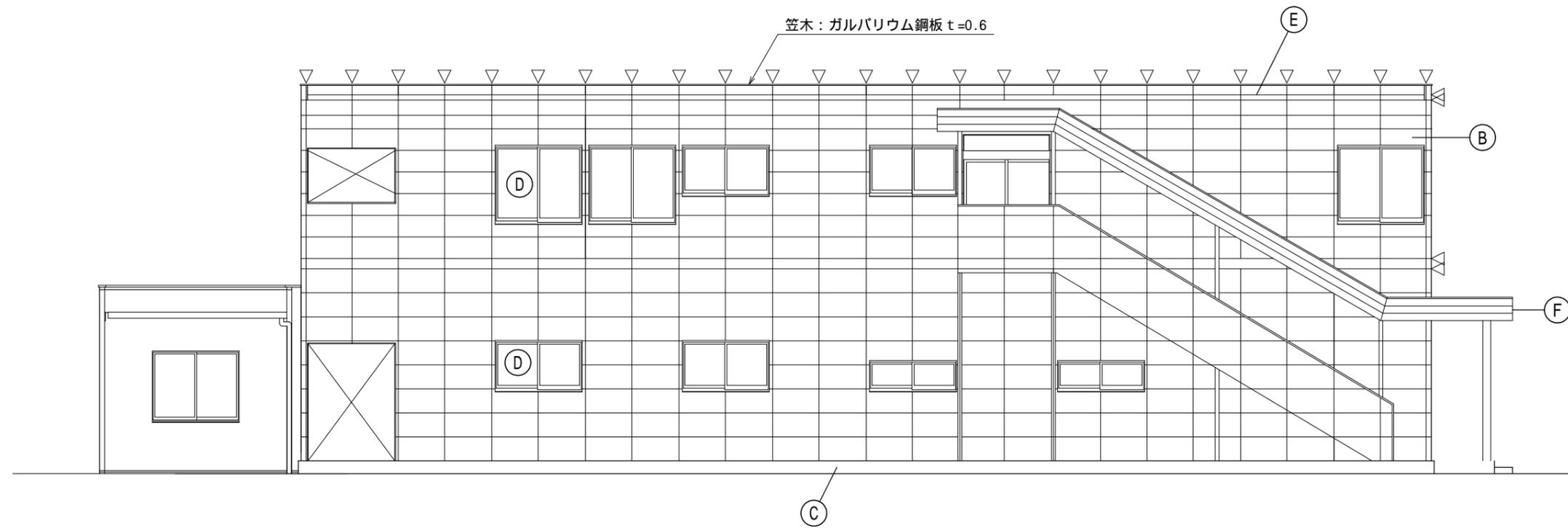
仕上表

A	長尺カラー鉄板 t=0.6折版葺
B	繊維混入けい酸カルシウム板 t=11
C	モルタル刷毛引き
D	アルミサッシ
E	屋根化粧破風：カラー鉄板 t=0.5
F	庇：幕板 カラー鉄板 t=0.5

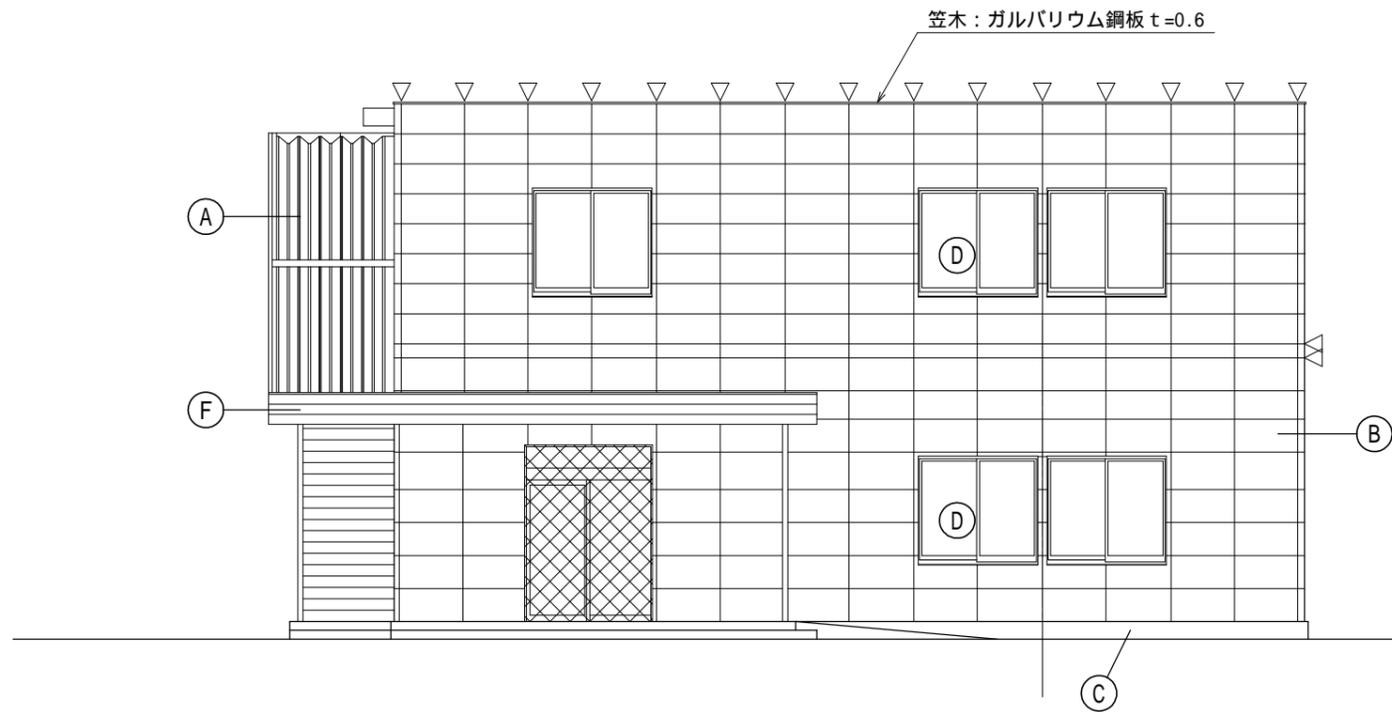
凡例

-  解体撤去部分を示す
-  目地コ-キング位置を示す

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.	DR.	2024.02. 1/100 本郷支所移転改修工事(建築主体工事) (改修前)東・南側立面図		



北側立面図



西側立面図

仕上表

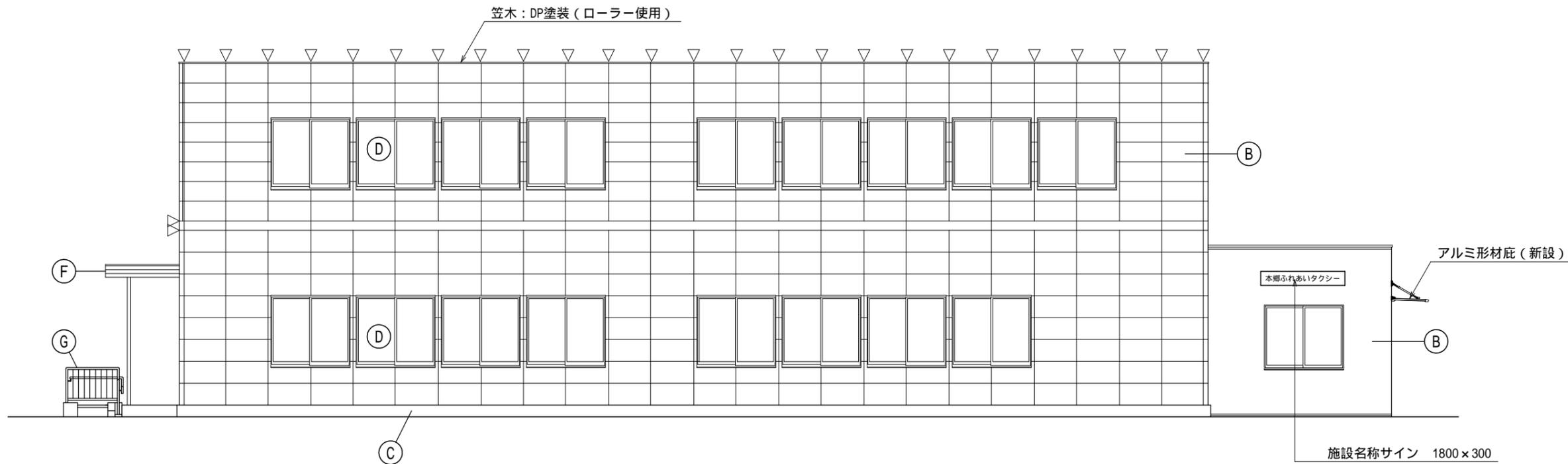
A	長尺カラー鉄板 t=0.6折版葺
B	繊維混入けい酸カルシウム板 t=11
C	モルタル刷毛引き
D	アルミサッシ
E	屋根化粧破風: カラー鉄板 t=0.5
F	庇: 幕板 カラー鉄板 t=0.5

凡例

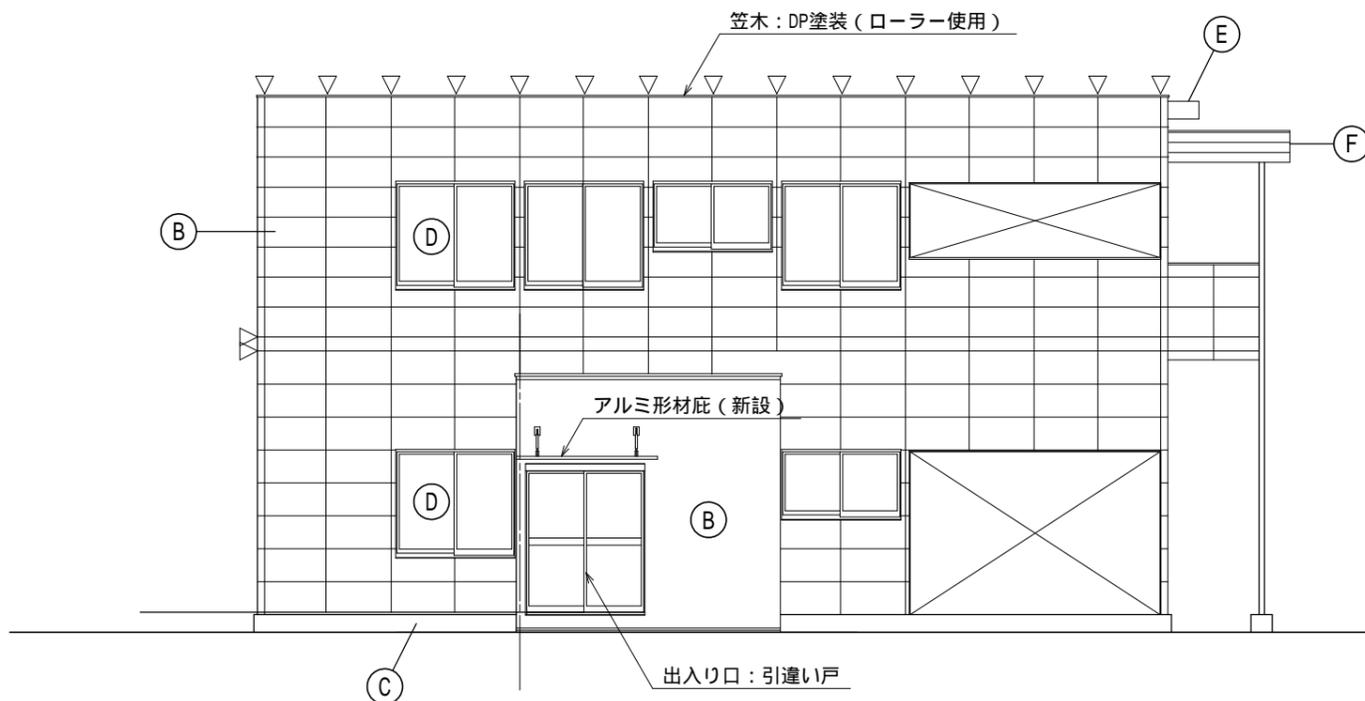


解体撤去部分を示す

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
						NAME	23	A-4: 71%
						(改修前)北・西側立面図		



南側立面図



東側立面図

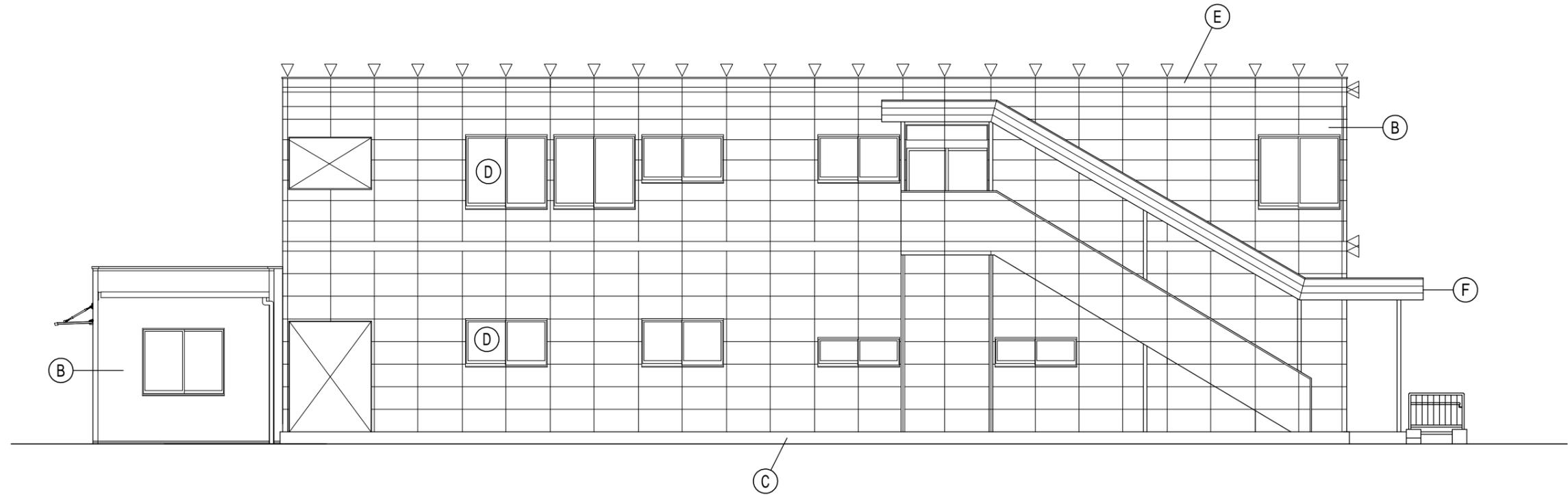
仕上表

A	DP塗装 (ローラー使用)
B	Eタイル (ローラー使用) アクリルシリコン2回塗り (ローラー使用)
C	高圧水洗浄
D	清掃
E	DP塗装 (ローラー使用)
F	DP塗装 (ローラー使用)
G	手摺: ステンレス

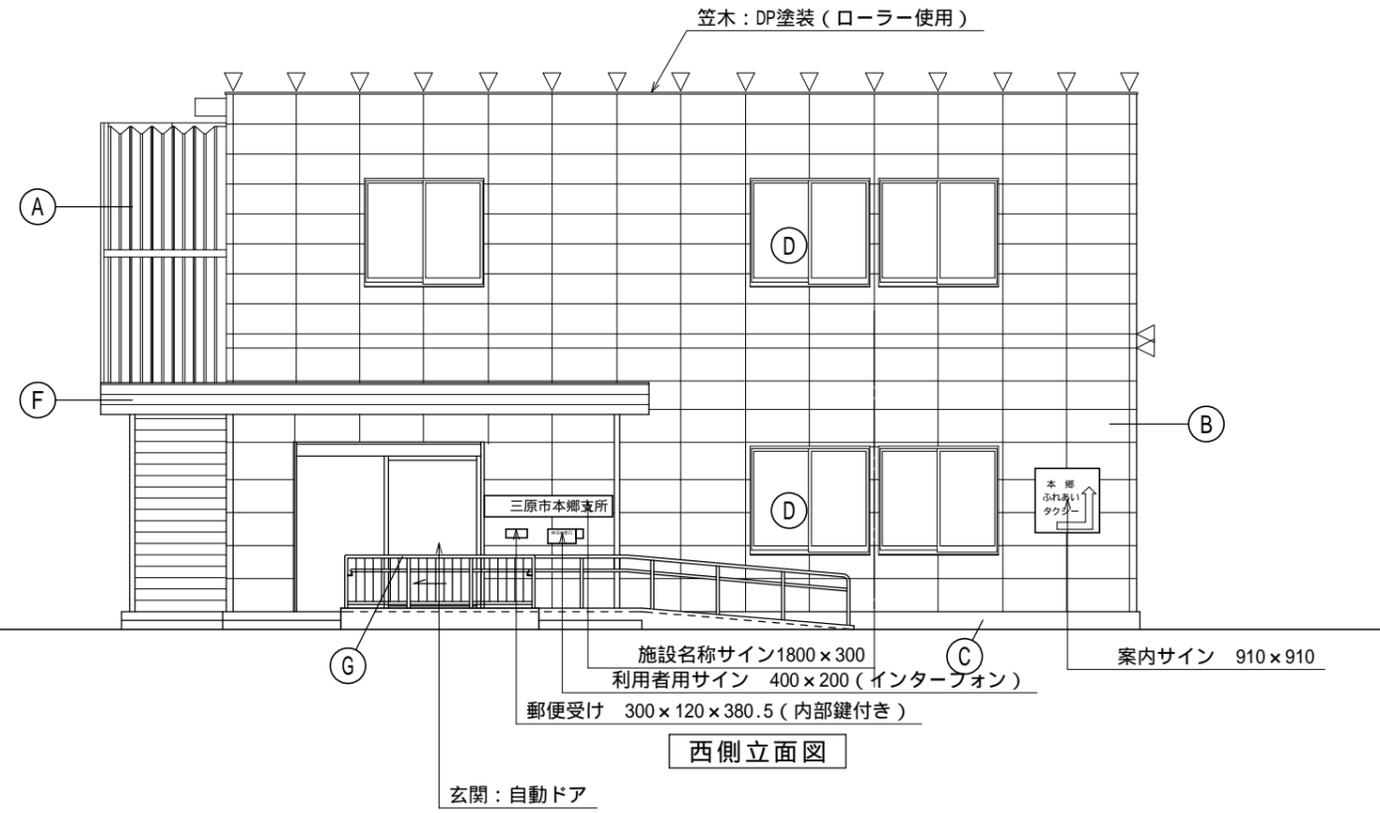
凡例

▽ 目地コ-キング位置を示す

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
						NAME	24	A-3: 100%
						(改修後) 東・南側立面図		A-4: 71%



北側立面図



西側立面図

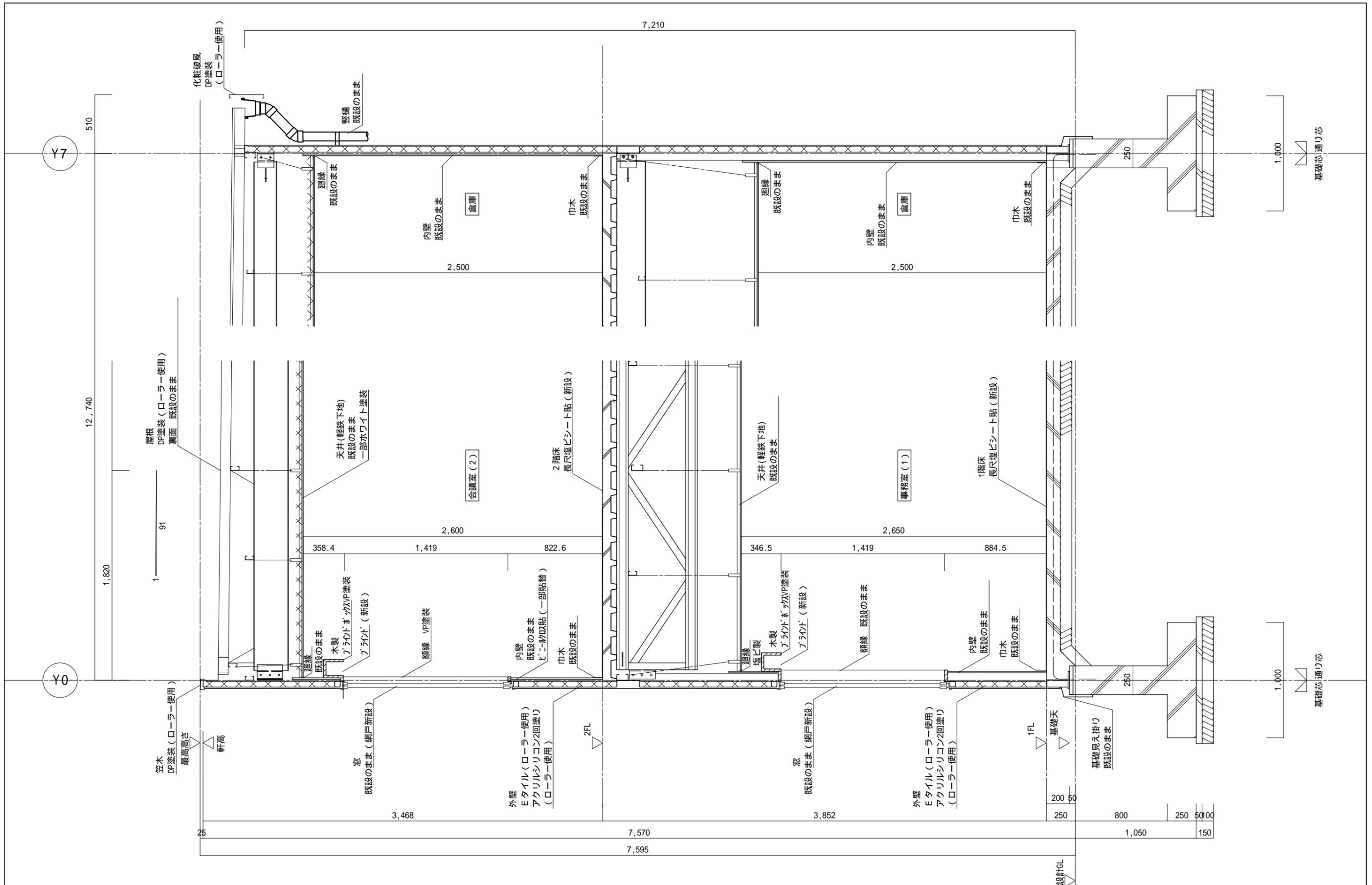
仕上表

A	DP塗装（ローラー使用）
B	Eタイル（ローラー使用） アクリルシリコン2回塗り（ローラー使用）
C	高圧水洗浄
D	清掃
E	DP塗装（ローラー使用）
F	DP塗装（ローラー使用）
G	手摺：ステンレス

凡例

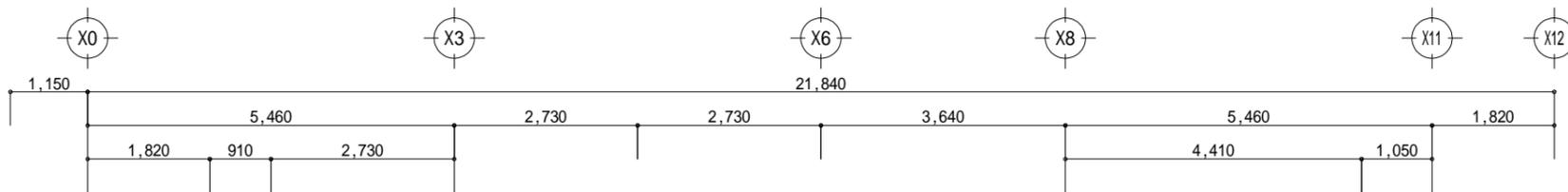
▽ 目地コ-キング位置を示す

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO. CH.	DATE 2024.02. DR.	SCALE 1/100	TITLE 本郷支所移転改修工事（建築主体工事） NAME （改修後）北・西側立面図	NO. A 25	図面縮小率 A-3 : 100% A-4 : 71%
------	------	---	----------------	-------------------------	----------------	---	----------------	----------------------------------



特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
						NAME	27	A-4: 71%

(改修後) 矩計図

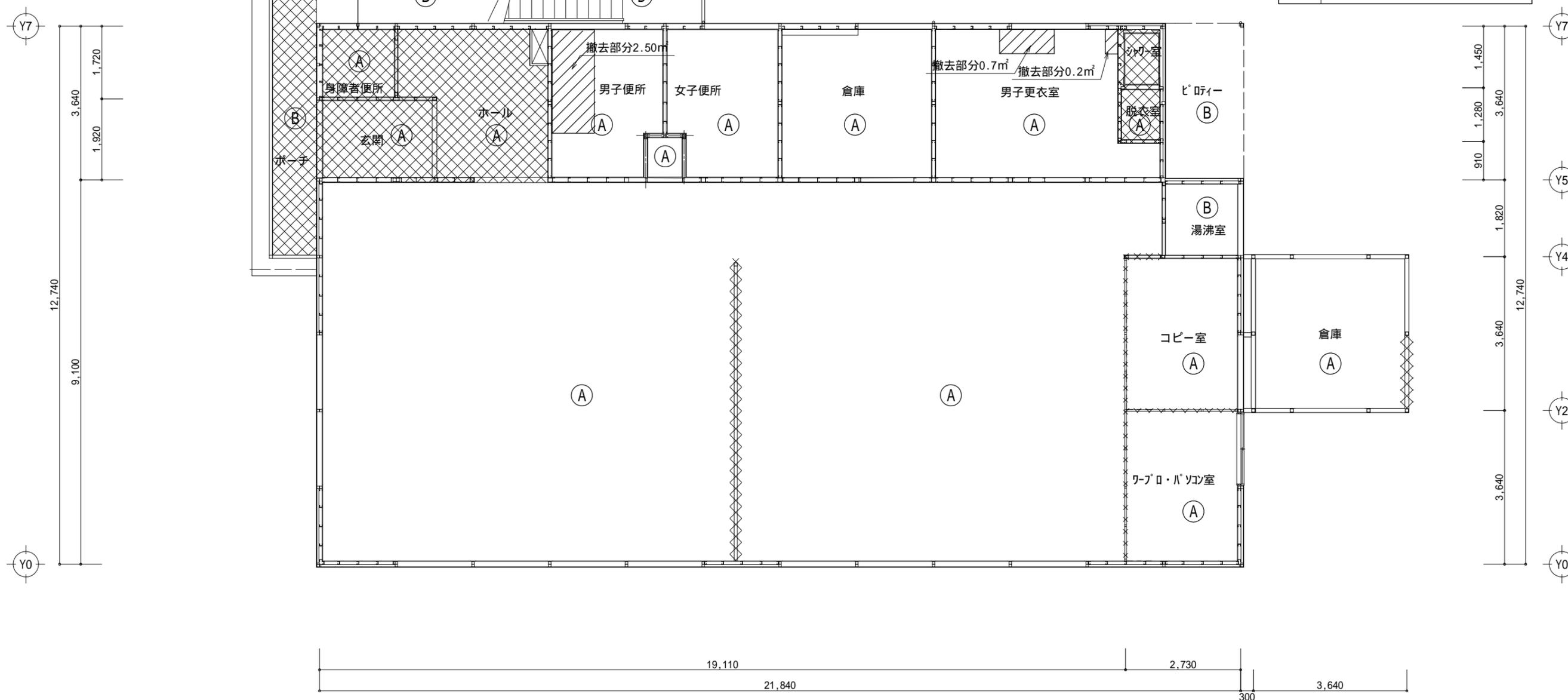


凡例

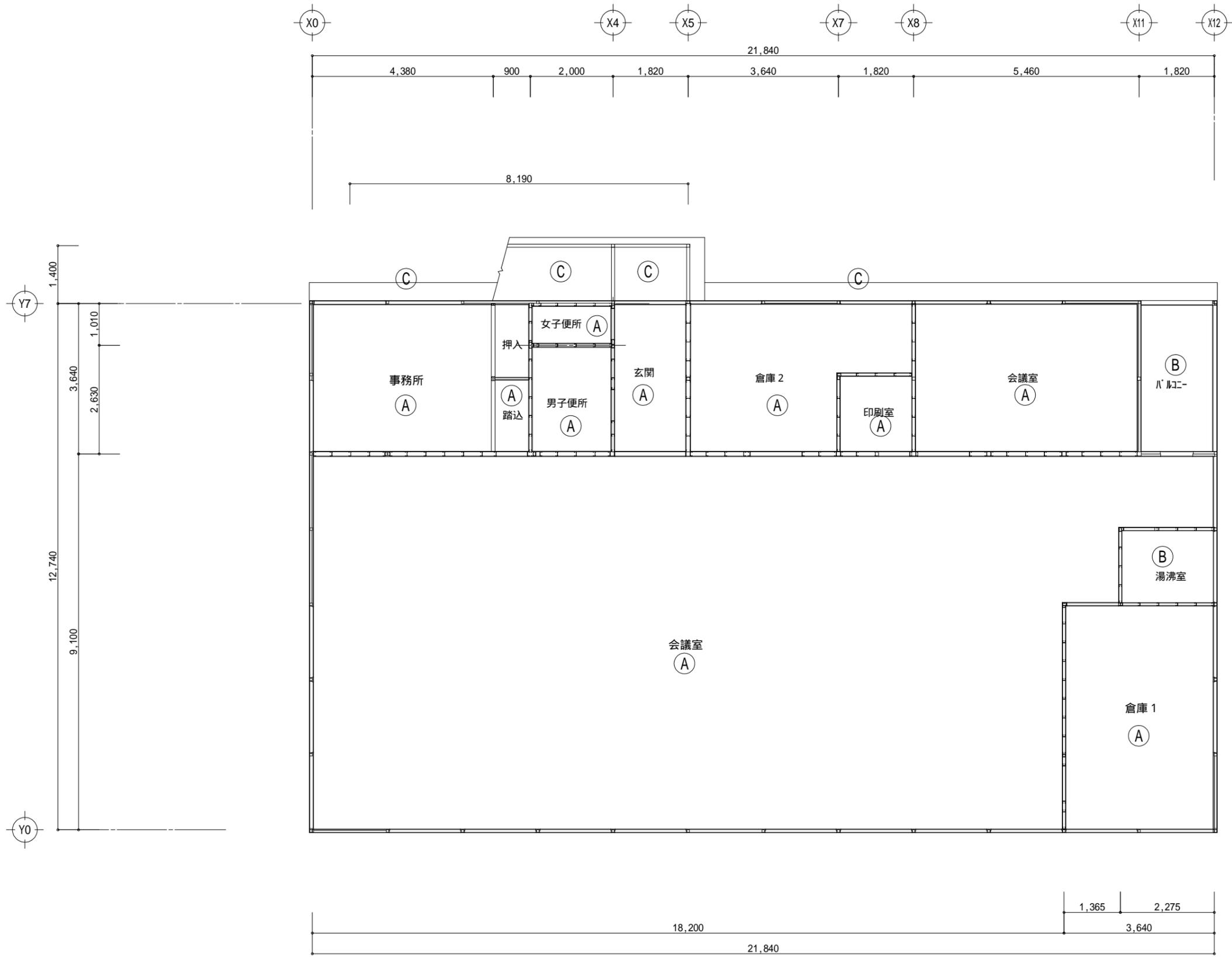
- 解体撤去部分を示す
- 解体撤去部分を示す
- 天井仕上撤去部分を示す

天井仕上表

符号	仕上
A	化粧石膏ボード t=9.5張り
B	ケイカル板 t=6 VP
C	折版葺き：あらわし
D	階段裏鉄部表し



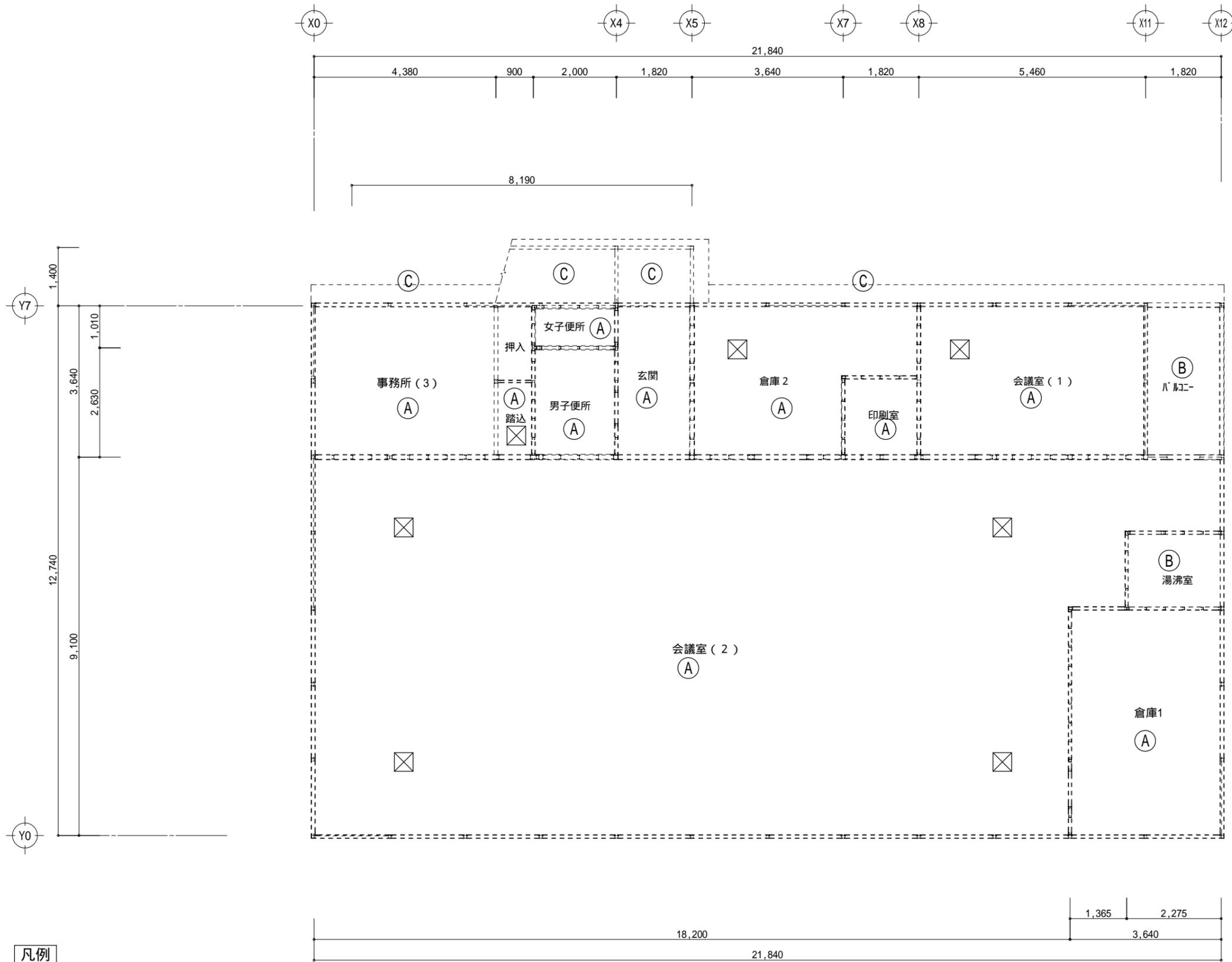
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.	DR.	1/100		
						NAME	28	A-3: 100%
						(改修前) 1階天井伏図		A-4: 71%



天井仕上表

符号	仕上
A	化粧石膏ボードt=9.5張り
B	ケイカル板t=6
C	折版葺き：あらわし

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO. A 30	図面縮小率	
			CH.	CH.	DR.	1/100		本郷支所移転改修工事(建築主体工事)	A-3: 100%
								NAME (改修前)2階天井伏図	A-4: 71%



天井仕上表

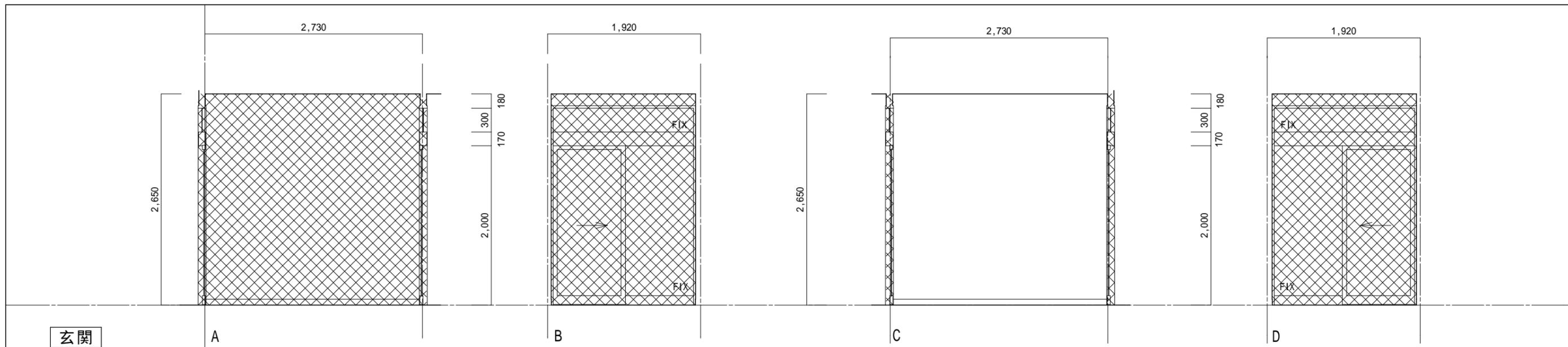
符号	仕上
A	化粧石膏ボード t=9.5張り
B	ケイカル板 t=6
C	折版葺き：あらわし

凡例

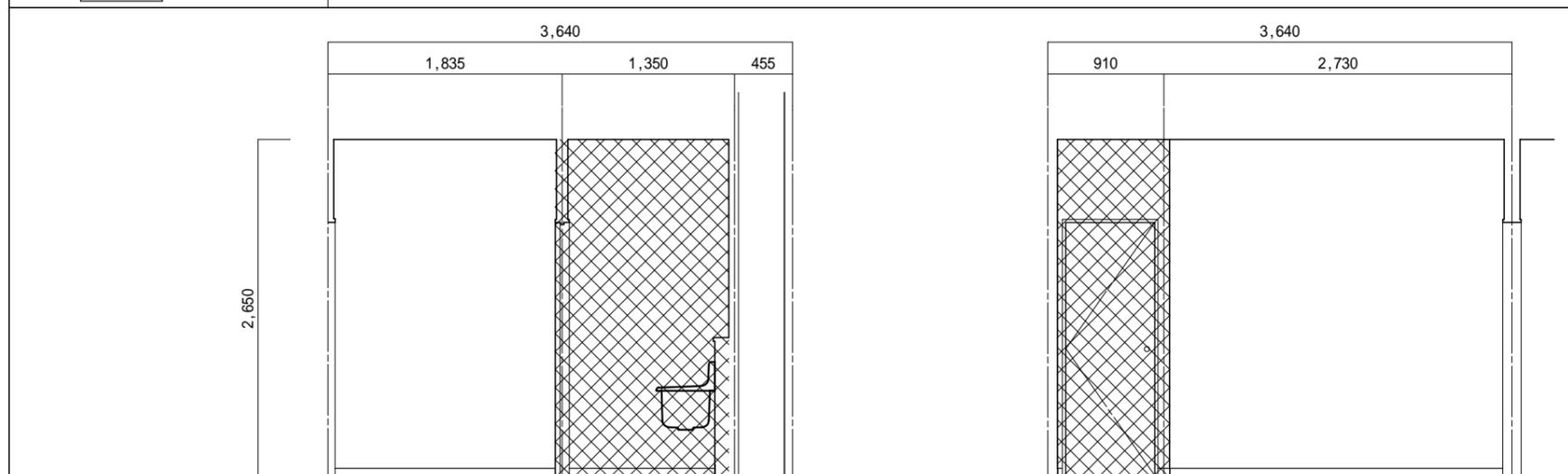


天井点検口新設 (7ヶ所) アルミ製450×450

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
							NAME	31

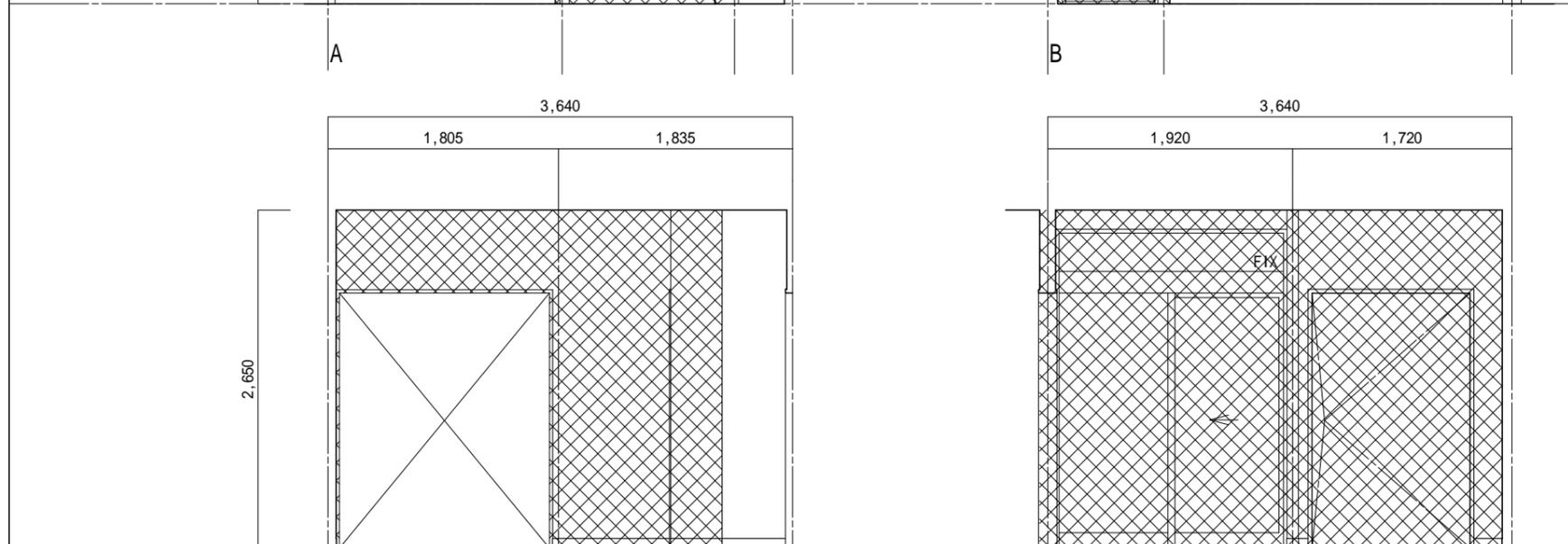


玄関



室名	玄関
床	塩化ビニール系マット
巾木・腰	ビニール巾木 H=75
壁	石膏ボード t=12.5、ビニールクロス張り
天井	化粧石膏ボード t=9.5張り
備考	

室名	ホール
床	長尺塩ビシート t=2
巾木・腰	ビニール巾木 H=75
壁	石膏ボード t=12.5、ビニールクロス張り
天井	化粧石膏ボード t=9.5張り
備考	



室名	ホール
床	長尺塩ビシート t=2
巾木・腰	ビニール巾木 H=75
壁	石膏ボード t=12.5、ビニールクロス張り
天井	化粧石膏ボード t=9.5張り
備考	

凡例



解体撤去部分を示す

ホール

特記事項	
訂正事項	

特記事項	
訂正事項	

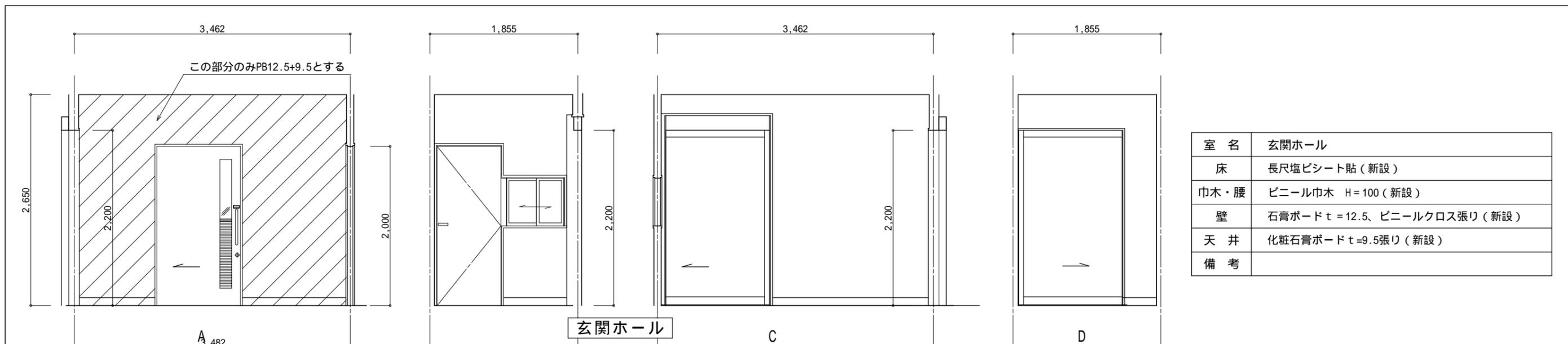
一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号
岡田建築設計事務所
 一級建築士 第102449号 岡田文夫

JOB NO.	DATE
CH.	CH.
DR.	

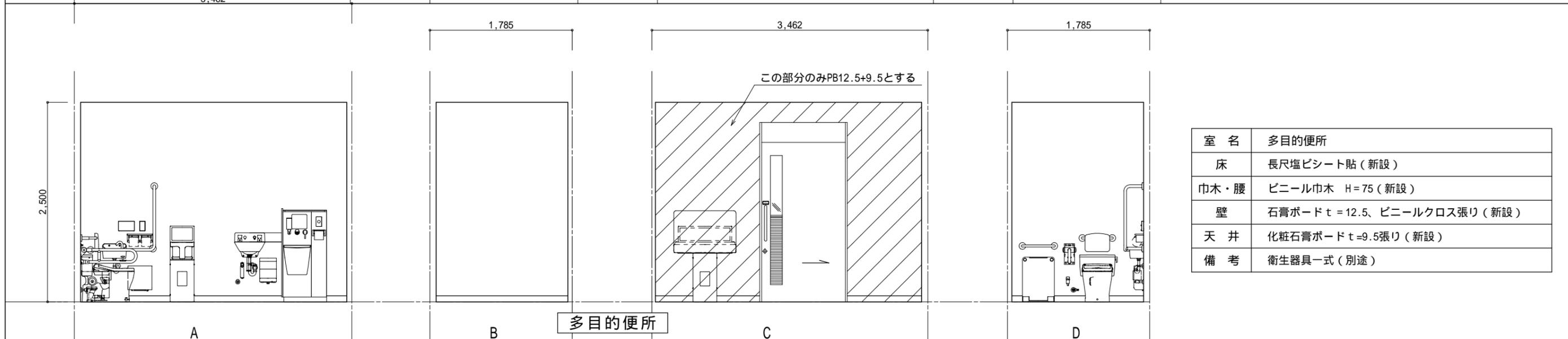
SCALE 1/50

TITLE	本郷支所移転改修工事(建築主体工事)
NAME	(改修前)玄関ホール展開図

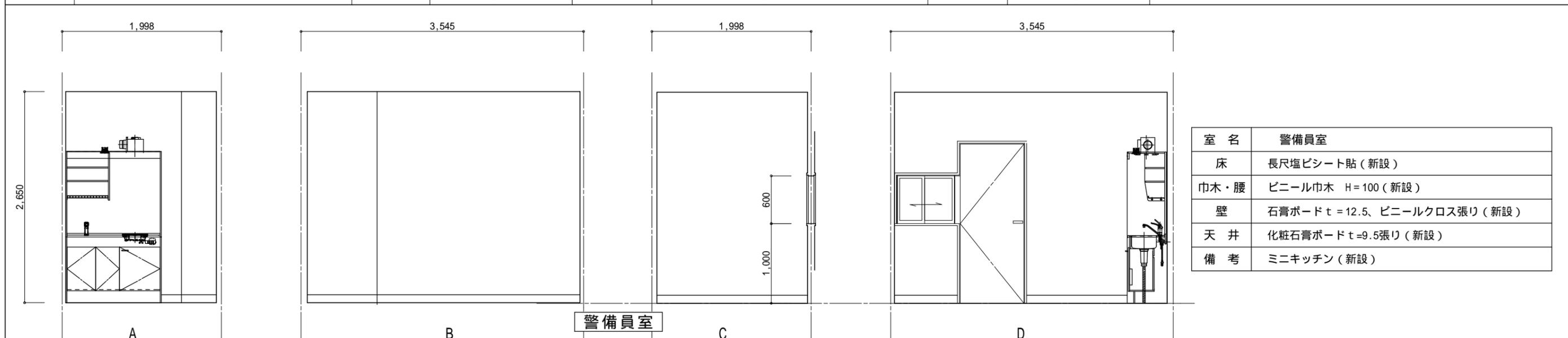
NO.	図面縮小率
A	A-3: 100%
33	A-4: 71%



室名	玄関ホール
床	長尺塩ビシート貼 (新設)
巾木・腰	ビニール巾木 H=100 (新設)
壁	石膏ボード t=12.5、ビニールクロス張り (新設)
天井	化粧石膏ボード t=9.5張り (新設)
備考	



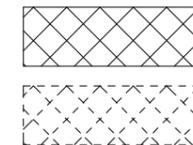
室名	多目的便所
床	長尺塩ビシート貼 (新設)
巾木・腰	ビニール巾木 H=75 (新設)
壁	石膏ボード t=12.5、ビニールクロス張り (新設)
天井	化粧石膏ボード t=9.5張り (新設)
備考	衛生器具一式 (別途)



室名	警備員室
床	長尺塩ビシート貼 (新設)
巾木・腰	ビニール巾木 H=100 (新設)
壁	石膏ボード t=12.5、ビニールクロス張り (新設)
天井	化粧石膏ボード t=9.5張り (新設)
備考	ミニキッチン (新設)

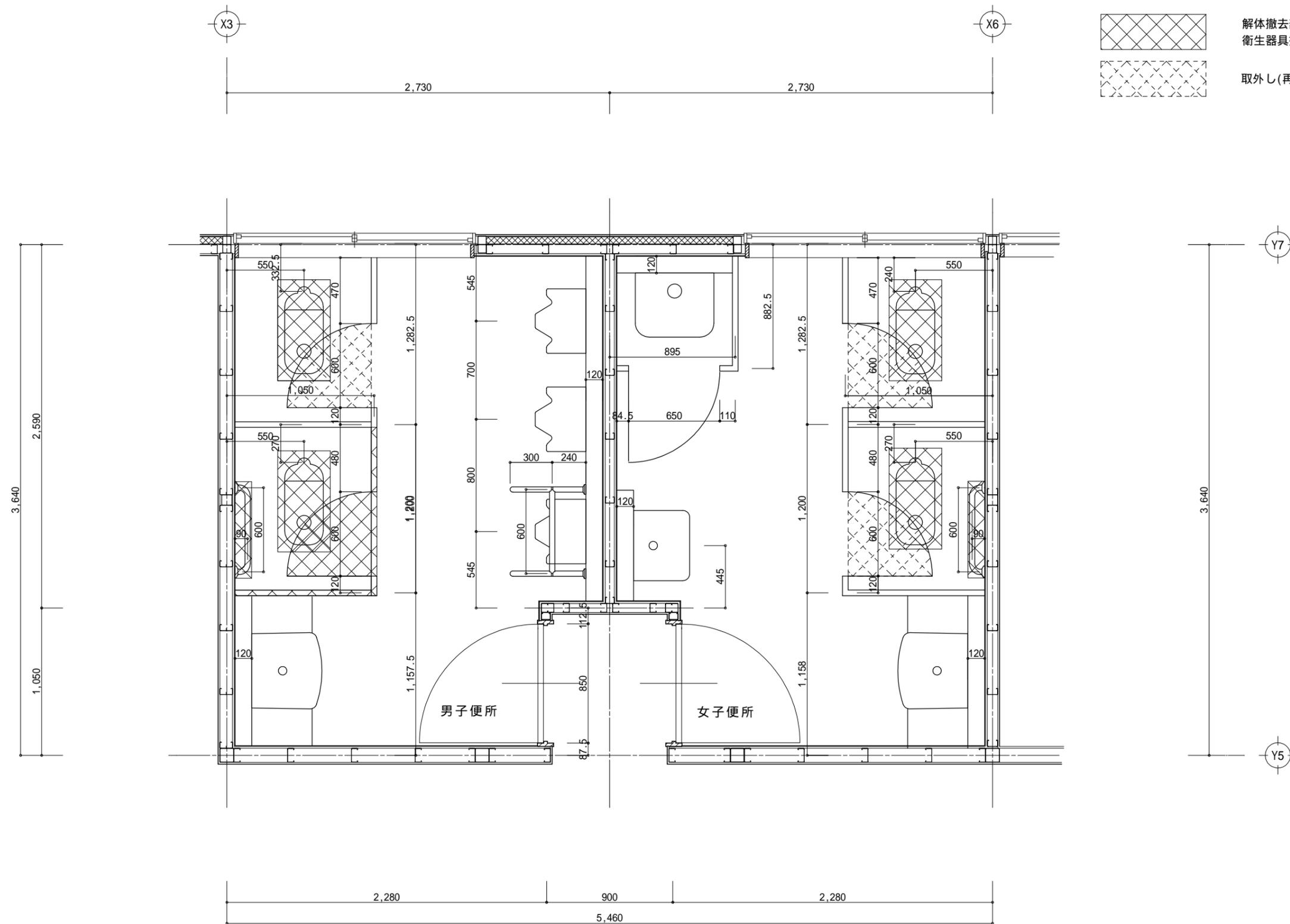
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO. A / 35 図面縮小率 A-3 : 100% A-4 : 71%	
			CH.	CH.	DR.	1/50		本郷支所移転改修工事 (建築主体工事)
								NAME (改修後) 玄関ホール、多目的便所、警備員室 展開図

凡例



解体撤去部分を示す
衛生器具撤去 (別途)

取外し(再利用)部分を示す



特記事項	訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号
岡田建築設計事務所
 一級建築士 第102449号 岡田文夫

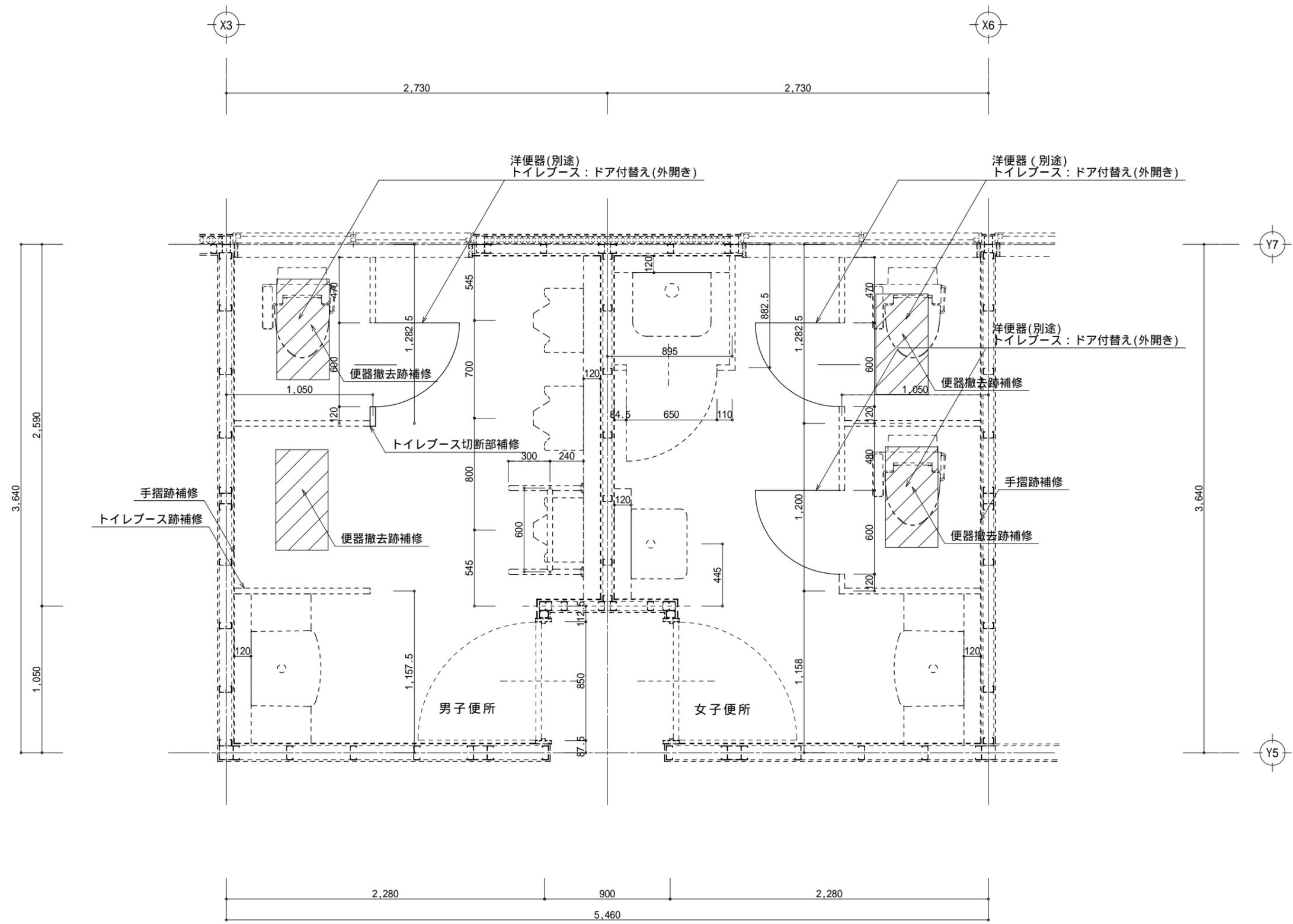
JOB NO.	DATE
	2024.02.
CH.	CH.
	DR.

SCALE
1/30

TITLE
本郷支所移転改修工事 (建築主体工事)
NAME
(改修前) 1階便所 平面詳細図

NO.
A
36

図面縮小率
A-3 : 100%
A-4 : 71%



特記事項	訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号
岡田建築設計事務所
 一級建築士 第102449号 岡田文夫

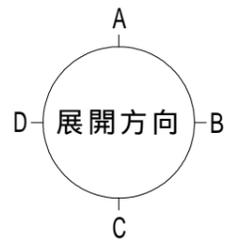
JOB NO.	DATE
CH.	CH.
	DR.

SCALE
1/30

TITLE
本郷支所移転改修工事(建築主体工事)
NAME
(改修後)1階便所 平面詳細図

NO.
A
37

図面縮小率
A-3 : 100%
A-4 : 71%



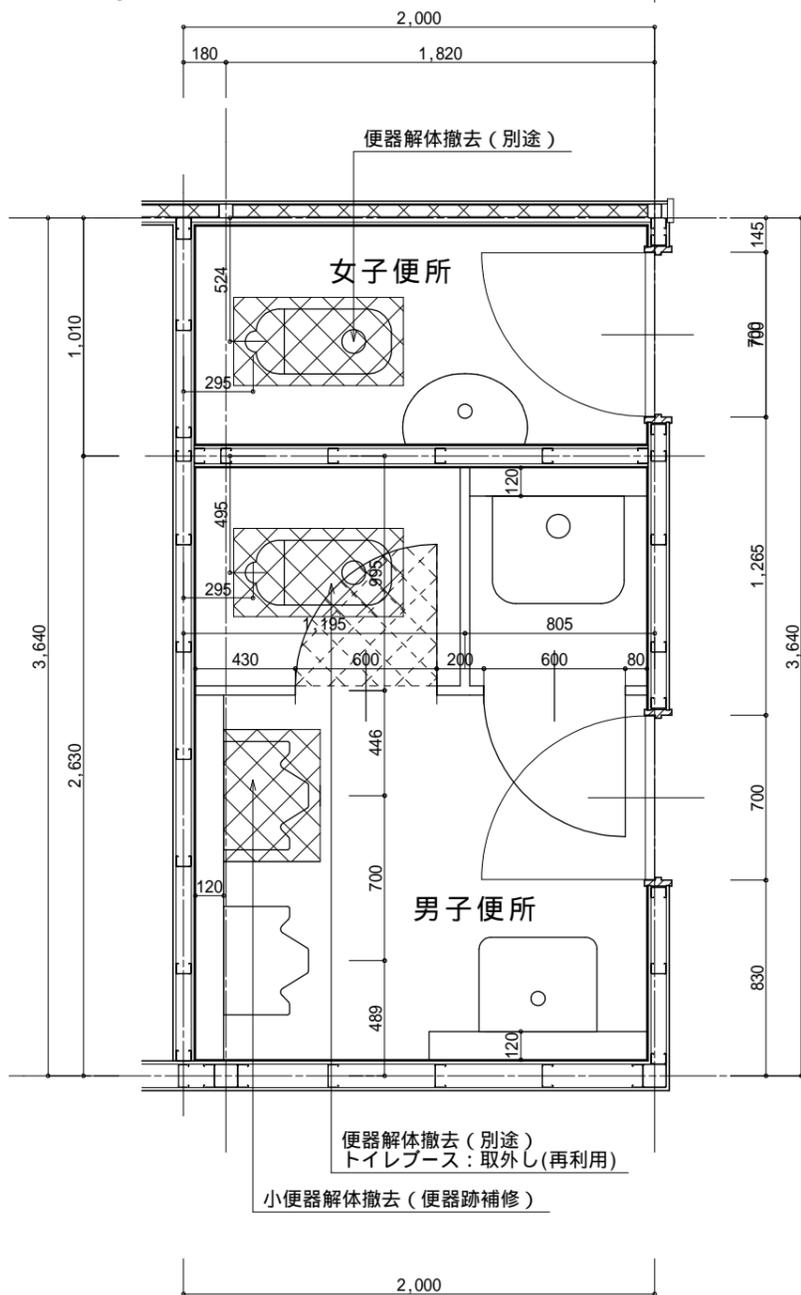
凡例



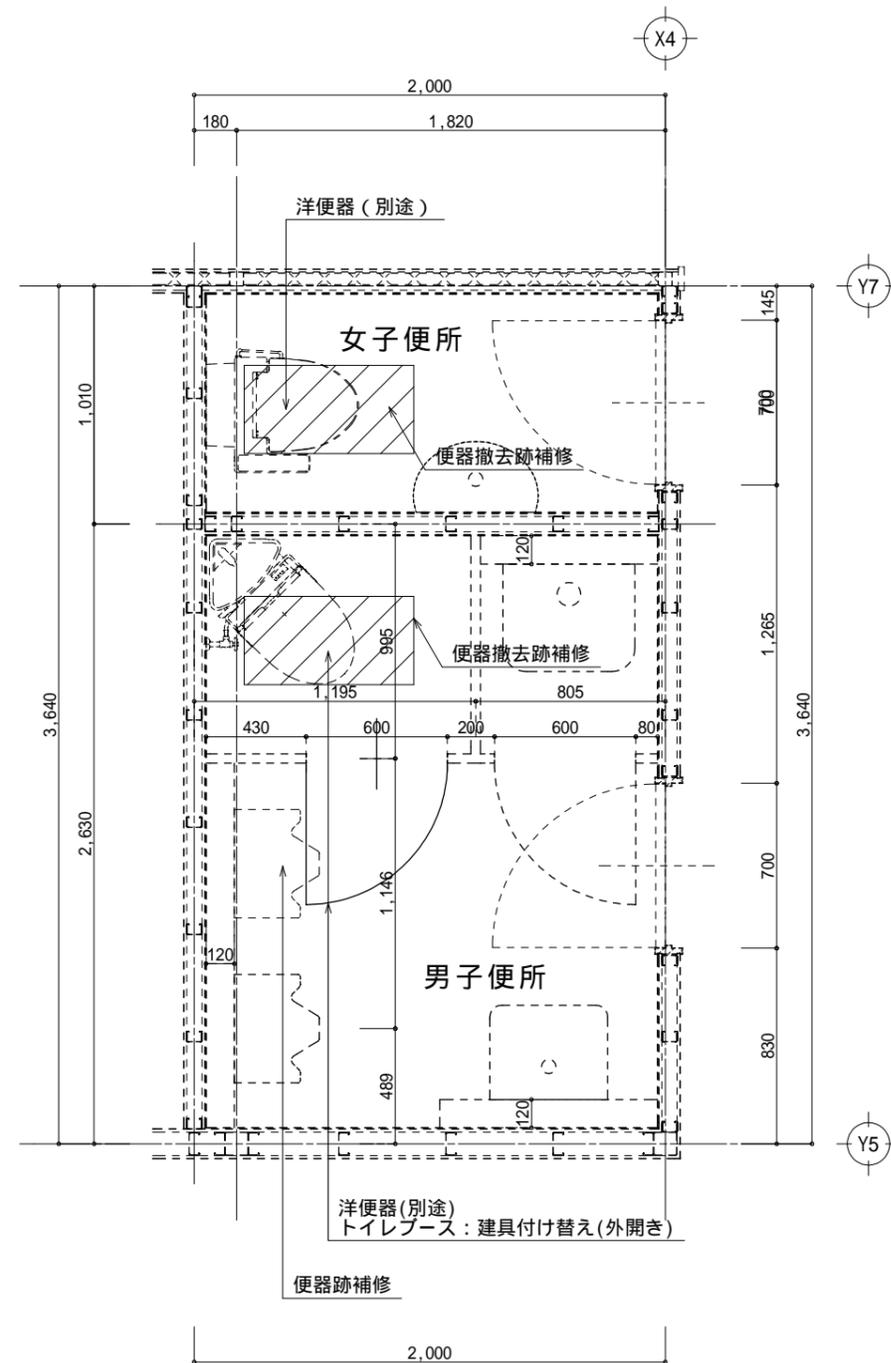
解体撤去部分を示す
衛生器具撤去(別途)



取外し(再利用)部分を示す



(改修前)



(改修後)

特記事項	訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号
岡田建築設計事務所
 一級建築士 第102449号 岡田文夫

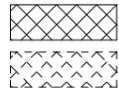
JOB NO.	DATE
	2024.02.
CH.	DR.

SCALE
1/30

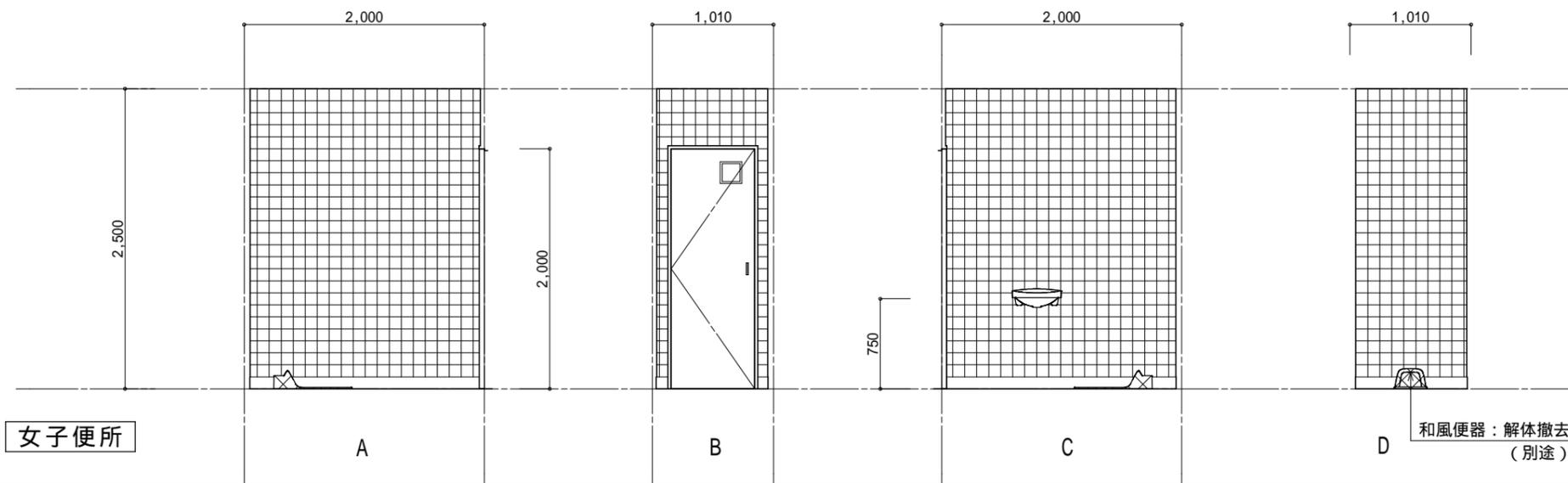
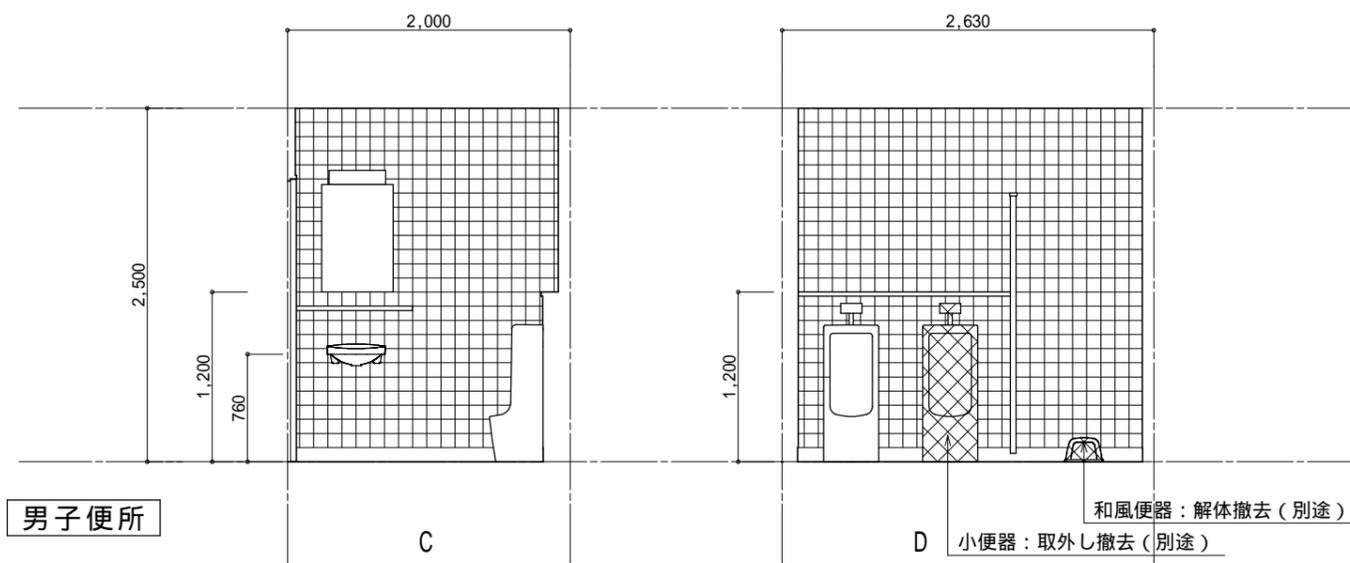
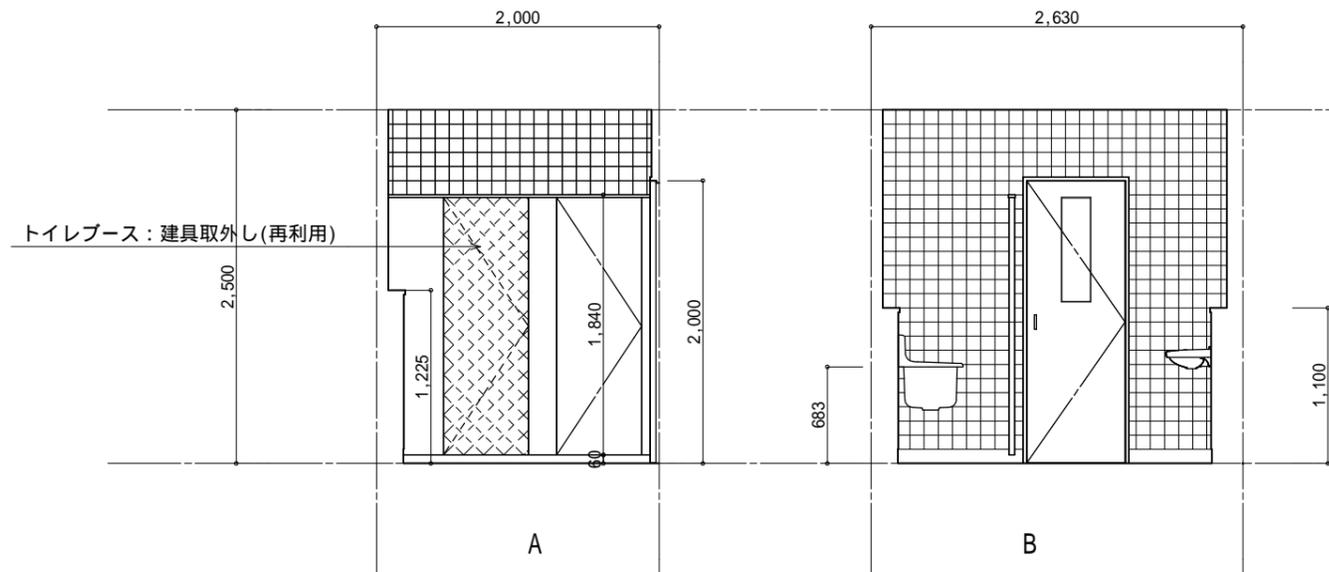
TITLE	NO.
本郷支所移転改修工事(建築主体工事)	A
NAME	38
(改修前・後)2階便所 平面詳細図	

図面縮小率
A-3 : 100%
A-4 : 71%

凡例



解体撤去部分を示す
衛生器具撤去(別途)
取外し(再利用)部分を示す



特記事項	訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号
岡田建築設計事務所
 一級建築士 第102449号 岡田文夫

JOB NO.	DATE
	2024.02.
CH.	DR.

SCALE
1/50

TITLE
本郷支所移転改修工事(建築主体工事)
NAME
(改修前)2階便所 展開図

NO.
A / 39

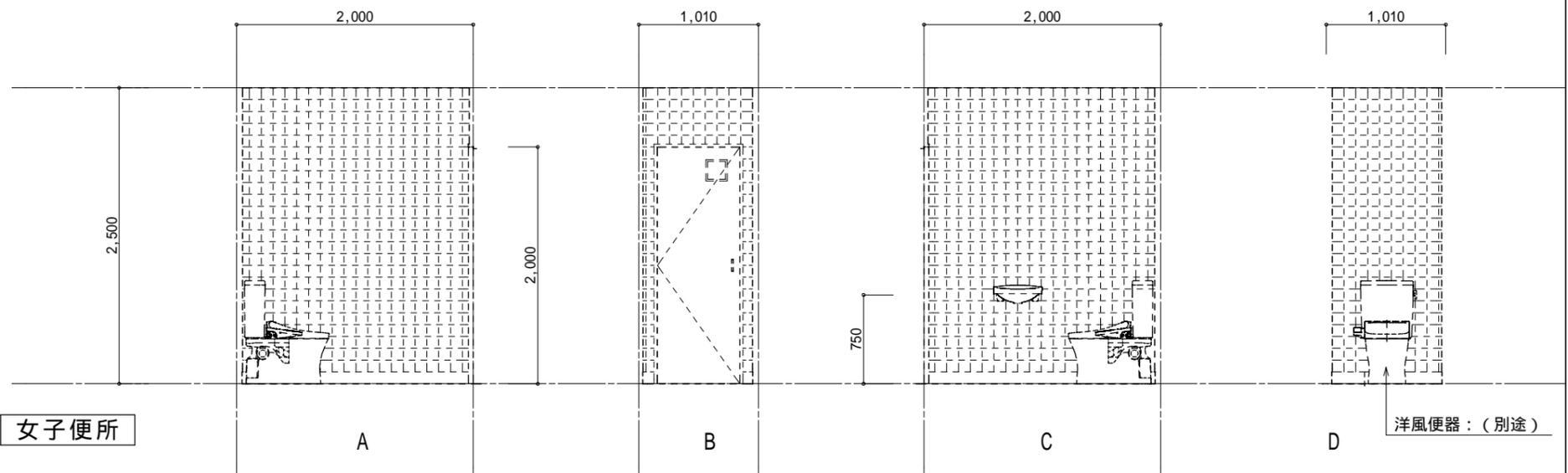
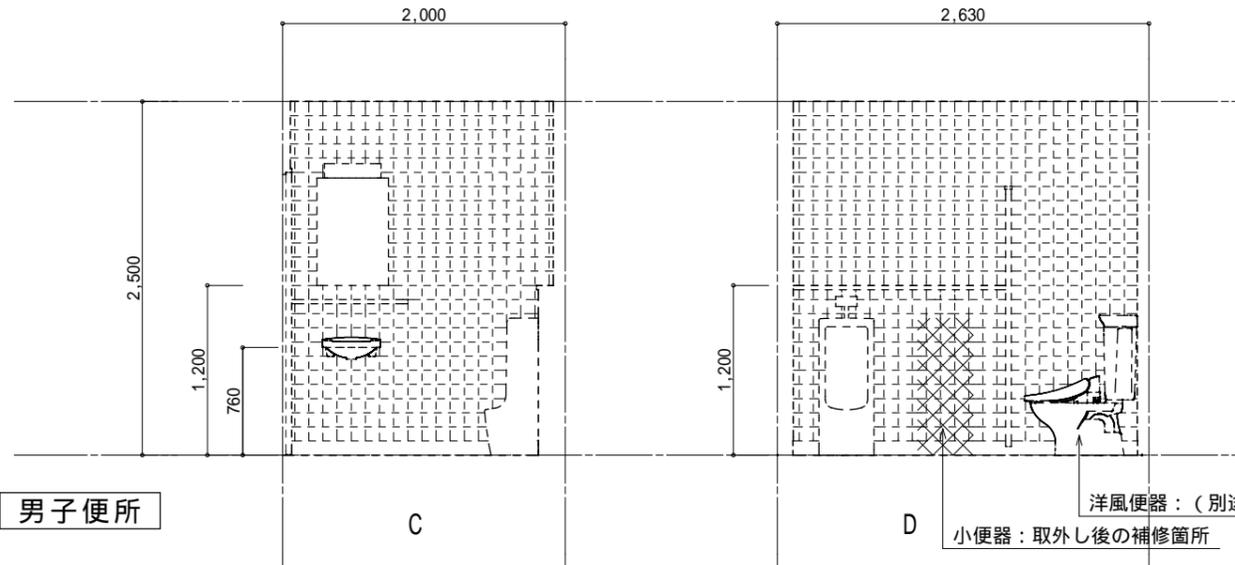
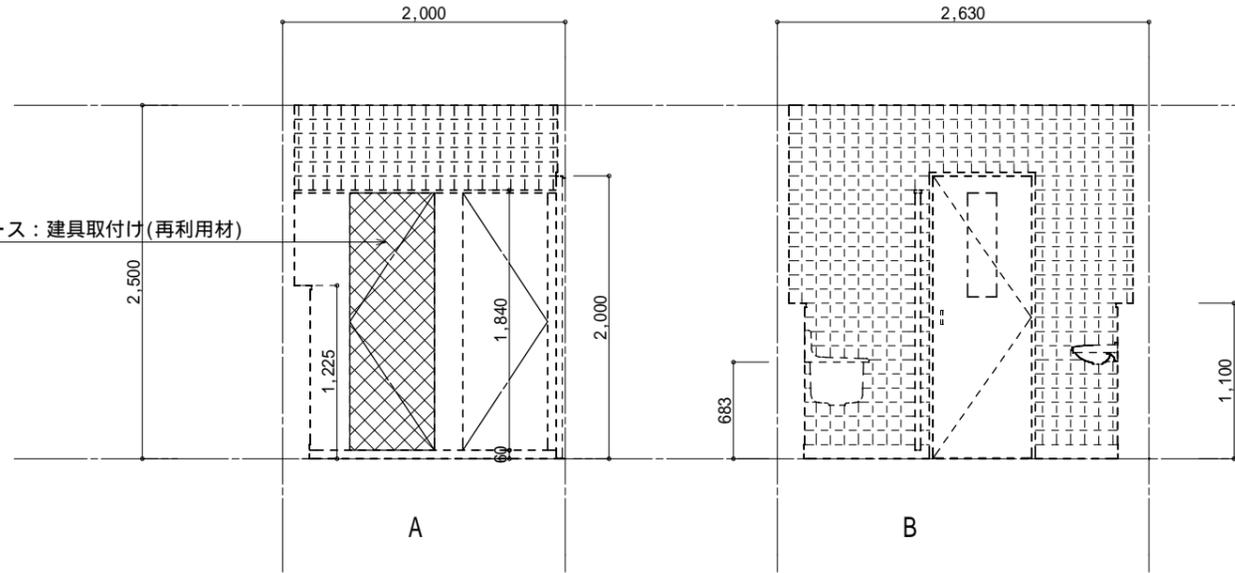
図面縮小率
A-3 : 100%
A-4 : 71%

凡例



取付け(再利用材)部分を示す

トイレブース：建具取付け(再利用材)



特記事項
訂正事項

訂正事項

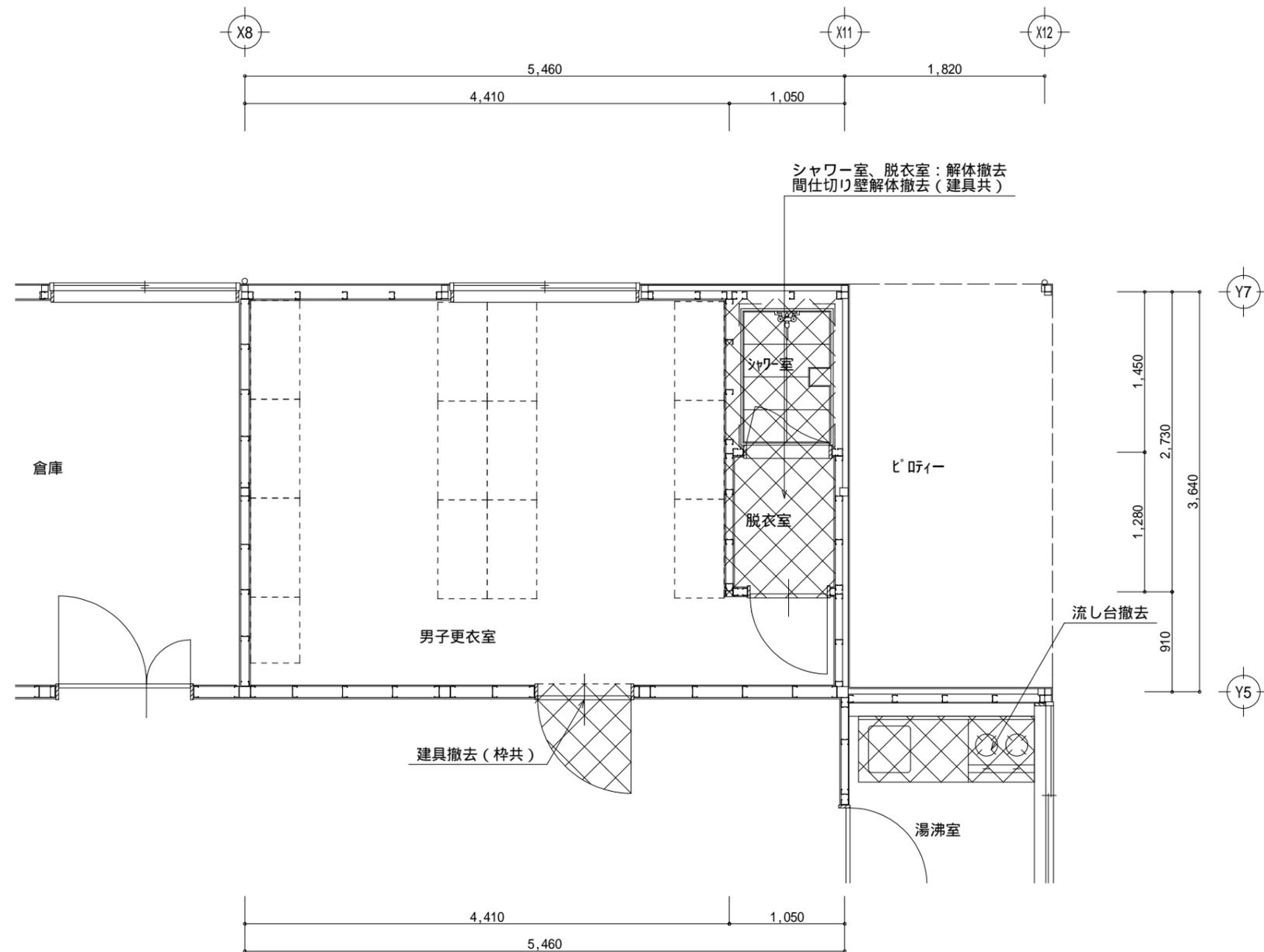
一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号
岡田建築設計事務所
 一級建築士 第102449号 岡田文夫

JOB NO.	DATE
	2024.02.
CH.	DR.

SCALE
1/50

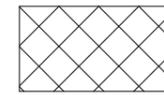
TITLE
本郷支所移転改修工事(建築主体工事)
NAME
(改修後)2階便所 展開図

NO.	図面縮小率
A	A-3 : 100%
40	A-4 : 71%



1階男子更衣室

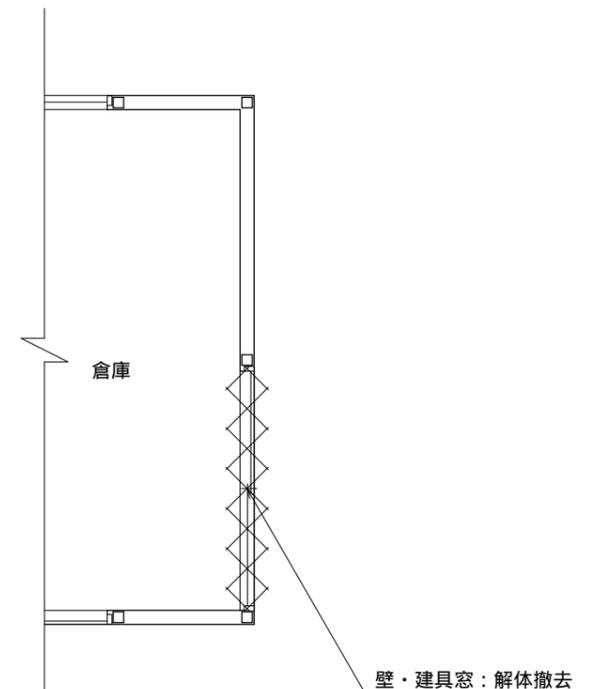
凡例



解体撤去部分を示す

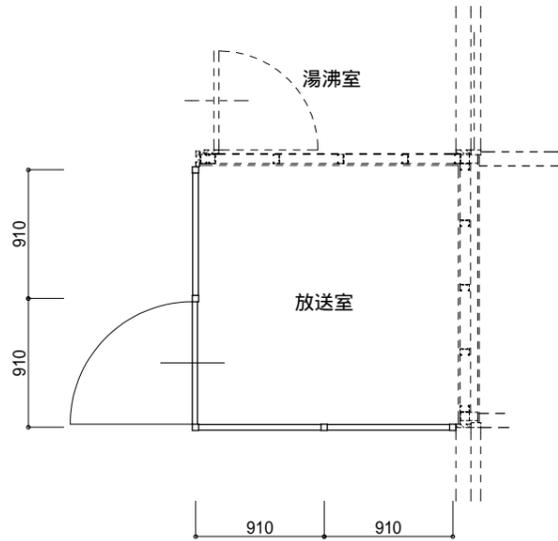


解体撤去部分を示す

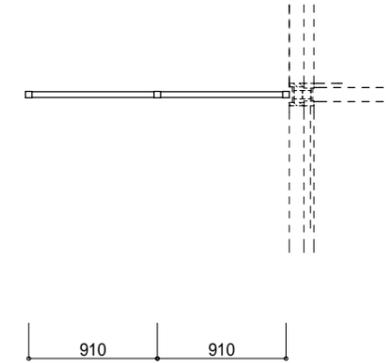


倉庫

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率 A-3 : 100% A-4 : 71%	
			CH.	CH.					DR.
									本郷支所移転改修工事(建築主体工事) NAME (改修前) 1階男子更衣室 、倉庫 平面詳細図

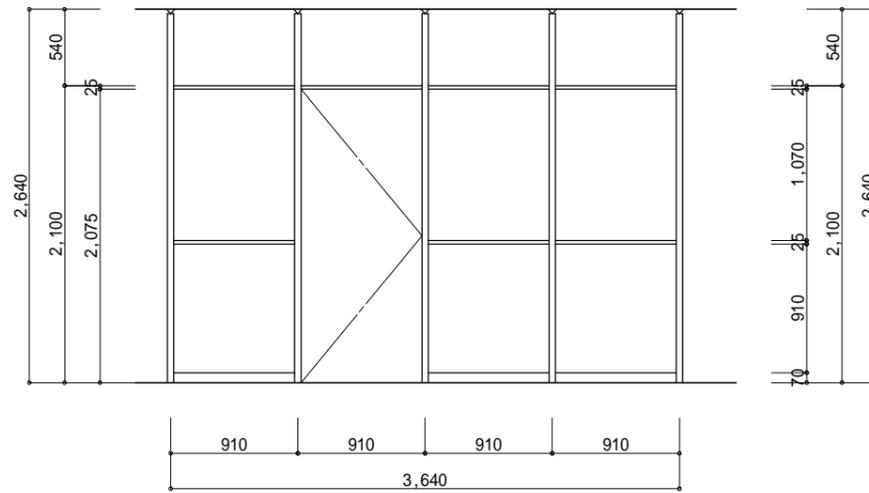


パーティション(1)平面図

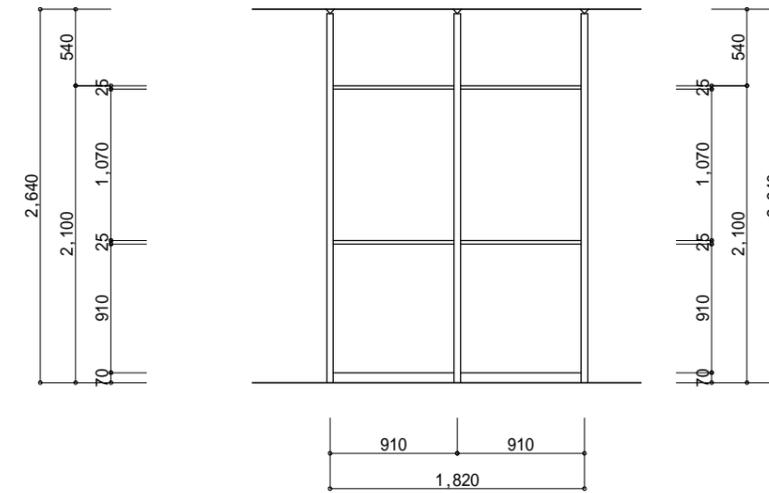


パーティション(2)平面図

90度



パーティション(1)展開図



パーティション(2)展開図

特記事項	訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号
岡田建築設計事務所
 一級建築士 第102449号 岡田文夫

JOB NO.	DATE
	2024.02.
CH.	CH.
	DR.

SCALE
1/50

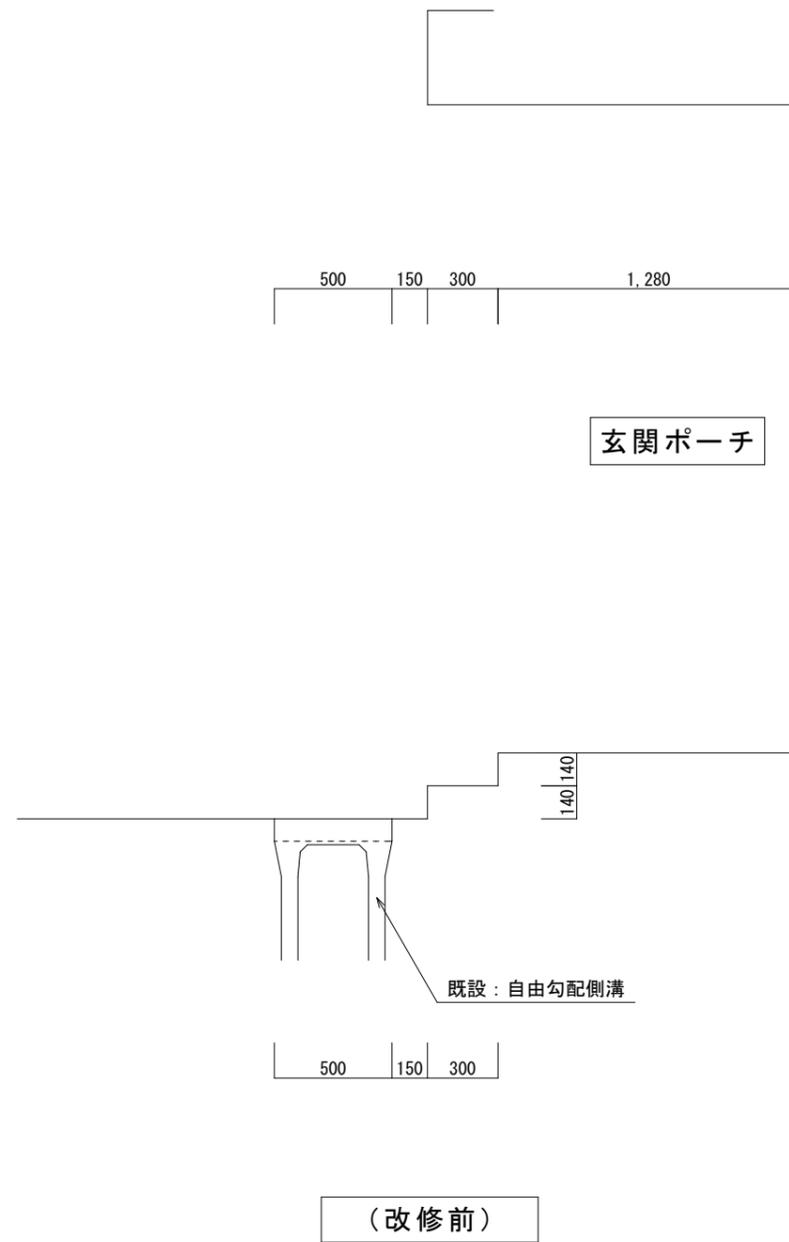
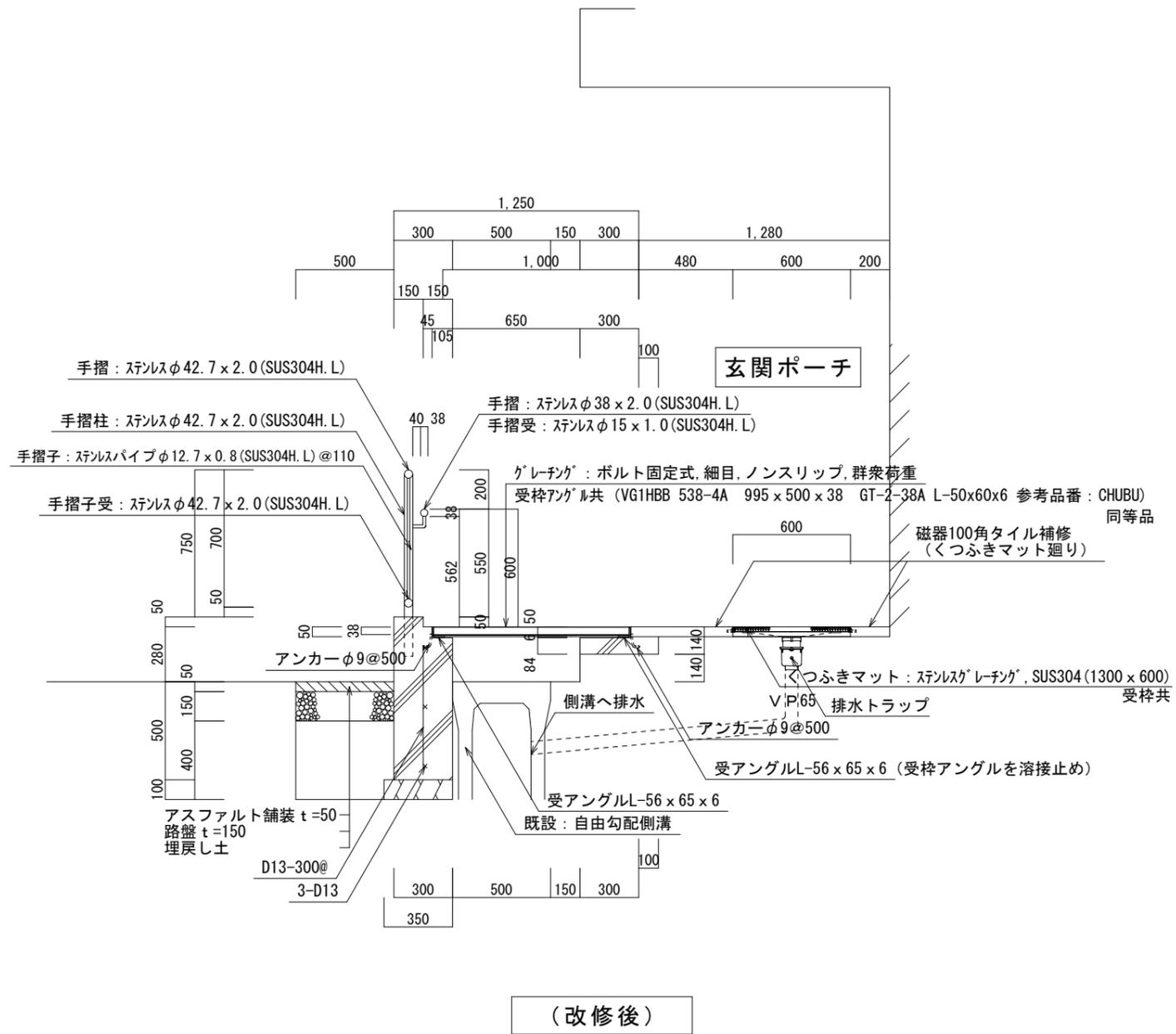
TITLE	本郷支所移転改修工事(建築主体工事)
NAME	(改修後)1階事務室 パーティション 平面図 展開図

NO.	図面縮小率
A	A-3 : 100%
43	A-4 : 71%

記号・数量	AD-1	1	玄関ホール	AD-2	1	玄関ホール	LSD-1	1	多目的便所
姿図									
種類	片引き自動ドア 建具見込 t=41 枠見込 100			同左			片引き戸 (スムードS)		
仕上	カラーアルミ			同左			化粧鋼板		
金物	自動ドア装置、本締り錠 標準金物一式			同左			引手、ラバトリ錠、標準金物一式		
硝子	TP5 (フィルム貼り)			同左			FL5 (フィルム貼り)		
備考	硝子：シール仕様、衝突防止			同左					

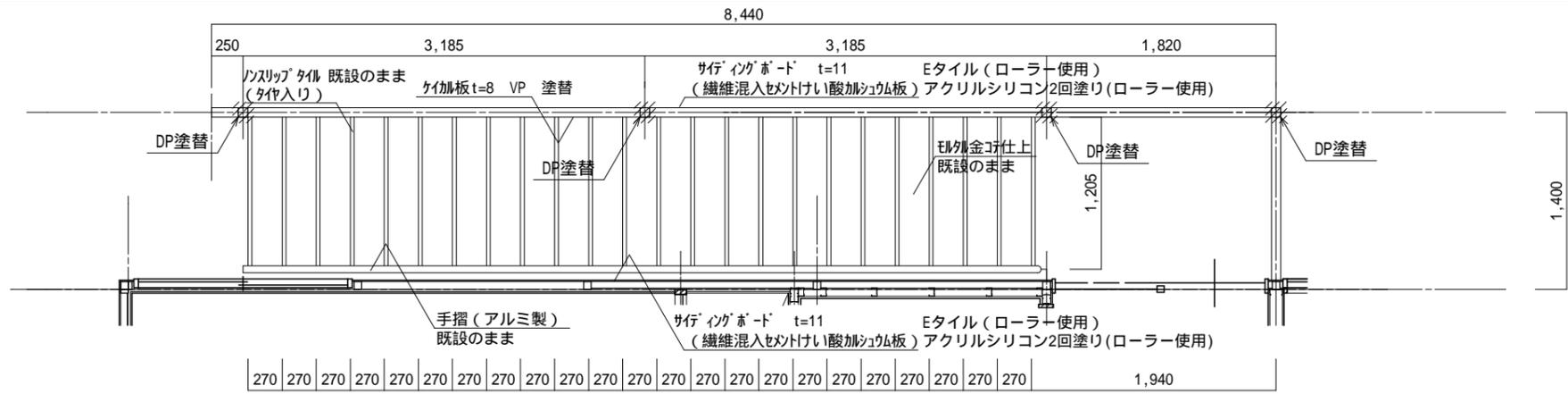
記号・数量	AD-3	1	警備員室	AD-4	1	事務室 (2)	AW-1	1	警備員室	WD-1	2	男子・女子更衣室
姿図												
種類	片開きフラッシュ戸 枠見込70			引き違い戸 枠見込70			引き違い窓 枠見込み70			片開き戸 戸見込み36		
仕上	カラーアルミ			カラーアルミ			カラーアルミ			両面：ポリ合板 t=4		
金物	丁番、ドアクローザー、レバーハンドル、戸当たり シリンダー錠 (内：サムターン) クレセント、標準金物一式						クレセント、標準金物一式			シリンダー錠、丁番、ドアクローザー、レバーハンドル 戸当たり、標準金物一式		
硝子				FL5 (フィルム貼り)、アルミパネル t=5			FL5			FL5 (フィルム貼り)		
備考	下枠：SUS304 HL、アルミガラリ			下枠：SUS304 HL 網戸						アンダーカット h=20、床見切り (SUS304)		

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22 (1) 0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO. A 44	図面縮小率 A-3 : 100% A-4 : 71%	
			CH.	CH.	DR.	1/50			本郷支所移転改修工事 (建築主体工事)
									(改修後) 建具表

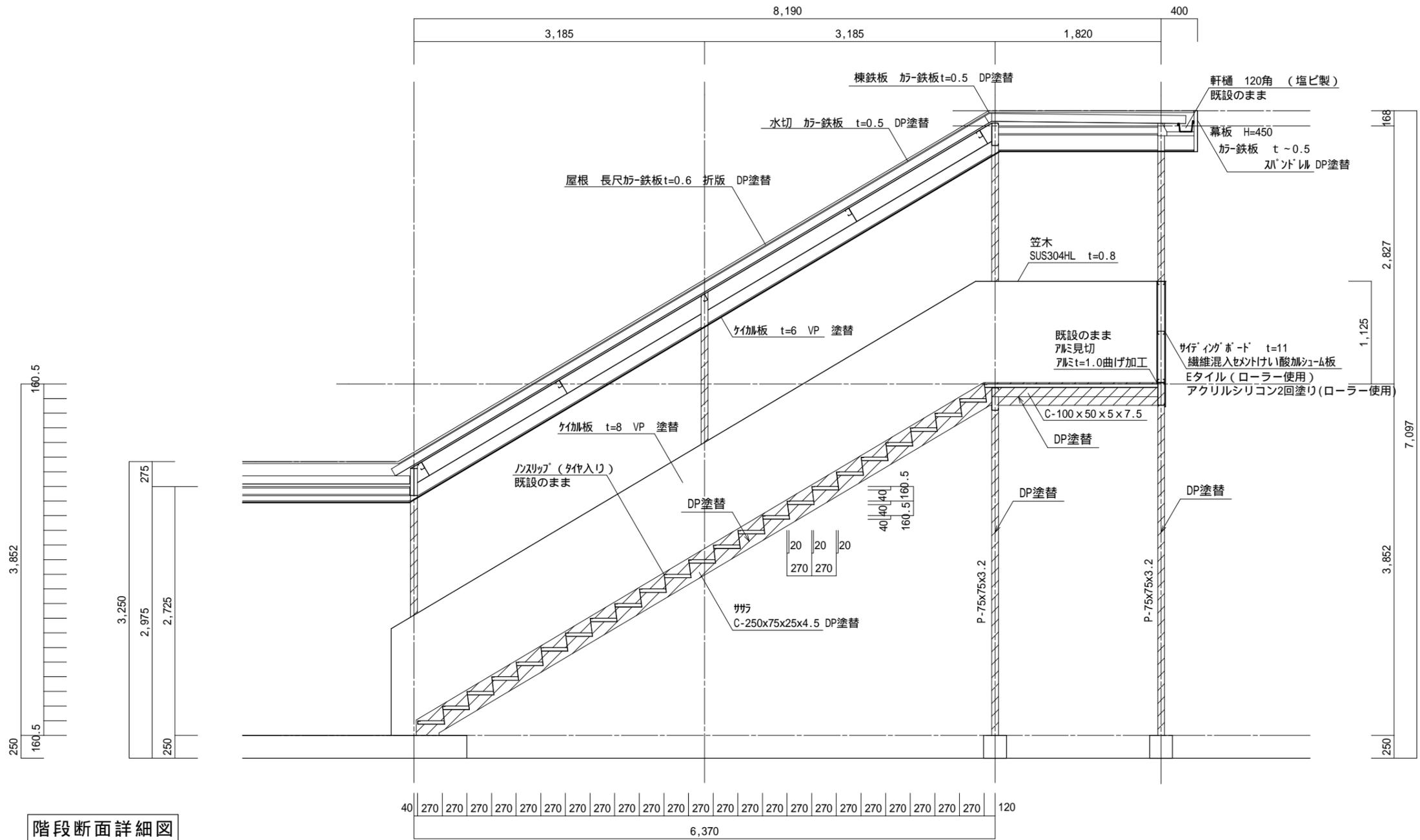


特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22 (1) 0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
						NAME	45	A-3 : 100%
						(改修前・後) 玄関ポーチ断面詳細図		A-4 : 71%

階段平面図



階段断面詳細図



- 凡例
- DP塗替
 - VP塗替

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO. CH.	DATE 2024.02. DR.	SCALE 1/50	TITLE 本郷支所移転改修工事 (建築主体工事) NAME (改修後) 階段平面・断面詳細図	NO. A 46	図面縮小率 A-3 : 100% A-4 : 71%
------	------	---	----------------	-------------------------	---------------	--	----------------	----------------------------------

<p>① 施設名称サイン S=1/20</p>	<p>② 施設名称サイン S=1/20</p>	
-------------------------	-------------------------	--

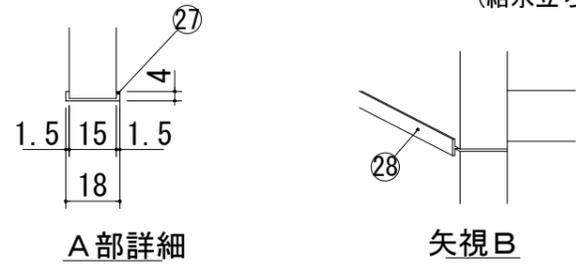
<p>④ 案内サイン S=1/20</p>	<p>⑤ 利用者用サイン S=1/20</p>	<p>アルミ庇詳細図 (参考図) S=1/10</p>
-----------------------	-------------------------	-----------------------------

<p>特記事項</p>	<p>訂正事項</p>	<p>一級建築士事務所 広島県知事登録22 (1) 0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫</p>	<p>JOB NO. DATE CH. CH. DR. 2024.02.</p>	<p>SCALE 1/20 1/10</p>	<p>TITLE 本郷支所移転改修工事 (建築主体工事) NAME 外部サイン、アルミ庇詳細図 (参考図)</p>	<p>NO. A 47</p>	<p>図面縮小率 A-3 : 100% A-4 : 71%</p>
-------------	-------------	---	--	--	--	-----------------------------------	---

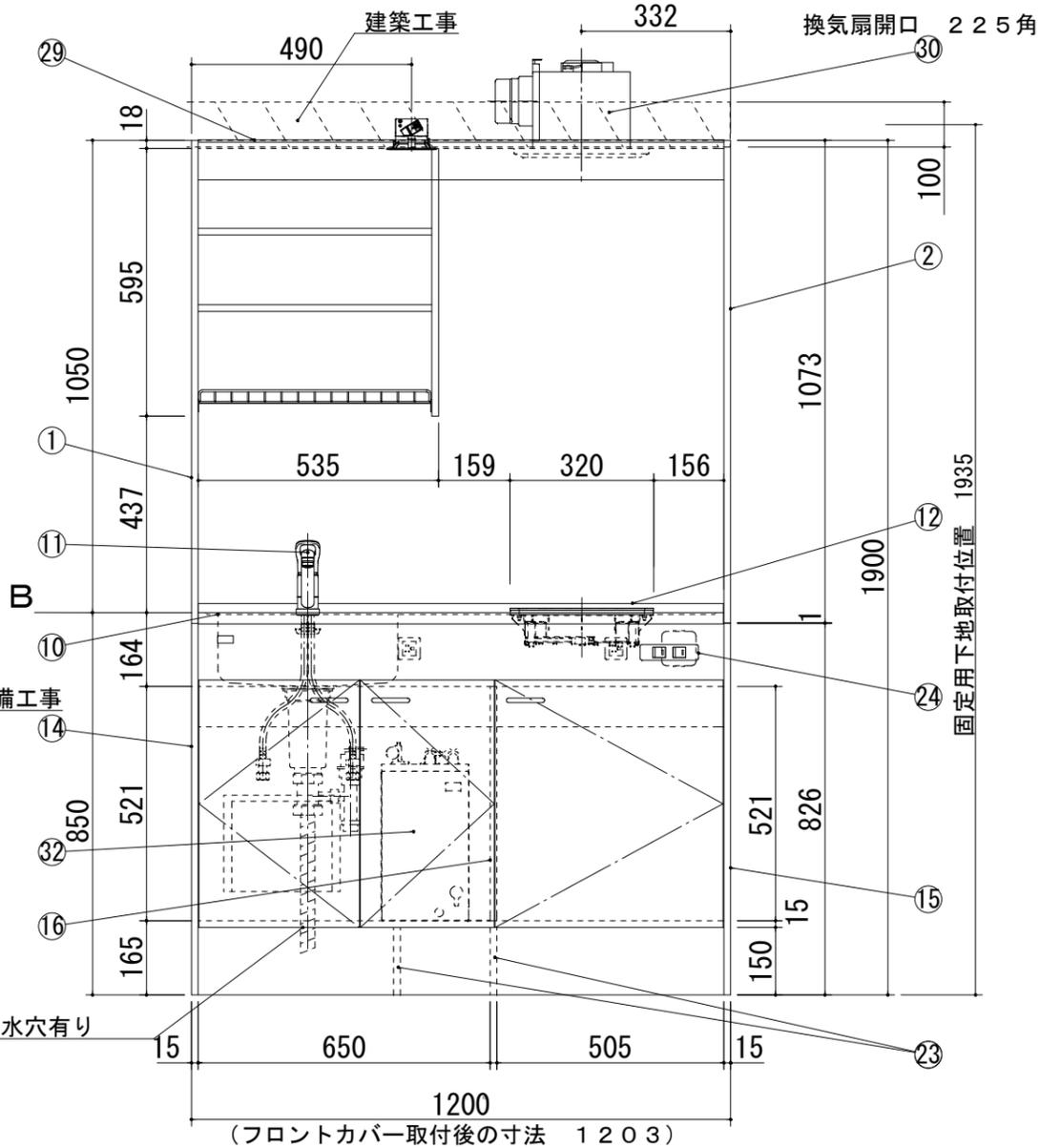
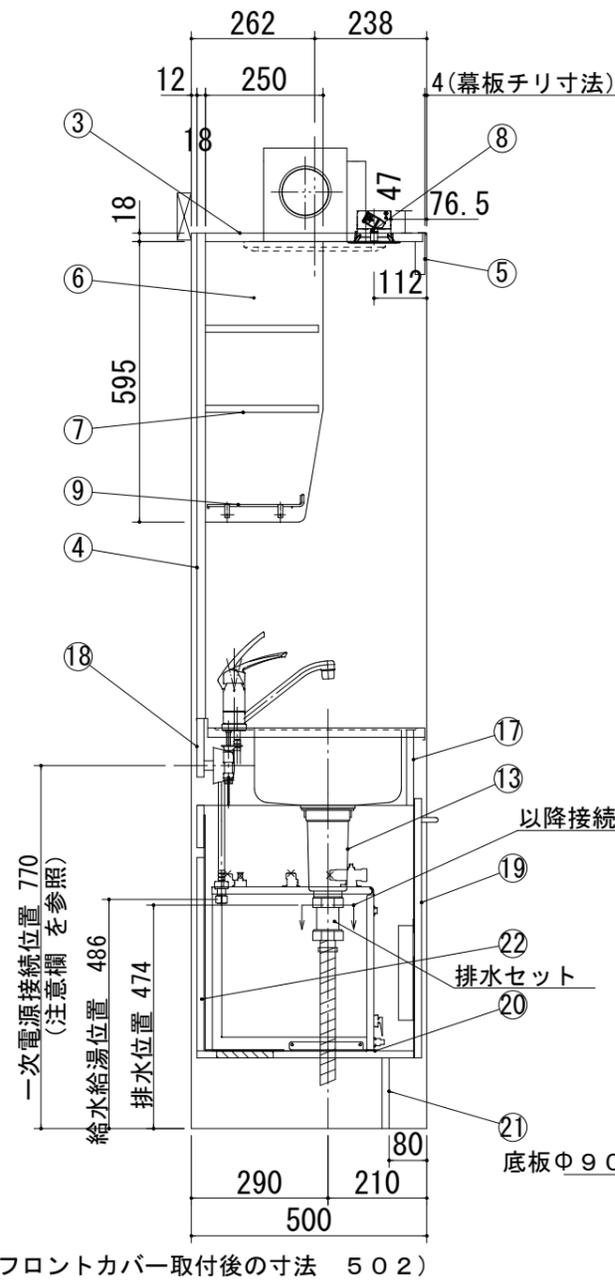
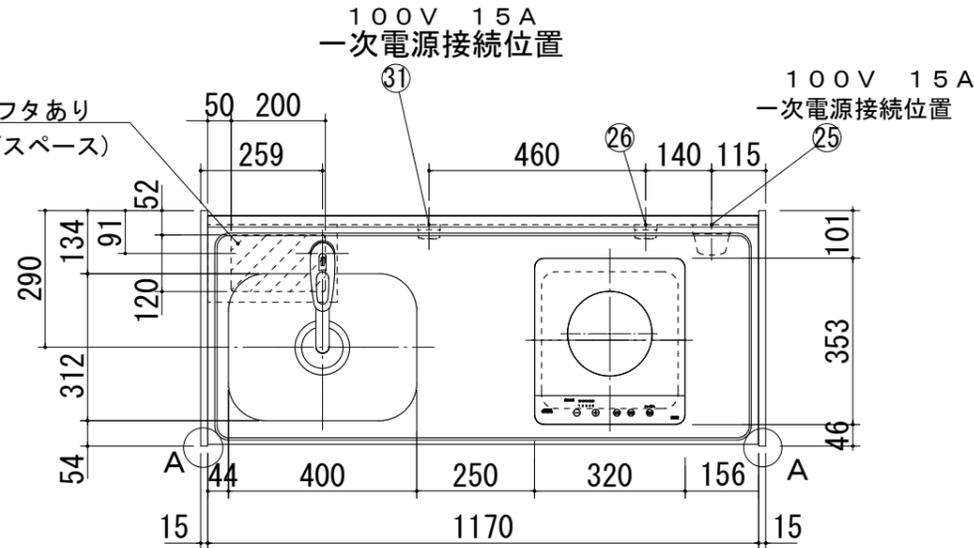
(警備員室)

健康対応ミニキッチン

F☆☆☆☆対応商品
ノンアスベスト仕様



点検フタあり
(給水立ち上げスペース)



No	名称	仕様	色
1	サイドパネルA	両面低圧メラミン化粧パーティ	ホワイト
2	サイドパネルB	内面: 化粧フノン板 t 3.0 (ノアス) 外面: 低圧メラミン化粧パーティ	ホワイト
3	天板	内面: 化粧フノン板 t 3.0 (ノアス)	ホワイト
4	バックパネル	内面: 化粧フノン板 t 3.0 (ノアス)	ホワイト
5	幕板	内面: 化粧フノン板 t 3.0 (ノアス) 外面: 低圧メラミン化粧パーティ	ホワイト
6	食器 側板	両面低圧メラミン化粧パーティ	ホワイト
7	食器 固定棚板	両面低圧メラミン化粧パーティ	ホワイト
8	照明器具	ダウンライト (100V LED)	
9	ミズキリ棚	ポリエチレンコーティング	

10	ワークトップ	ステンレス製	
11	シングルレバー水栓	KM5011TR20 (KVK製)	
12	IHヒーター	SIH-BH113A-S (三化製) 100V 1300W	
13	排水栓セット	ゴミ収納器付、ジャバラホース付 シーリングプレート付 (VP40管接続可能)	
14	側板 (シンク側)	両面低圧メラミン化粧パーティ	ホワイト
15	側板 (コンロ側)	両面低圧メラミン化粧パーティ	ホワイト
16	中仕切り	両面低圧メラミン化粧パーティ	ホワイト
17	フロントパネル	両面低圧メラミン化粧パーティ	ホワイト
18	ウシロ補強	パーティ	
19	トビラ	両面低圧メラミン化粧パーティ 包丁差し付 取っ手: 樹脂製	ホワイト
20	底板	両面低圧メラミン化粧パーティ 上かぶせ点検フタあり	ホワイト
21	ケコミ	両面低圧メラミン化粧パーティ	ホワイト
22	背板	カラー合板 t 2.5	ホワイト
23	底補強	両面低圧メラミン化粧パーティ	ホワイト
24	スイッチ	照明・換気扇用 2連スイッチ	
25	ジョイントボックス	100V 15A一次電源接続用	
26	コンセント	100V ヒーター用	
31	電温用コンセント	100V 15A一次電源接続用	

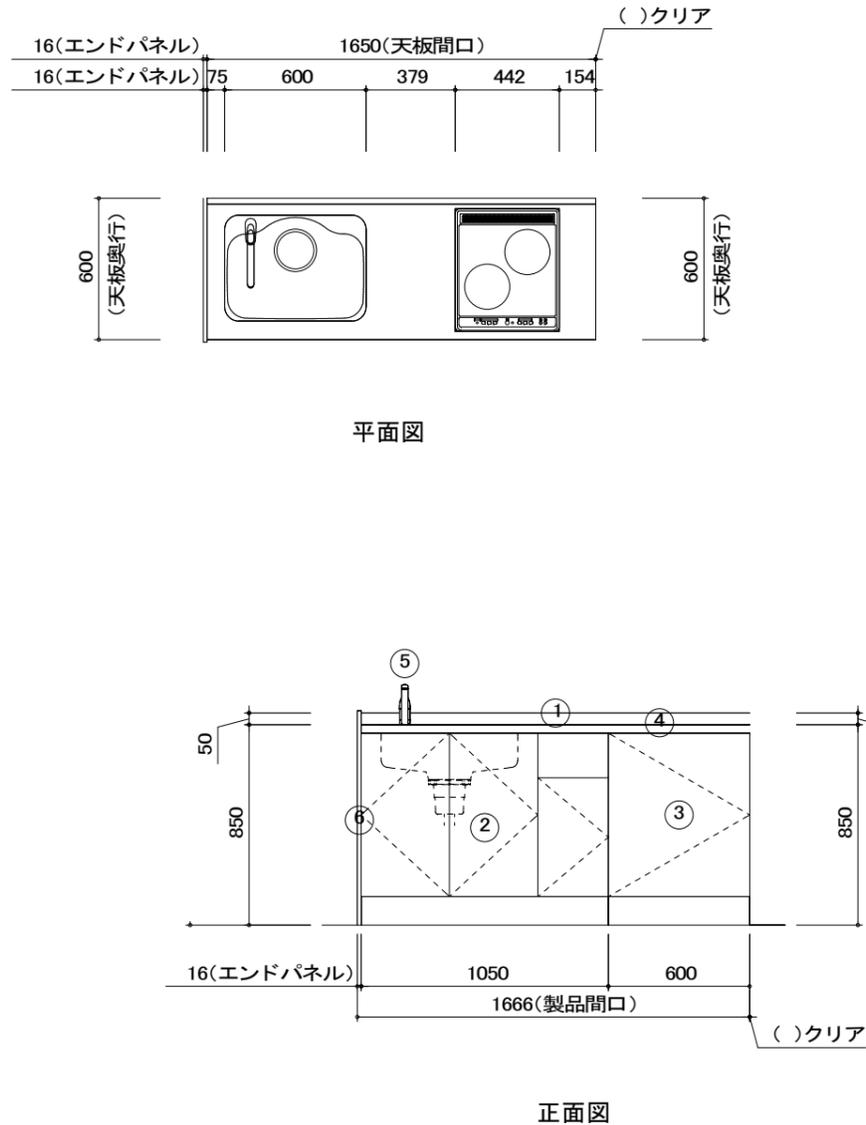
特注

特注

- 本図はLタイプを示し、Rタイプは本図と左右対称です。但し、スイッチはR、L共 左: 照明用 右: 換気扇用です。
- 換気扇開口: 225角 (φ100ダクト用)
- 不燃化粧板の不燃認定番号: NM-8577
- 仕様、寸法は改良の為に予告無しに変更する場合があります。商品の品質、品位を高める為ですので御理解を願います。
- 一次電源・給排水管・換気扇の接続及び取付は別途です。
- 一次電源は100V15Aを2回路用意して下さい。
- 防臭キャップは同梱されておりません。
- 一次電源コードの長さは一次電源接続位置より300mm以上延ばして下さい。
- 品番は参考品番とする。

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22 (1) 0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO. DATE 2024.02.	SCALE 1/15	TITLE 本郷支所移転改修工事 NAME ミニキッチン 詳細図 (参考図)	NO. A 48	図面縮小率 A-3: 100% A-4: 71%
------	------	--	-----------------------------	---------------	---	----------------	--------------------------------

(湯沸室)



■商品仕様概要

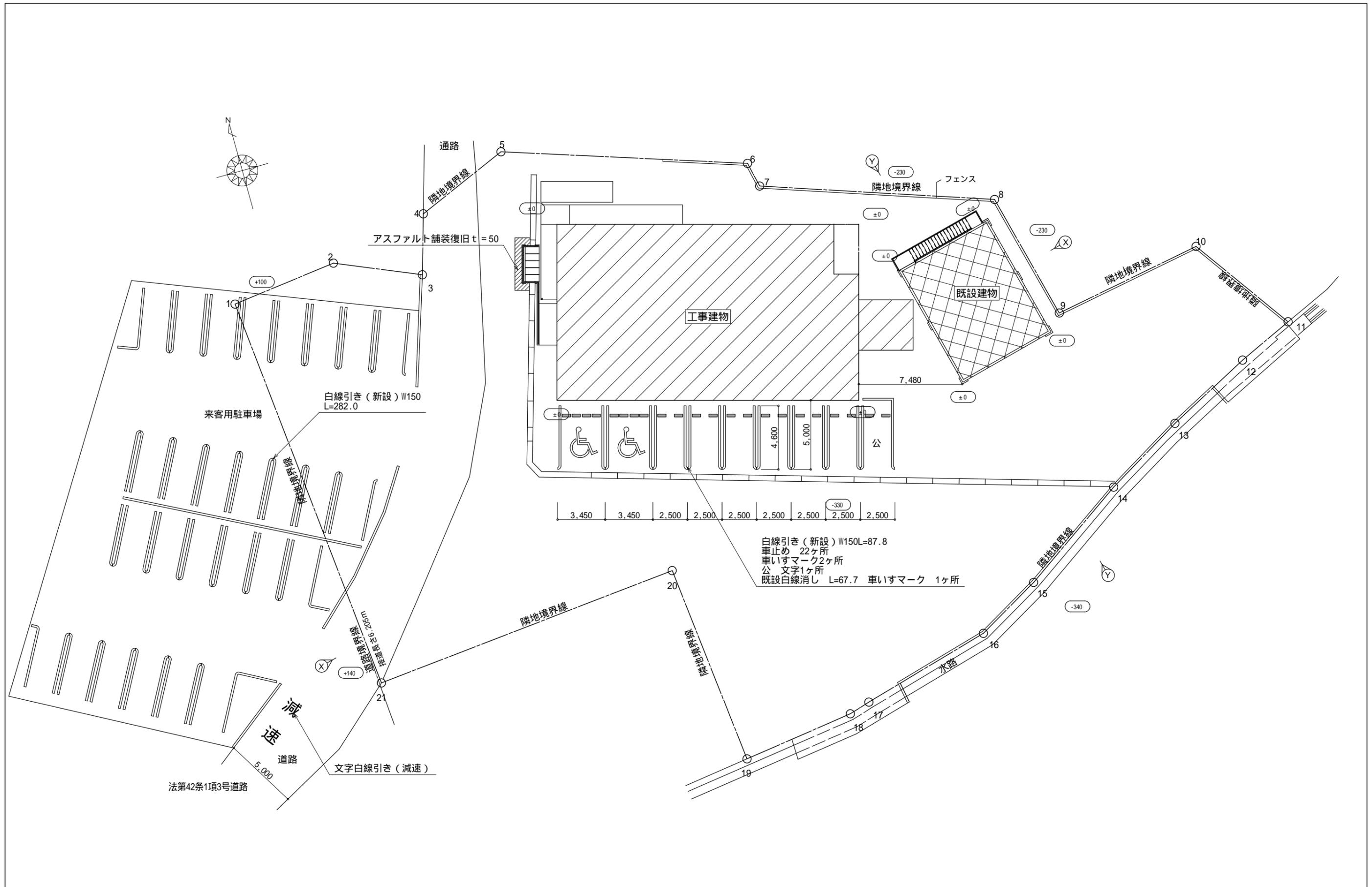
商品仕様	商品シリーズ	コンパクトキッチン APISKA アピスカ		
	タイプ	扉タイプ		
	扉カラー	ホワイト		
	引手種類	ハンドル引手(シルバー)		
	天板形状・間口	I型165cm		
	奥行	60cm		
	天板高さ	85cm		
	キッチンパネル	-		
	キッチンパネルカラー	なし		
見切り・エッジ材	樹脂製			

■商品仕様書(キッチン側)

品目	仕様		備考	
天板	材質	ステンレス	色 ステンレス	
	シンク	ステンレスシンク(ZS)	色 ステンレス	
	部品	-	-	-
		-	-	-
		-	-	-
-		-	-	
下台	本体	木製	色 ホワイト	
	底板	木製底板		
	引出し	化粧ボード(一部樹脂製)		
	レール・丁番	-		
	部品(標準)	-		
	部品(オプション)	-		
設備仕様(下台)	水栓1	KXS871JT		
	水栓2	-		
	加熱機器(本体)	CS-G217BT	色 ブラック	
	加熱機器(トッププレート)	ガラスストップ	色 ブラック	
	加熱機器(レンジ)	-		
吊戸棚	本体	-		
	耐震ラッチ	-		
	部品	-		
レンジフード	品名	-		
	ファン仕様	-		
	部品	-		
設備仕様(上台)	照明ユニット	-		
	アイラック	-		
	電動昇降吊戸棚	-		
	昇降棚	-		
エンドパネル	材質	木製	色 ホワイト	
天井幕板	品名	-		

※コンパクトキッチン APISKA アピスカ(タカラ同等品)

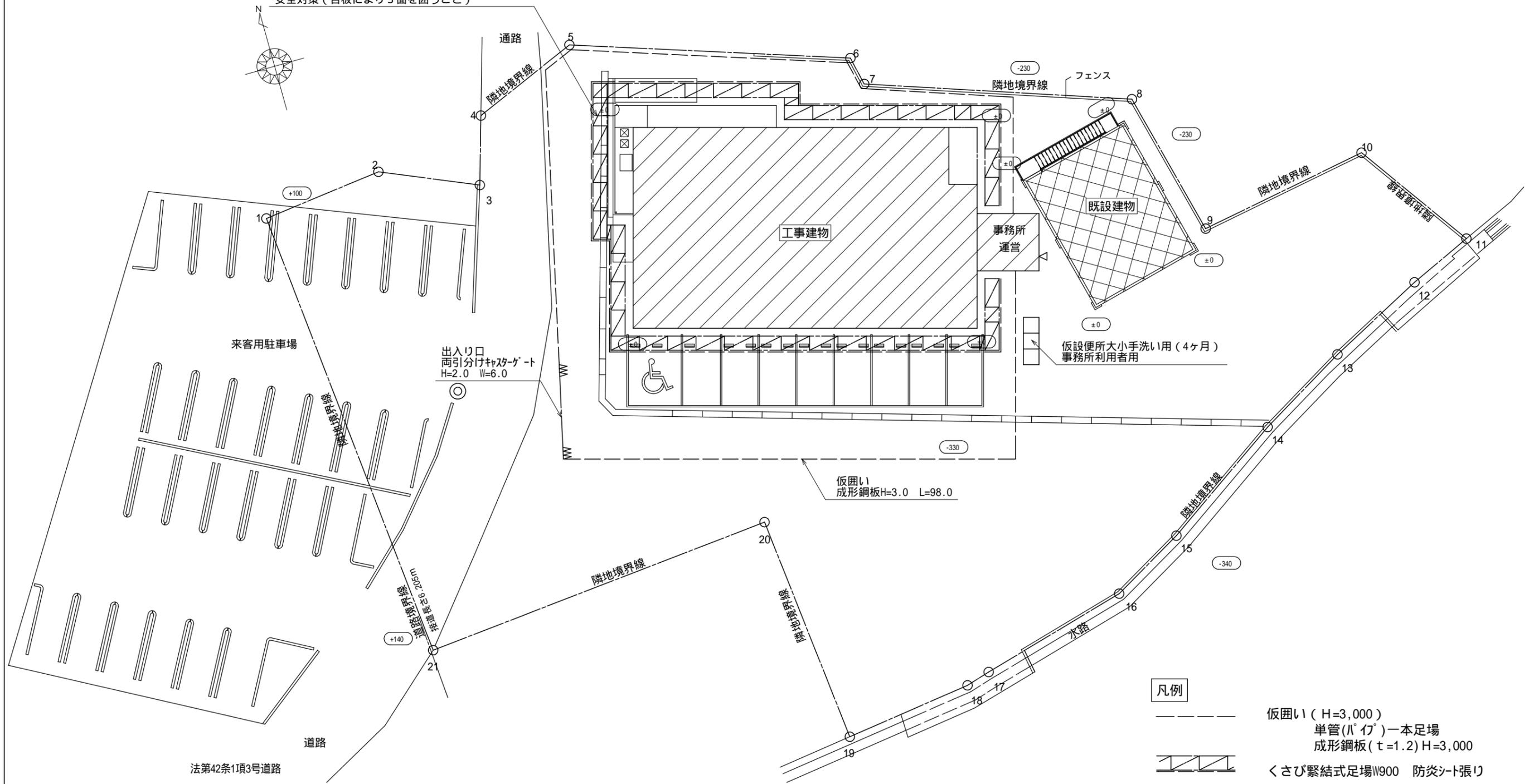
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO. A 49	図面縮小率 A-3: 100% A-4: 71%	
			CH.	CH.	DR.	1/30			本郷支所移転改修工事
									流し台 詳細図(参考図)



白線引き (新設) W150L=87.8
 車止め 22ヶ所
 車いすマーク2ヶ所
 公 文字1ヶ所
 既設白線消し L=67.7 車いすマーク 1ヶ所

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO. CH.	DATE 2024.02. DR.	SCALE 1/250	TITLE 本郷支所移転改修工事 (建築主体工事) NAME (改修後)外構配置図	NO. A 50	図面縮小率 A-3 : 100% A-4 : 71%
------	------	---	----------------	-------------------------	----------------	--	----------------	----------------------------------

2階への出入口
外部足場設置において、階段下に出入口を設け、
安全対策（合板により3面を囲うこと）



- 凡例**
- 仮囲い (H=3,000)
単管(パイプ)一本足場
成形鋼板 (t=1.2) H=3,000
 - ▨ くさび緊結式足場W900 防災シート張り
 - ◎ 交通誘導員 (誘導員設置 - 1箇所)

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
			CH.	CH.				
						NAME	52	A-4 : 71%
						仮設計画図 (参考図) (2期)		

参考数量書

工事名称 本郷支所移転改修工事（建築主体工事）

工事場所 三原市本郷南六丁目

[工事概要]

用途, 構造, 面積	事務所、鉄骨造 2 階建て、床面積557.57㎡	
工事範囲	建築工事一式	
別途発注工事	本郷支所移転改修工事（電気設備工事）、本郷支所移転改修工事（機械設備工事）	
工期	契約締結日の翌日 ～ 令和7年2月25日	
一般事項		
《 工事予算内訳 》	合計金額	
〈内 訳〉		
区分	金額	概要
設計金額		
消費税額		
合計金額		

工事費内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		
調査基準価格	1	式		
調査基準価格の100/110	1	式		

建築工事 科目別内訳

改修工事									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
直接仮設		1		式					
土工		1		式					
鉄筋		1		式					
コンクリート		1		式					
型枠		1		式					
防水		1		式					
タイル		1		式					
木		1		式					
金属		1		式					
左官		1		式					
建具		1		式					
塗装		1		式					
内外装		1		式					
ユニット及びその他		1		式					
構内舗装		1		式					

建築工事 中科目別内訳

改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		
計					
土工		1	式		
計					
鉄筋	鉄筋	1	式		
計					
コンクリート	躯体	1	式		
計					
型枠	躯体	1	式		
計					
防水	外部	1	式		
計					
タイル	外部	1	式		
タイル	内部	1	式		
計					

建築工事 中科目別内訳

改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
木	木	1	式		
計					
金属	外部	1	式		
金属	内部	1	式		
計					
左官	外部	1	式		
左官	内部	1	式		
計					
建具	アルミニウム製建具	1	式		
建具	鋼製軽量建具	1	式		
建具	木製建具	1	式		
建具	ガラス	1	式		
計					
塗装	外部	1	式		
塗装	内部	1	式		

建築工事 中科目別内訳

改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
計					
内外装	外部	1	式		
内外装	内部	1	式		
計					
ユニット及びその他	外部	1	式		
ユニット及びその他	内部	1	式		
計					
構内舗装		1	式		
計					
とりこわし		1	式		
計					
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処分	1	式		
発生材処理	スクラップ	1	式		
計					

建築工事 細目別内訳

改修工事		直接仮設				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
墨出し(外壁改修)	タイル・モルタル塗替等 一般	3.6	m ²			
養生(外壁改修)		169	m ²			
整理清掃後片付け (外壁改修)		169	m ²			
開口部養生 (外壁改修)	合板張り養生	84.7	m ²			
外部足場	くさび式連結足場 巾900	661	m ²			
災害防止	防災シート	661	m ²			
墨出し(内部改修)	複合改修	571	m ²			
養生(内部改修)	複合改修	571	m ²			
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	571	m ²			
内部仕上足場 (改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	571	m ²			
計						

改修工事		建具		アルミニウム製建具			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
AD-1 片引き自動ドア	W2696×H2370	1	か所				
AD-2 片引き自動ドア	W2606×H2370	1	か所				
AD-3 片開きフラッシュ戸	W800×H2000	1	か所				
AD-4 引違い戸	W1660×H2000	1	か所				
AW-1 引違い窓	W720×H600	1	か所				
AW-11 引違い窓	W1655×H1419 網戸のみ新設	29	か所				
AW-12 引違い窓	W1655×H879 網戸のみ新設	6	か所				
AW-13 引違い窓	W1655×H489 網戸のみ新設	2	か所				
自動ドアエンジン 装置		2	台				
取付費		1	式				
運搬費		1	式				
法定福利費		1	式				
計							

改修工事		内外装		内部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ビニル床シート	無地 厚さ2.0 複層ビニル床シートFS 一般床 熱溶接工法	30.2	m ²			
ビニル床タイル	厚さ2.0 コンポジションビニル床タイルKT 一般床	4.1	m ²			
畳表替え	1帖	10	枚			
ビニル幅木	高さ75	35.5	m			
巾木 長尺塩ビシート		1	m ²			
壁 せっこうボード 張り (GB-R)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 突付け -	97.7	m ²			
壁 せっこうボード 張り (GB-R)	厚 9.5 準不燃 鋼製、木、ボード下地 突付け -	14.6	m ²			
壁ビニルクロス貼 り		80.3	m ²			
天井 化粧 せっこうボード 張り (GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバーチン 突付け	21.1	m ²			
天井廻縁	塩化ビニル製	24.7	m			
遮音材 (壁内部)	グラスウール t=50	22.3	m ²			
計						

改修工事		とりこわし					
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
(外部)							
靴拭きマット撤去	塩ビ製ケレチング 600×1300	1	か所				
床タイル撤去	下地モルタル共 集積共	2	m ²				
アスファルト舗装撤去		3	m ²				
軒裏ケイカル板撤去		2.1	m ²				
外壁ケイカル板撤去		4	m ²				
シーリング撤去	集積共	370	m				
(内部)							
ビニル床シート撤去	集積共	20.2	m ²				
床タイル撤去	下地モルタル共 集積共	0.5	m ²				
ビニル幅木撤去	一般 集積共	26.5	m				
壁石こうボード撤去		72.2	m ²				
壁ビニルクロス撤去		52.4	m ²				
天井化粧石こうボード撤去		19.4	m ²				
天井下地撤去	集積共	19.4	m ²				

改修工事		とりこわし					
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
家具類撤去		1	式				
掃除流し撤去		1	か所				
面台撤去		1.7	m				
フライント [®] 撤去		33	m ²				
パ [®] ーション撤去		36	m ²				
コンロ台撤去		1	台				
シャワーブース撤去		1	か所				
移動式書架撤去	W2250×D1800×H2160	1	か所				
手洗い器撤去		1	か所				
トイレ手摺り撤去		4	か所				
計							

